

5-10 景観

5-10-1 現況

5-10-1-1 緑視率

緑視率については、「現況の緑視率」を評価基準として評価する。現況の緑視率は、対象となる各会場の最寄りの公共交通機関の駅からのアクセスルートにおけるものとし、現地調査を行うことによって把握した。

現地調査の対象としたのは、緑視率に影響を与えられと考えられる新設恒久施設、既存施設及び外部を改築又は改修する施設のある会場、ならびにアクセスルートより視認できる仮設のある会場とした。調査の対象とした会場を表 5-10-1（p5-10-2～5-10-4）に示す。

なお、東京スタジアム、札幌ドーム、宮城スタジアム、埼玉スタジアム 2002、横浜国際総合競技場については、土地の改変は行われなかったため評価対象外とした。

メモ

「緑視率」とは、日常生活の実感として捉えられる緑の量として、ある決まった方法（ここでは、アクセスルート上で、見晴らしの良い地点もしくは人が集まりやすい地点、初めて施設が視界に入った地点と施設の直前を結ぶ中央付近、又は施設の全景が視界に入る地点等とし、人間が通常見ている視界に近い状態を想定して撮影）で撮影した写真の中に占める緑の割合のことをいう。

表 5-10-1 (1) 緑視率調査対象会場一覧

会場 No.	会場名	調査対象	最寄り駅	路線名
1	オリンピックスタジアム (国立霞ヶ丘競技場)	○(新設恒久施設)	①千駄ヶ谷 ②信濃町 ③国立競技場 ④外苑前 ⑤青山一丁目	①ＪＲ中央線・総武線 ①ＪＲ中央線・総武線 ③都営大江戸線 ④東京メトロ銀座線 ⑤東京メトロ銀座線・半蔵門線・都営大江戸線
2	東京体育館	○(外部の仮設)	①千駄ヶ谷 ②信濃町 ③国立競技場 ④外苑前 ⑤青山一丁目	①ＪＲ中央線・総武線 ②ＪＲ中央線・総武線 ③都営大江戸線 ④東京メトロ銀座線 ⑤東京メトロ銀座線・半蔵門線・都営大江戸線
3	国立代々木競技場	○(仮設)	①原宿 ②明治神宮前 ③代々木公園 ④代々木八幡	①ＪＲ山手線 ②東京メトロ千代田線 ③東京メトロ千代田線 ④小田急小田原線
4	日本武道館	○(仮設)	①九段下 ②竹橋	①東京メトロ半蔵門線・東西線・都営新宿線 ②東京メトロ
5	皇居外苑	○(仮設)	①東京 ②有楽町 ③二重橋前 ④大手町 ⑤日比谷 ⑥桜田門	①ＪＲ山手線、京浜東北線 ②ＪＲ山手線、京浜東北線 ③東京メトロ千代田線 ④東京メトロ丸の内線、東西線、千代田線、半蔵門線、都営三田線 ⑤東京メトロ日比谷線、千代田線、都営三田線 ⑥東京メトロ有楽町線
6	東京国際フォーラム	×(外部の仮設なし)	①有楽町 ②東京 ③二重橋前 ④大手町 ⑤日比谷	①ＪＲ山手線、京浜東北線 ②ＪＲ山手線、京浜東北線 ③東④東京メトロ丸の内線、東西線、千代田線、半蔵門線、都営三田線 京メトロ千代田線 ⑤東京メトロ日比谷線、千代田線、都営三田線
7	国技館	×(外部の仮設なし)	両国	ＪＲ総武線、都営大江戸線
8	有明アリーナ	○(新設恒久施設)	①有明テニスの森 ②有明 ③市場前 ④国際展示場 ⑤東雲	①ゆりかもめ ②ゆりかもめ ③ゆりかもめ ④りんかい線 ⑤りんかい線
9	有明BMXコース	○(仮設)	①有明テニスの森 ②有明 ③市場前 ④国際展示場 ⑤東雲	①ゆりかもめ ②ゆりかもめ ③ゆりかもめ ④りんかい線 ⑤りんかい線

※グレーの塗りつぶしは、緑視率調査の対象としない会場または評価対象外の会場である

表 5-10-1 (2) 緑視率調査対象会場一覧

会場 No.	会場名	調査対象	最寄り駅	路線名
10	有明ペロドローム	○(仮設)	①有明テニスの森 ②有明 ③市場前 ④国際展示場 ⑤東雲	①ゆりかもめ ②ゆりかもめ ③ゆりかもめ ④りんかい線 ⑤りんかい線
11	有明体操競技場	○(仮設)	①有明テニスの森 ②有明 ③市場前 ④国際展示場 ⑤東雲	①ゆりかもめ ②ゆりかもめ ③ゆりかもめ ④りんかい線 ⑤りんかい線
12	有明テニスの森	○(恒久施設、仮設)	①有明 ②国際展示場	①ゆりかもめ ②りんかい線
13	お台場海浜公園	○(仮設)	①台場 ②お台場海浜公園 ③東京テレポート	①ゆりかもめ ②ゆりかもめ ③りんかい線
14	潮風公園	○(仮設)	①台場 ②お台場海浜公園 ③船の科学館 ④東京テレポート	①ゆりかもめ ②ゆりかもめ ③ゆりかもめ ④りんかい線
15～16	東京ビッグサイト・ホール A、B	○(外部の仮設)	①国際展示場正門 ②有明 ③国際展示場 ④有明客船ターミナル	①ゆりかもめ ②ゆりかもめ ③りんかい線 ④水上バス
17	大井ホッケー競技場	○(恒久施設、仮設)	大井競馬場前	東京モノレール
18	海の森クロスカントリーコース	×(現況が未利用の埋め立て地で立ち入り禁止のため、調査対象外)	テレコムセンター	ゆりかもめ
19	海の森水上競技場	×(現況が未利用の埋め立て地で立ち入り禁止のため、調査対象外)	テレコムセンター	ゆりかもめ
20	海の森マウンテンバイクコース	×(現況が未利用の埋め立て地で立ち入り禁止のため、調査対象外)	テレコムセンター	ゆりかもめ
21	若洲オリンピックマリーナ	○(仮設)	新木場	J R 京葉線、東京メトロ有楽町線、りんかい線
22	葛西臨海公園	○(新設恒久施設、仮設)	葛西臨海公園	J R 京葉線、武蔵野線
23～24	夢の島ユース・プラザ・アリーナ A、B	○(恒久施設)	新木場	J R 京葉線、東京メトロ有楽町線、りんかい線
25	夢の島公園	○(恒久施設、仮設)	新木場	J R 京葉線、東京メトロ有楽町線、りんかい線
26	夢の島競技場	○(恒久施設、仮設)	新木場	J R 京葉線、東京メトロ有楽町線、りんかい線
27～28	オリンピックアクアティクスセンター、 ウォーターポロアリーナ	○(恒久施設、仮設)	①辰巳 ②新木場 ③潮見	①東京メトロ有楽町線 ② J R 京葉線、東京メトロ有楽町線、りんかい線 ③ J R 京葉線
29	武蔵野の森総合スポーツ施設	○(恒久施設)	①飛田給 ②多磨	①京王電鉄京王線 ②西武鉄道多摩川線

※会場 No. は表 1-3-37 (p1-85～p1-86) に示す会場 No. を表す。

※グレーの塗りつぶしは、緑視率調査の対象としない会場または評価対象外の会場である

表 5-10-1 (3) 緑視率調査対象会場一覧

会場 No.	会場名	調査対象	最寄り駅	路線名
30	東京スタジアム	×(評価対象外)	①飛田給 ②多磨	①京王電鉄京王線 ②西武鉄道多摩川線
31	武蔵野の森公園	○(外部の仮設)	多磨	西武鉄道多摩川線
32	陸上自衛隊朝霞訓練場	○(仮設)	①朝霞 ②和光市	①東武鉄道東上本線、東京メトロ有楽町線、副都心線 ②東武鉄道東上本線、東京メトロ有楽町線、副都心線
33	霞ヶ関カンツリークラブ	○(外部の仮設)	笠幡	J R川越線
34	札幌ドーム	×(評価対象外)	福住	札幌市営地下鉄東豊線
35	宮城スタジアム	×(評価対象外)	①菅谷台3丁目 ②菅谷台4丁目	①宮城交通バス ②宮城交通バス
36	埼玉スタジアム 2002	×(評価対象外)	浦和三園	埼玉高速鉄道
37	横浜国際総合競技場	×(評価対象外)	①新横浜駅 ②小机	①横浜市営地下鉄、J R横浜線、東海道新幹線 ②J R横浜線
0V	選手村	○(新規)	勝どき	都営大江戸線
IBC/MPC	東京ビッグサイト(IBC/MPC)	○(既設、一部恒久施設)	①国際展示場正門 ②有明 ③国際展示場 ④有明客船ターミナル	①ゆりかもめ ②ゆりかもめ ③りんかい線 ④水上バス

※会場 No. は表 1-3-37 (p1-85～p1-86) に示す会場 No. を表す。

※グレーの塗りつぶしは、緑視率調査の対象としない会場または評価対象外の会場である

アクセスルートは、最寄りの公共交通機関の駅を起点とし、会場までのルートのうち、当該施設のホームページ等で推奨しているルート又は現地案内板等の最短距離を選択した。

撮影地点は、アクセスルート上で、見晴らしの良い地点もしくは人が集まりやすい地点（橋、歩行者デッキ、広場などの視点場）、初めて施設が視界に入った地点と施設の直前を結ぶ中央付近、又は施設の全景が視界に入る地点等とし、人間が通常見ている視界に近い状態（50mm レンズ（35mm 版換算）相当の画角、高さ 1.5m 程度）を想定して撮影した。また、調査は出来る限り晴天の日に実施した。

各撮影地点における緑視率は、画像ソフト（Adobe Photoshop（アドビシステムズ株式会社））によって抽出した緑（樹木・草、水域も含む）が被覆しているピクセル数を計算し、写真全体のピクセル数に占める割合を算出した（緑色の人工物は除いた）。

アクセスルート及び写真撮影地点と施設計画図を図 5-10-1（p5-10-5～5-10-16）に、撮影した現況写真を図 5-10-2（p5-10-17～5-10-28）に示す。

また、算出した現況の緑視率は、表 5-10-2（p5-10-29）に示すとおりである。

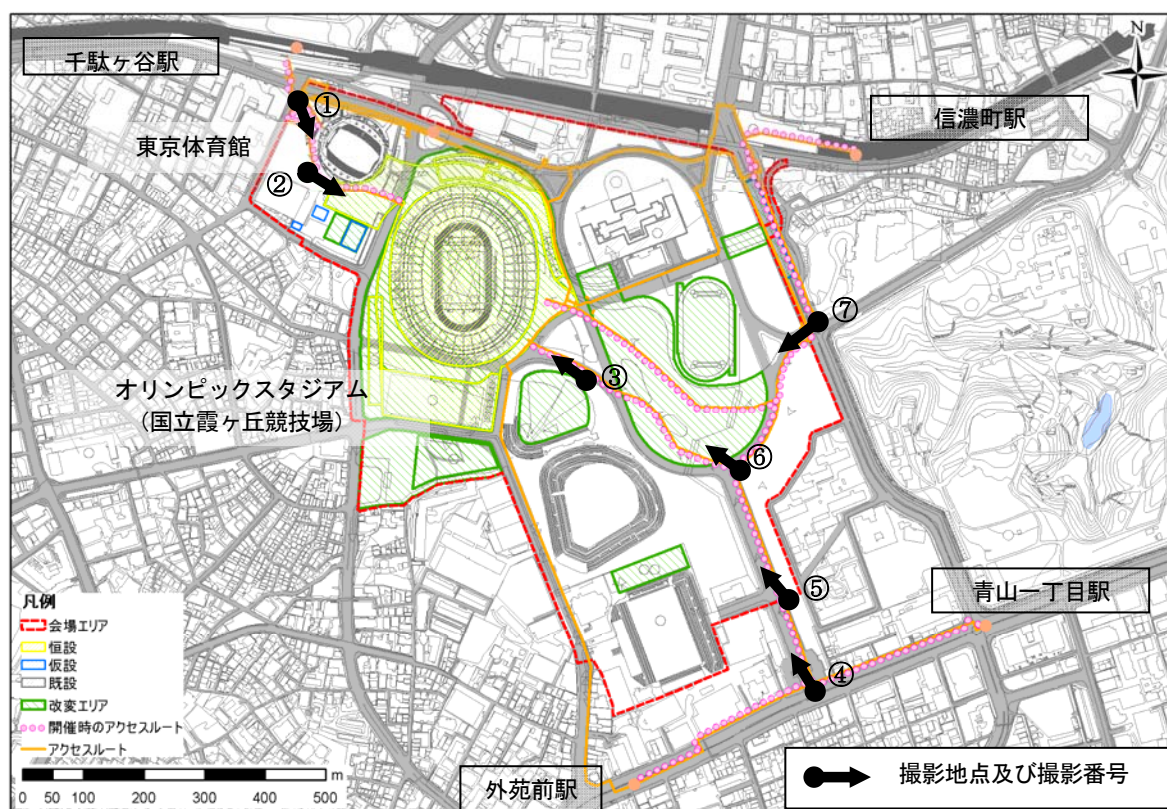


図 5-10-1 (1) アクセスルート及び写真撮影地点
(1～2 オリンピックスタジアム（国立霞ヶ丘競技場）、東京体育館）

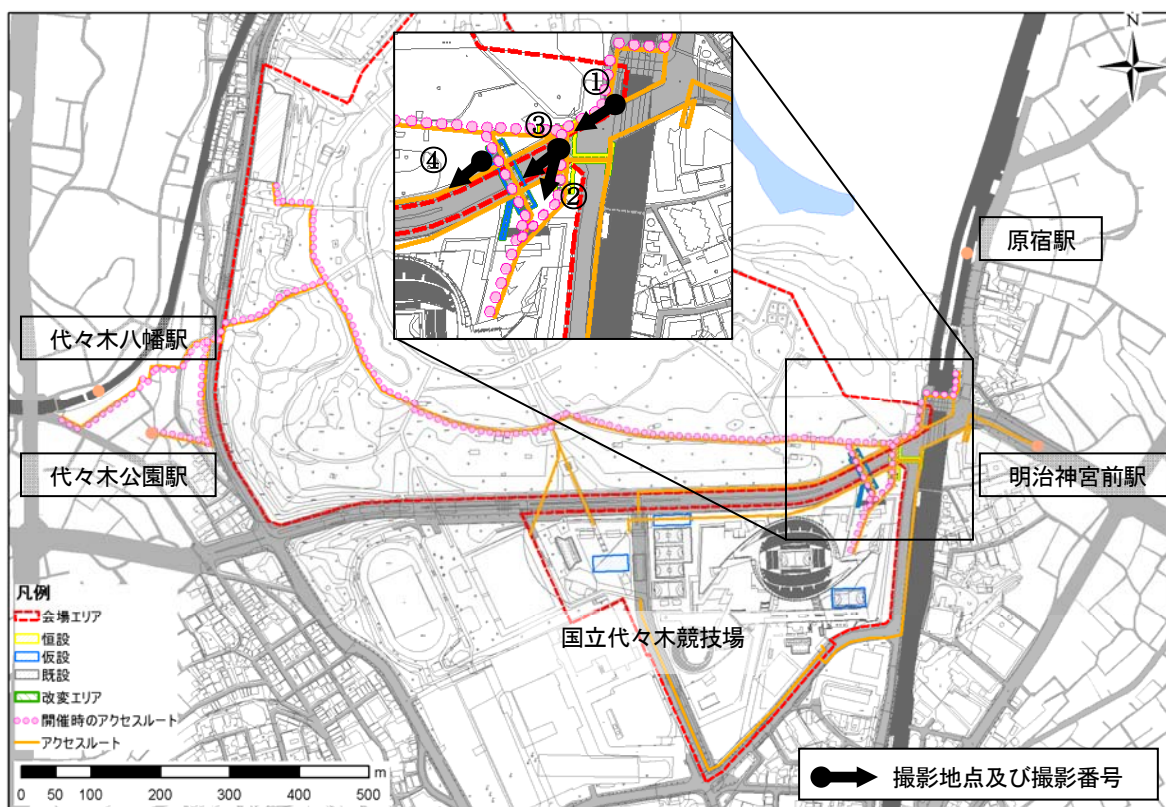


図 5-10-1 (2) アクセスルート及び写真撮影地点 (3 国立代々木競技場)

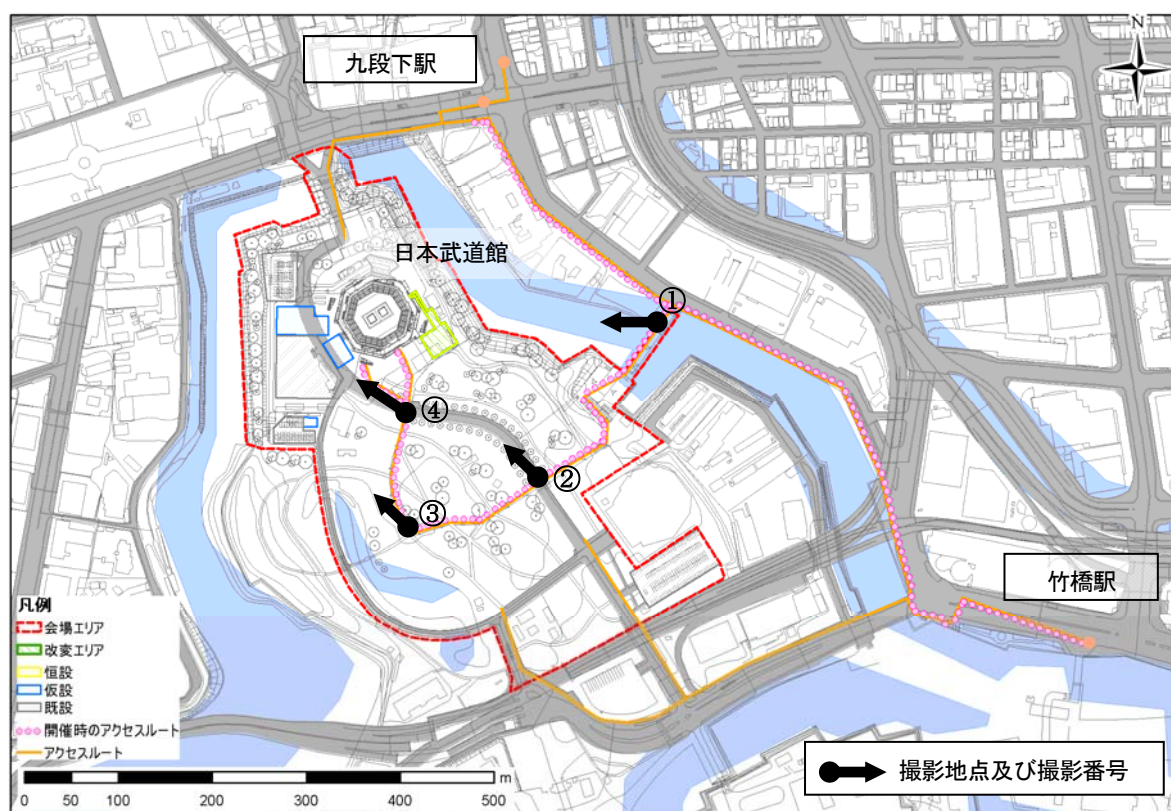


図 5-10-1 (3) アクセスルート及び写真撮影地点 (4 日本武道館)

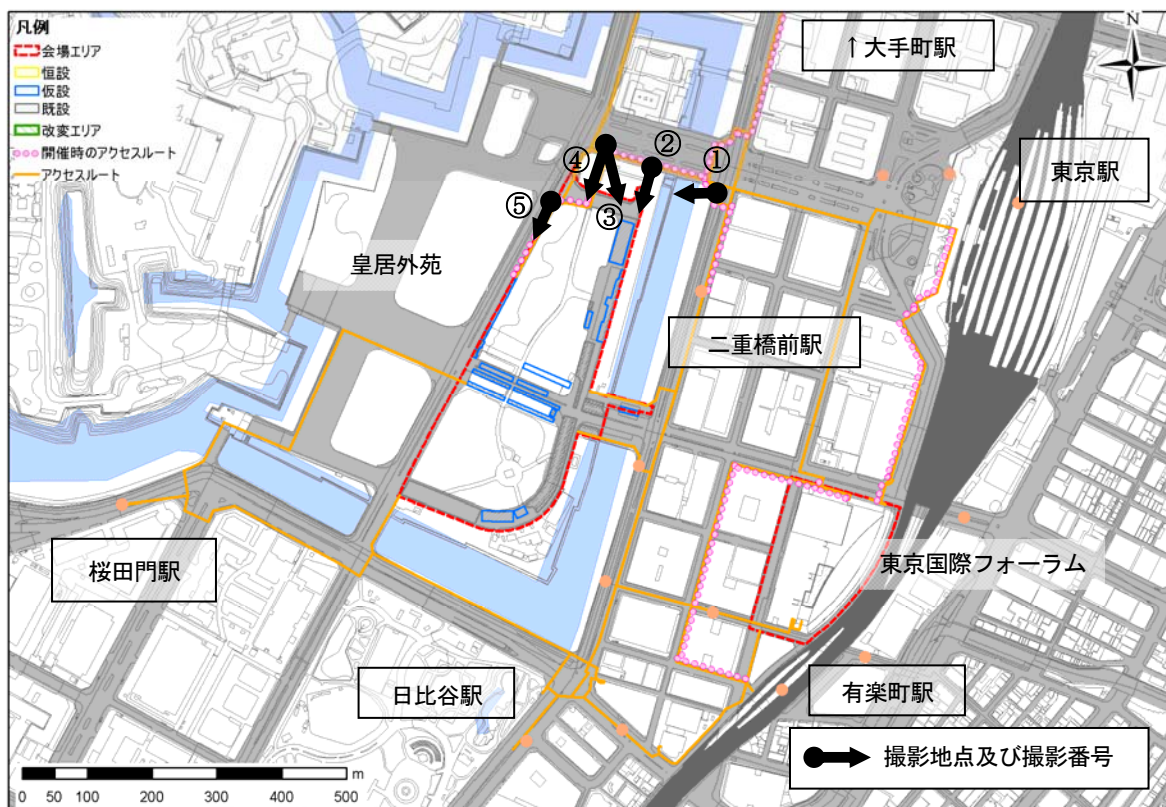


図 5-10-1 (4) アクセスルート及び写真撮影地点 (5 皇居外苑)

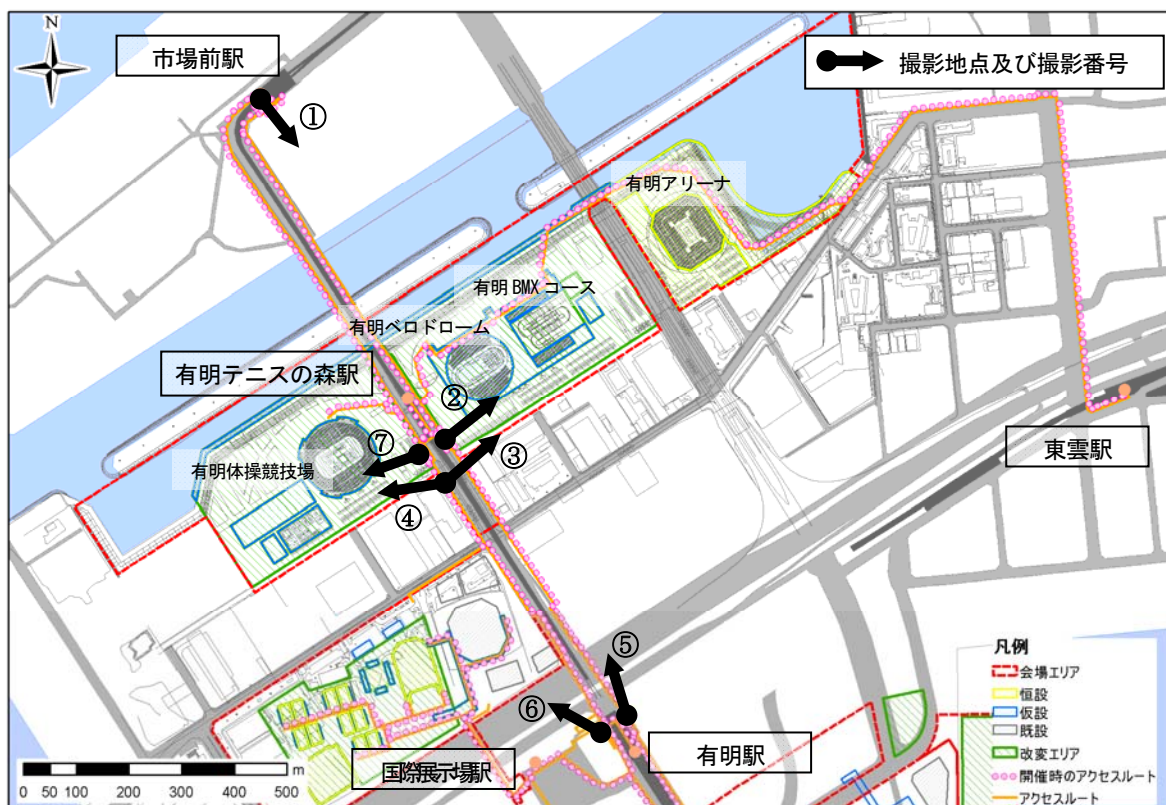


図 5-10-1 (5) アクセスルート及び写真撮影地点
(8～11 有明アリーナ、有明BMXコース、有明ペロドローム、有明体操競技場)

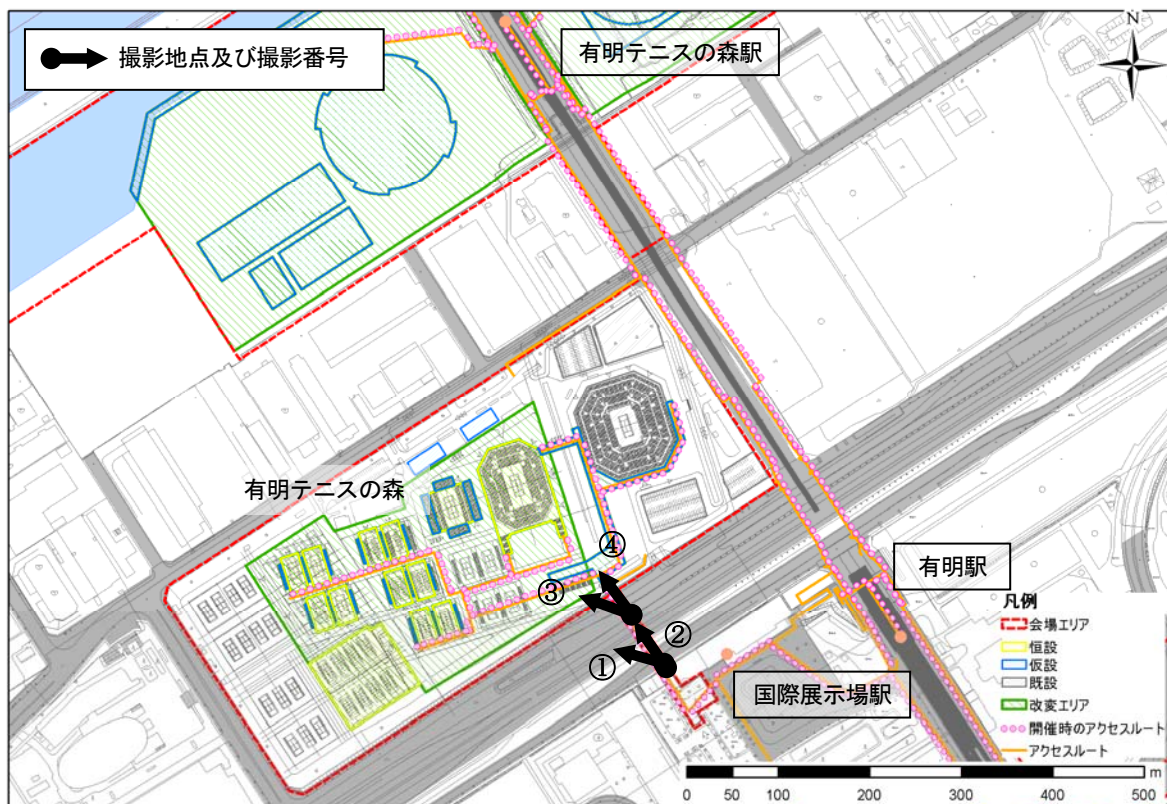


図 5-10-1 (6) アクセスルート及び写真撮影地点 (12 有明テニスの森)



図 5-10-1 (7) アクセスルート及び写真撮影地点 (13 お台場海浜公園)

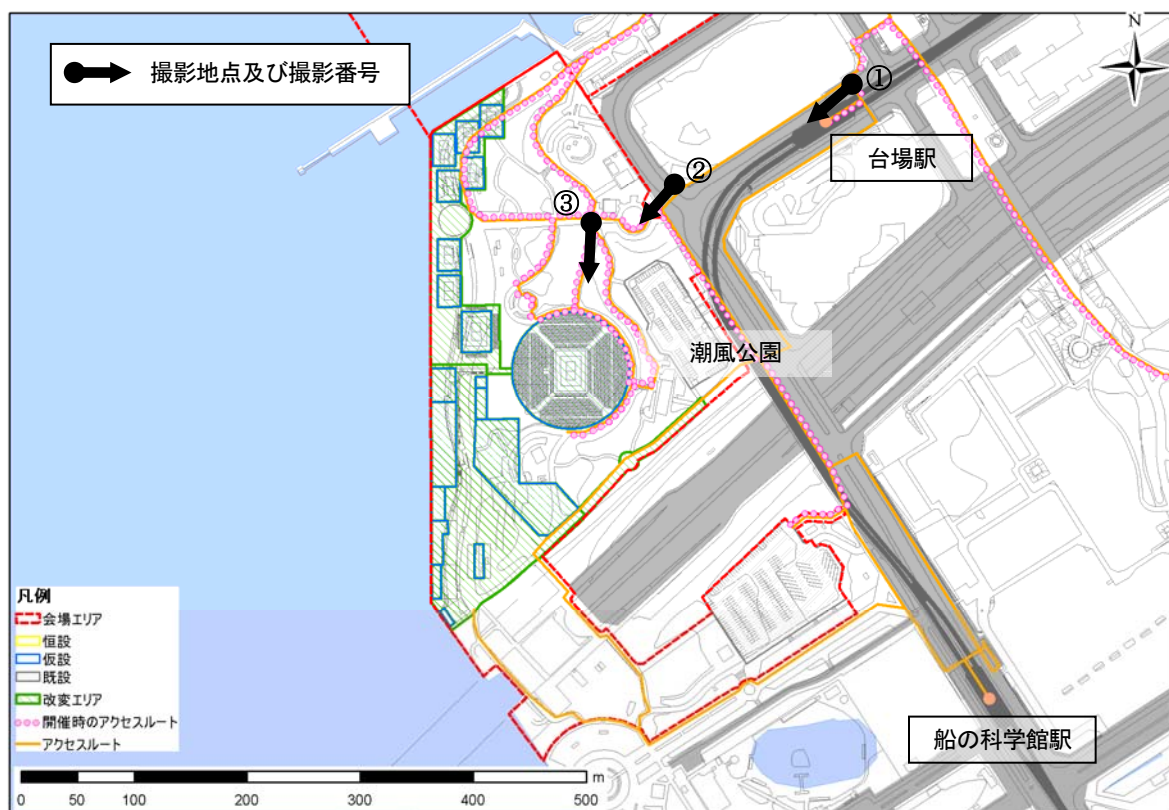


図 5-10-1 (8) アクセスルート及び写真撮影地点 (14 潮風公園)



図 5-10-1 (9) アクセスルート及び写真撮影地点
(15～16 東京ビッグサイト・ホールA、B、東京ビッグサイト (IBC/MPC))

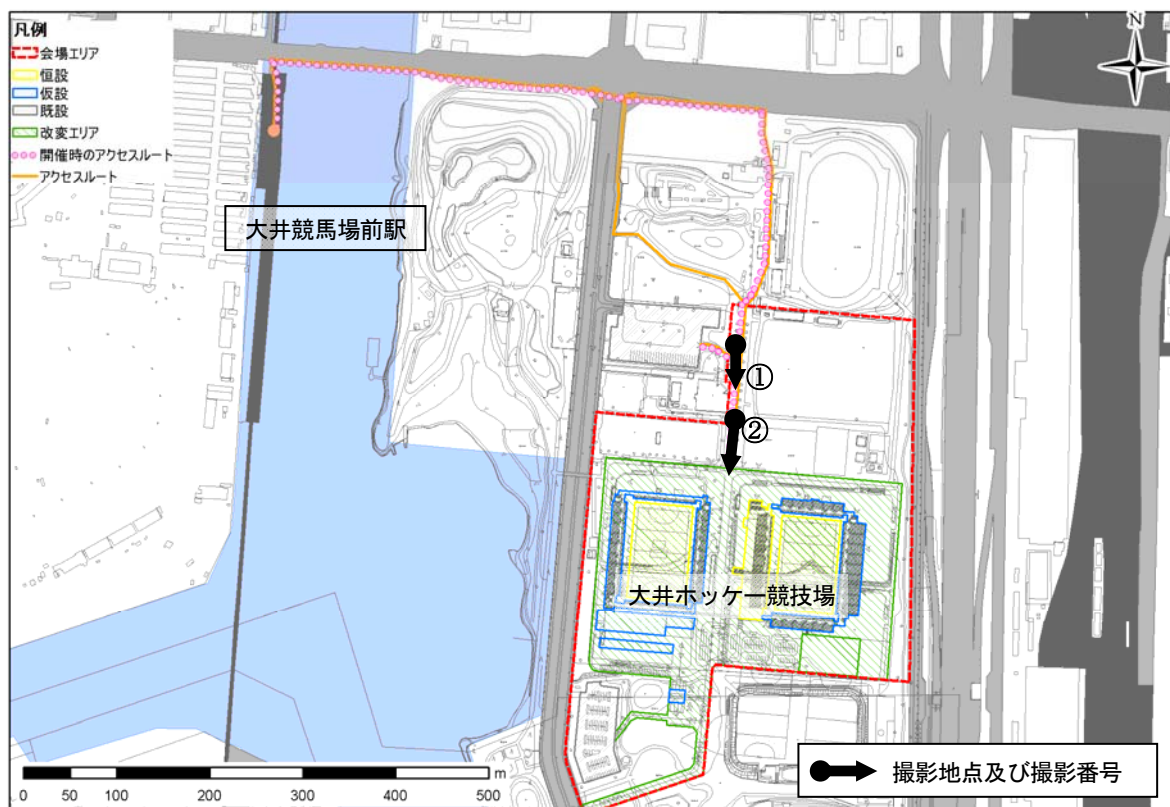


図 5-10-1 (10) アクセスルート及び写真撮影地点 (17 大井ホッケー競技場)

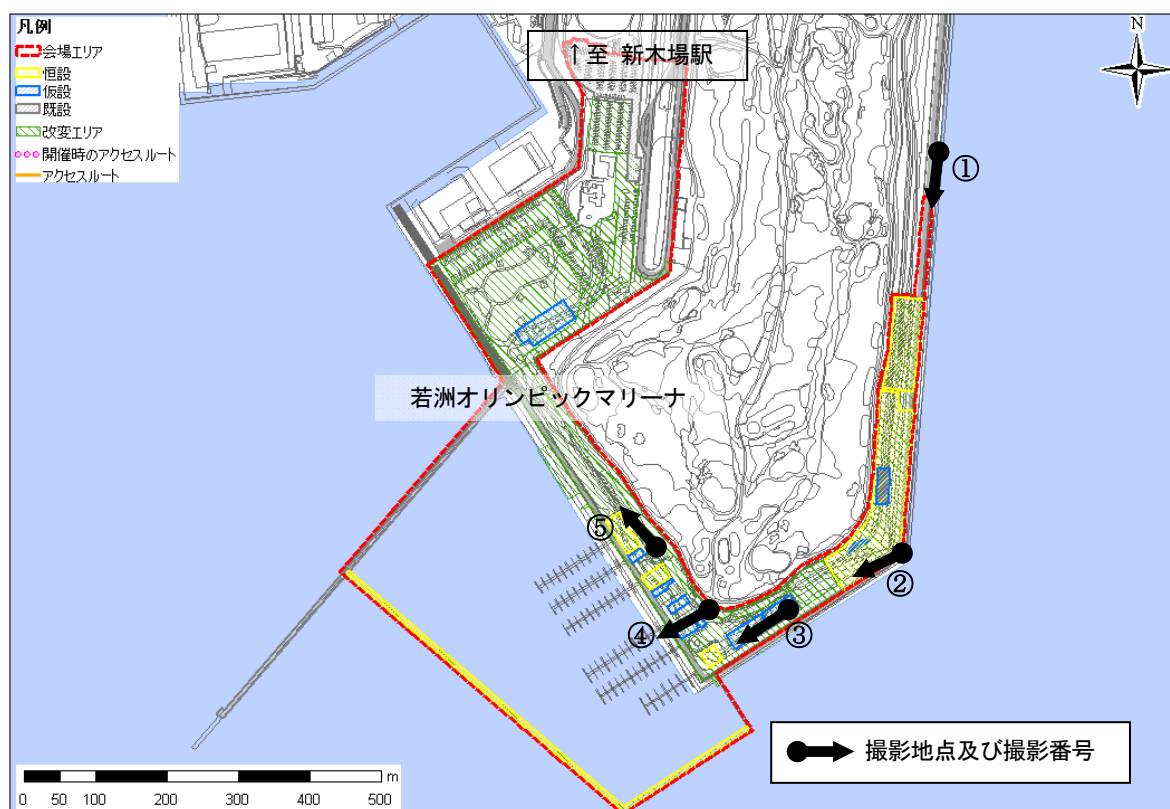


図 5-10-1 (11) アクセスルート及び写真撮影地点 (21 若洲オリンピックマリーナ)

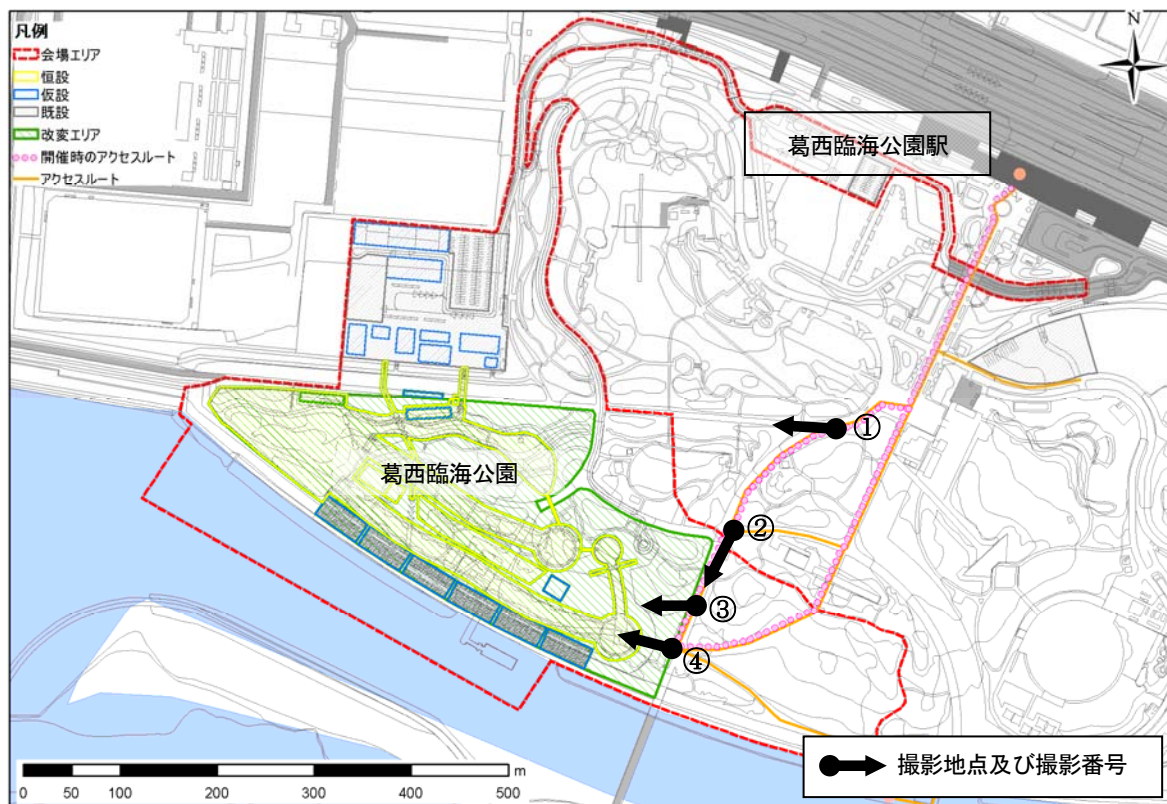


図 5-10-1 (12) アクセスルート及び写真撮影地点 (22 葛西臨海公園)

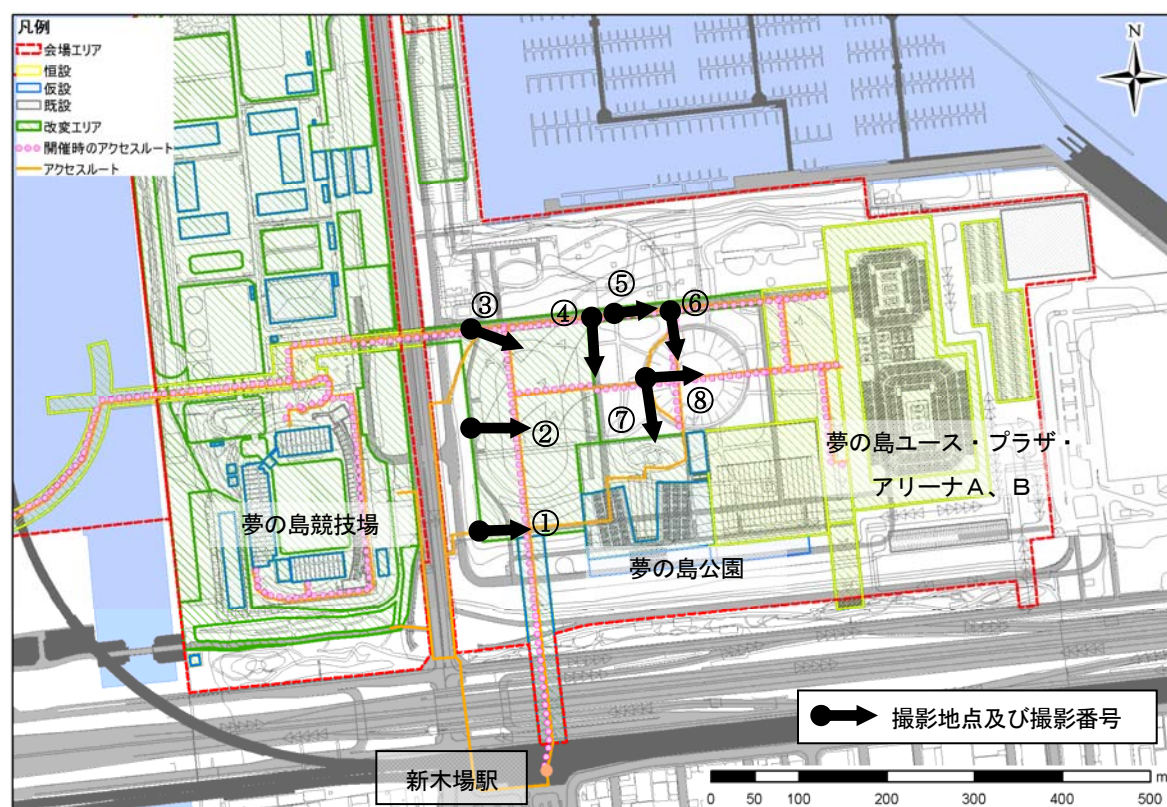


図 5-10-1 (13) アクセスルート及び写真撮影地点
(23～25 夢の島ユース・プラザ・アリーナA、B、夢の島公園)

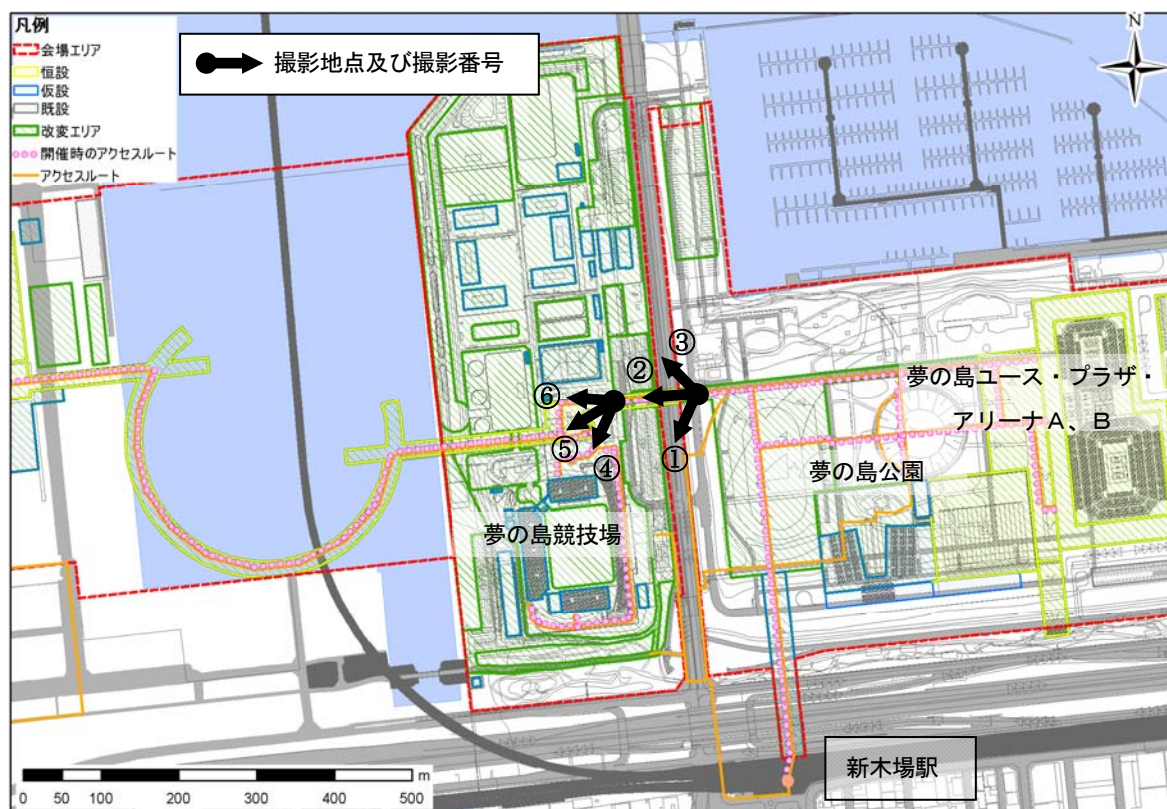
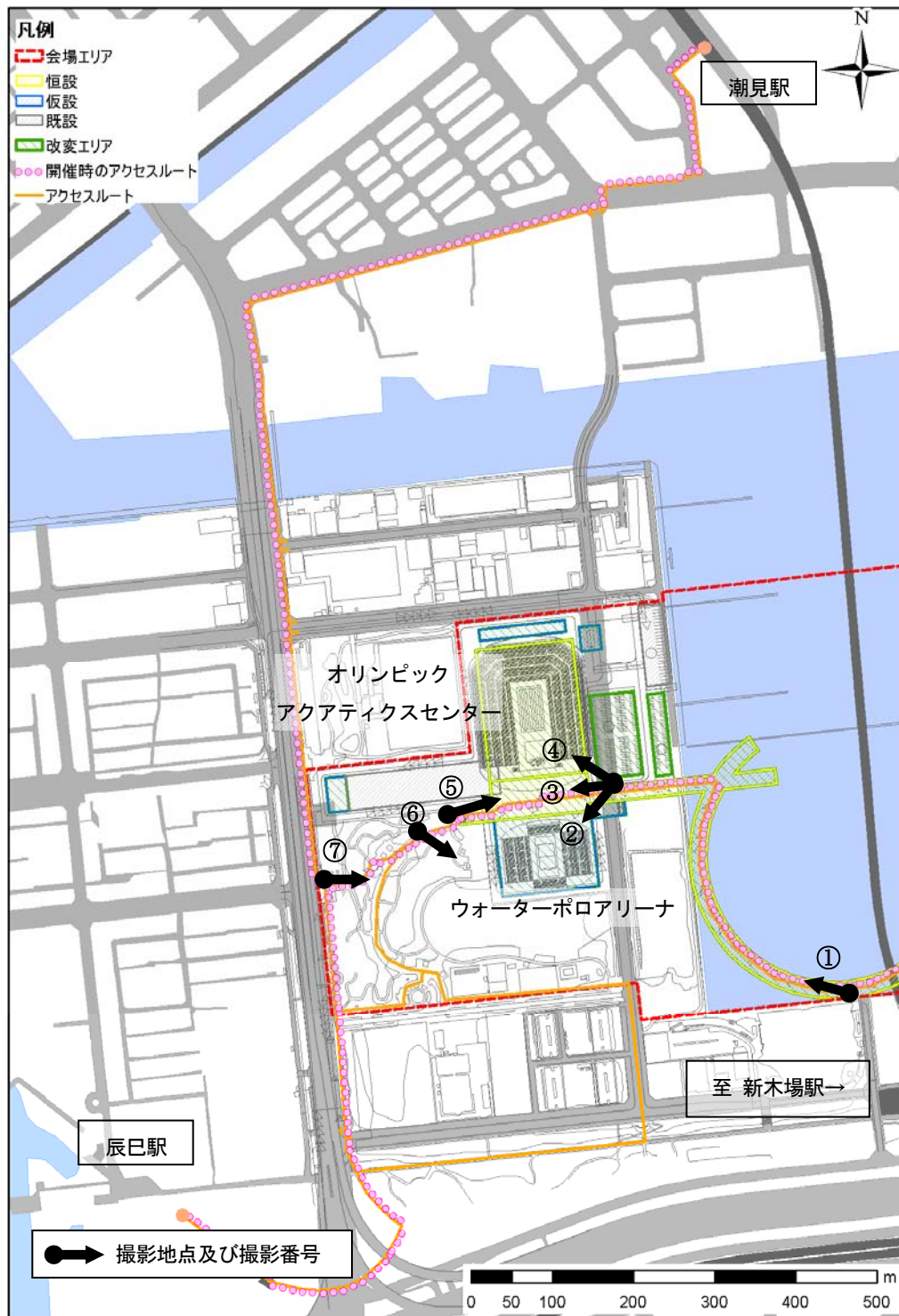


図 5-10-1 (14) アクセスルート及び写真撮影地点 (26 夢の島競技場)



(27～28 オリンピックアクアティクスセンター、ウォーターポロアリーナ)

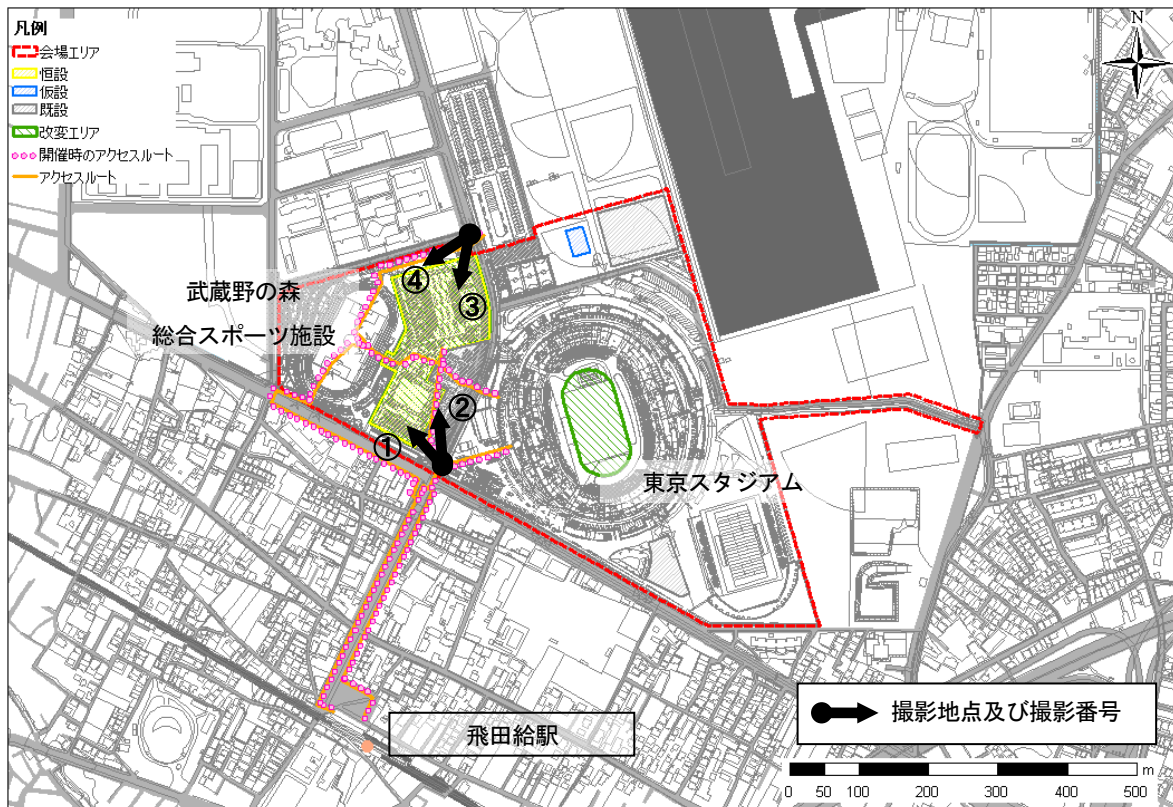


図 5-10-1 (16) アクセスルート及び写真撮影地点 (29 武蔵野の森総合スポーツ施設)

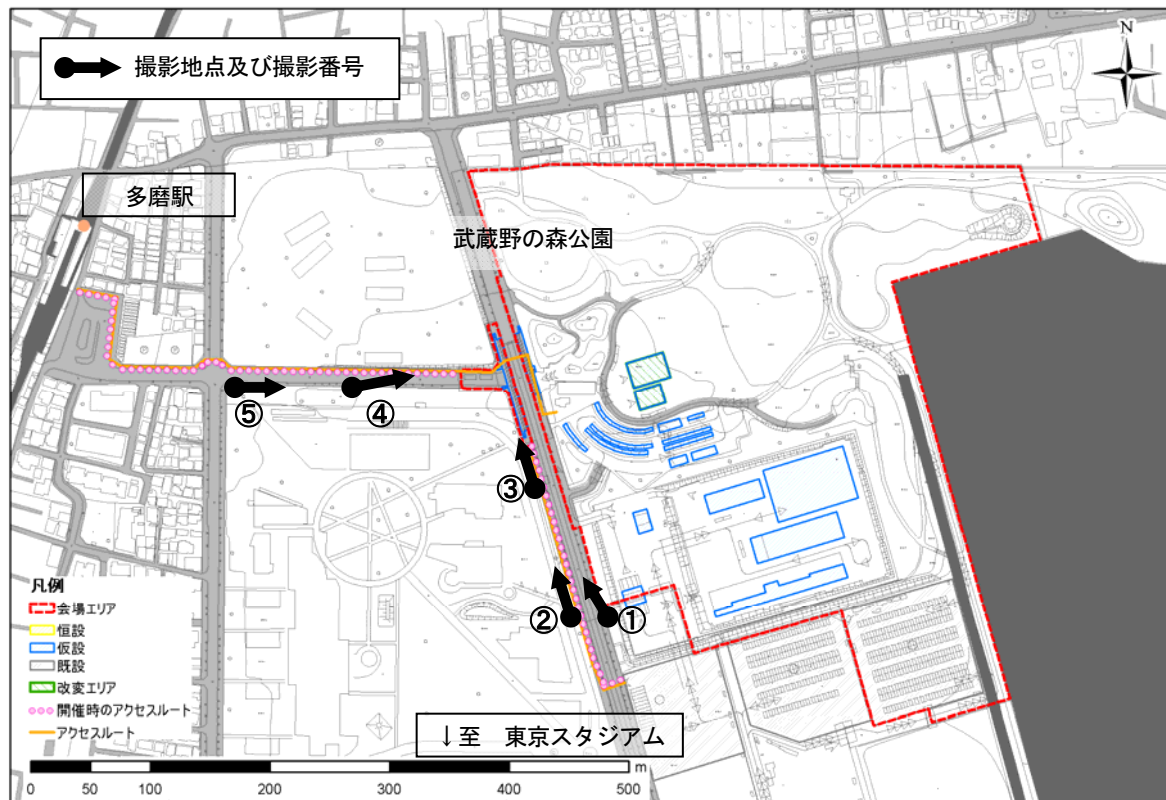


図 5-10-1 (17) アクセスルート及び写真撮影地点 (31 武蔵野の森公園)

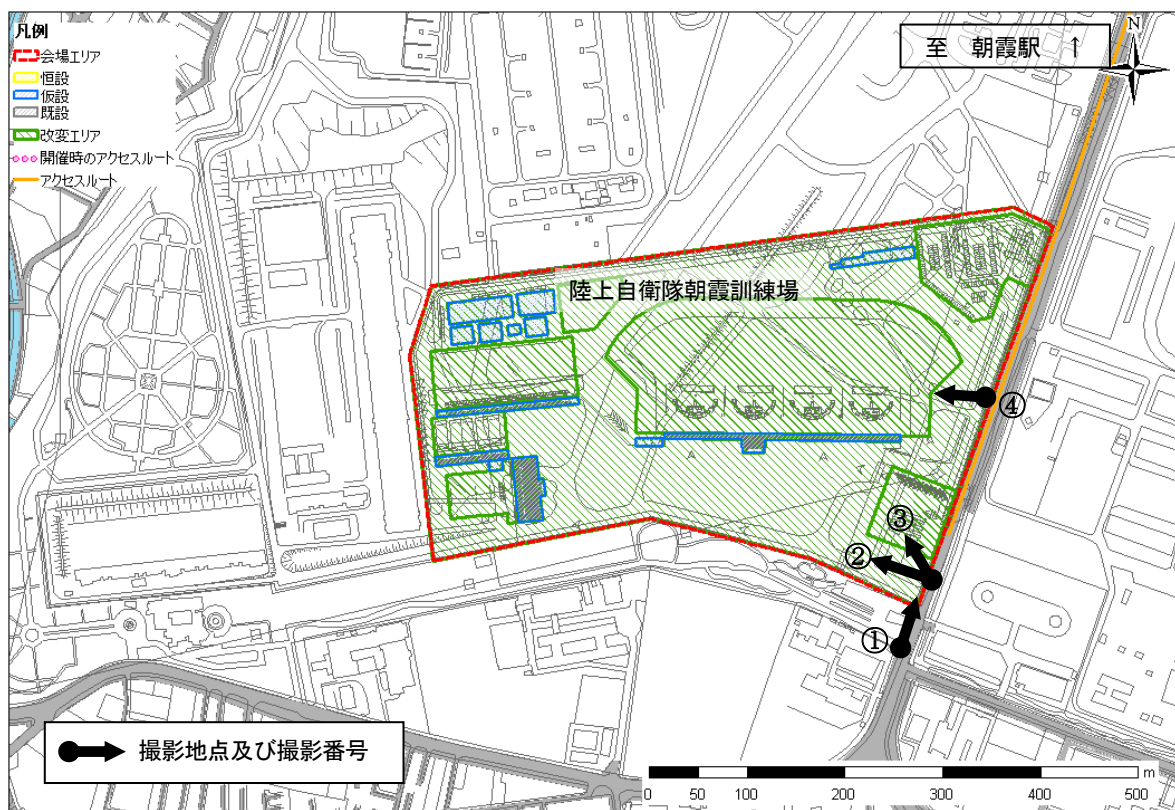


図 5-10-1 (18) アクセスルート及び写真撮影地点 (32 陸上自衛隊朝霞訓練場)

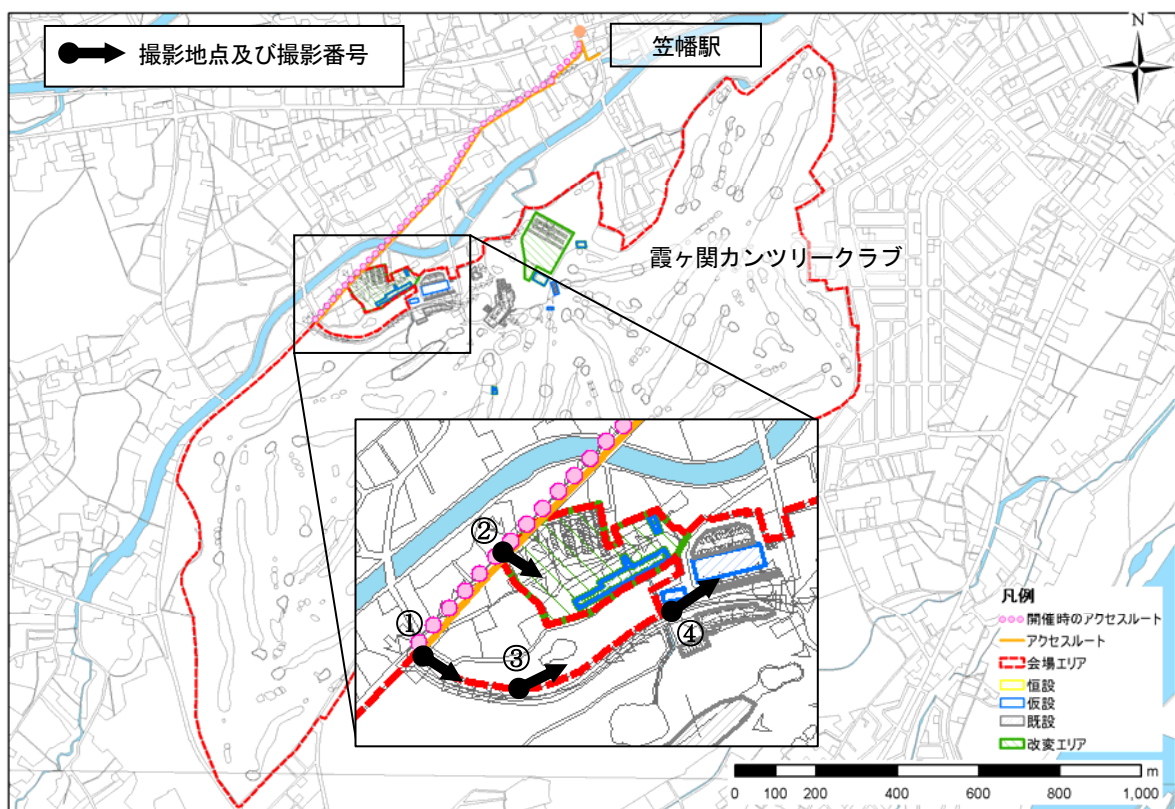


図 5-10-1 (19) アクセスルート及び写真撮影地点 (33 霞ヶ関カンツリークラブ)

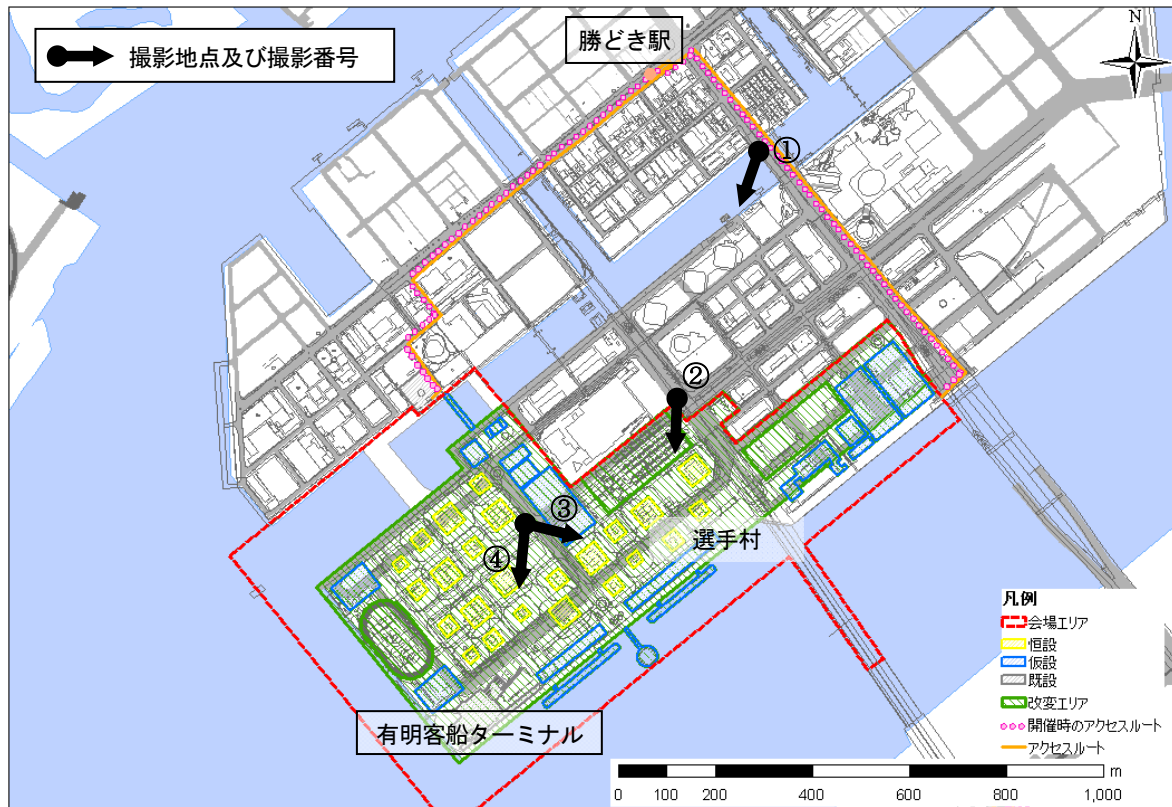


図 5-10-1 (20) アクセスルート及び写真撮影地点 (0V 選手村)



1～2 オリンピックスタジアム（国立霞ヶ丘競技場）、東京体育館 撮影地点①



1～2 オリンピックスタジアム（国立霞ヶ丘競技場）、東京体育館 撮影地点②



1～2 オリンピックスタジアム（国立霞ヶ丘競技場）、東京体育館 撮影地点③



1～2 オリンピックスタジアム（国立霞ヶ丘競技場）、東京体育館 撮影地点④



1～2 オリンピックスタジアム（国立霞ヶ丘競技場）、東京体育館 撮影地点⑤



1～2 オリンピックスタジアム（国立霞ヶ丘競技場）、東京体育館 撮影地点⑥



1～2 オリンピックスタジアム（国立霞ヶ丘競技場）、東京体育館 撮影地点⑦



3 国立代々木競技場 撮影地点①

図 5-10-2 (1) 撮影写真

 3 国立代々木競技場 撮影地点②	 3 国立代々木競技場 撮影地点③
 3 国立代々木競技場 撮影地点④	 4 日本武道館 撮影地点①
 4 日本武道館 撮影地点②	 4 日本武道館 撮影地点③
 4 日本武道館 撮影地点④	 5 皇居外苑 撮影地点①

図 5-10-2 (2) 撮影写真

 5 皇居外苑 撮影地点②	 5 皇居外苑 撮影地点③
 5 皇居外苑 撮影地点④	 5 皇居外苑 撮影地点⑤
 8～11 有明アリーナ、有明BMXコース、有明ベロドローム、有明体操競技場 撮影地点①	 8～11 有明アリーナ、有明BMXコース、有明ベロドローム、有明体操競技場 撮影地点②
 8～11 有明アリーナ、有明BMXコース、有明ベロドローム、有明体操競技場 撮影地点③	 8～11 有明アリーナ、有明BMXコース、有明ベロドローム、有明体操競技場 撮影地点④

図 5-10-2 (3) 撮影写真

 8～11 有明アリーナ、有明BMXコース、有明ベロドローム、有明体操競技場 撮影地点⑤	 8～11 有明アリーナ、有明BMXコース、有明ベロドローム、有明体操競技場 撮影地点⑥
 8～11 有明アリーナ、有明BMXコース、有明ベロドローム、有明体操競技場 撮影地点⑦	 12 有明テニスの森 撮影地点①
 12 有明テニスの森 撮影地点②	 12 有明テニスの森 撮影地点③
 12 有明テニスの森 撮影地点④	 13 お台場海浜公園 撮影地点①

図 5-10-2 (4) 撮影写真



13 お台場海浜公園 撮影地点②



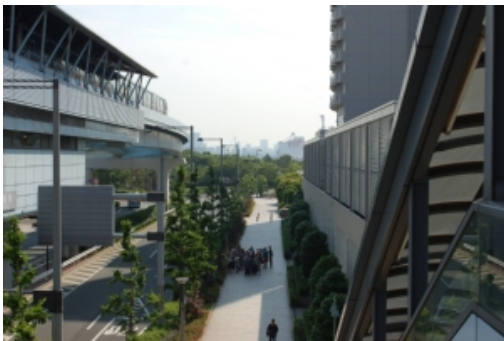
13 お台場海浜公園 撮影地点③



13 お台場海浜公園 撮影地点④



13 お台場海浜公園 撮影地点⑤



14 潮風公園 撮影地点①



14 潮風公園 撮影地点②



14 潮風公園 撮影地点③



15～16 東京ビッグサイト・ホールA、B、
東京ビッグサイト (IBC/MPC) 撮影地点①

図 5-10-2 (5) 撮影写真

 15～16 東京ビッグサイト・ホールA、B、 東京ビッグサイト（IBC/MPC） 撮影地点②	 17 大井ホッケー競技場 撮影地点①
 17 大井ホッケー競技場 撮影地点②	 21 若洲オリンピックマリーナ 撮影地点①
 21 若洲オリンピックマリーナ 撮影地点②	 21 若洲オリンピックマリーナ 撮影地点③
 21 若洲オリンピックマリーナ 撮影地点④	 21 若洲オリンピックマリーナ 撮影地点⑤

図 5-10-2 (6) 撮影写真



22 葛西臨海公園 撮影地点①



22 葛西臨海公園 撮影地点②



22 葛西臨海公園 撮影地点③



22 葛西臨海公園 撮影地点④



23～24 夢の島ユース・プラザ・アリーナA、B、
夢の島公園 撮影地点①



23～24 夢の島ユース・プラザ・アリーナA、B、
夢の島公園 撮影地点②



23～24 夢の島ユース・プラザ・アリーナA、B、
夢の島公園 撮影地点③



23～24 夢の島ユース・プラザ・アリーナA、B、
夢の島公園 撮影地点④

図 5-10-2 (7) 撮影写真

 23～24 夢の島ユース・プラザ・アリーナA、B、 夢の島公園 撮影地点⑤	 23～24 夢の島ユース・プラザ・アリーナA、B、 夢の島公園 撮影地点⑥
 23～24 夢の島ユース・プラザ・アリーナA、B、 夢の島公園 撮影地点⑦	 23～24 夢の島ユース・プラザ・アリーナA、B、 夢の島公園 撮影地点⑧
 26 夢の島競技場 撮影地点①	 26 夢の島競技場 撮影地点②
 26 夢の島競技場 撮影地点③	 26 夢の島競技場 撮影地点④

図 5-10-2 (8) 撮影写真

 26 夢の島競技場 撮影地点⑤	 26 夢の島競技場 撮影地点⑥
 27～28 オリンピックアクアティクスセンター、 ウォーターポロアリーナ 撮影地点①	 27～28 オリンピックアクアティクスセンター、 ウォーターポロアリーナ 撮影地点②
 27～28 オリンピックアクアティクスセンター、 ウォーターポロアリーナ 撮影地点③	 27～28 オリンピックアクアティクスセンター、 ウォーターポロアリーナ 撮影地点④
 27～28 オリンピックアクアティクスセンター、 ウォーターポロアリーナ 撮影地点⑤	 27～28 オリンピックアクアティクスセンター、 ウォーターポロアリーナ 撮影地点⑥

図 5-10-2 (9) 撮影写真



27～28 オリンピックアクアティクスセンター、
ウォーターポロアリーナ 撮影地点⑦



29 武蔵野の森総合スポーツ施設 撮影地点①



29 武蔵野の森総合スポーツ施設 撮影地点②



29 武蔵野の森総合スポーツ施設 撮影地点③



29 武蔵野の森総合スポーツ施設 撮影地点④



31 武蔵野の森公園 撮影地点①



31 武蔵野の森公園 撮影地点②



31 武蔵野の森公園 撮影地点③

図 5-10-2 (10) 撮影写真



31 武蔵野の森公園 撮影地点④



31 武蔵野の森公園 撮影地点⑤



32 陸上自衛隊朝霞訓練場 撮影地点①



32 陸上自衛隊朝霞訓練場 撮影地点②



32 陸上自衛隊朝霞訓練場 撮影地点③



32 陸上自衛隊朝霞訓練場 撮影地点④



33 霞ヶ関カンツリークラブ 撮影地点①



33 霞ヶ関カンツリークラブ 撮影地点②

図 5-10-2 (11) 撮影写真



33 霞ヶ関カンツリークラブ 撮影地点③



33 霞ヶ関カンツリークラブ 撮影地点④



0V 選手村 撮影地点①



0V 選手村 撮影地点②



0V 選手村 撮影地点③



0V 選手村 撮影地点④

図 5-10-2 (11) 撮影写真

表 5-10-2 調査地点における現況の緑視率

会場No.	会場名	評価地点 番号	現況緑視率 (%)	会場No.	会場名	評価地点 番号	現況緑視率 (%)
1～2	オリンピックスタジアム (国立霞ヶ丘競技場)、 東京体育館	①	2.5	22	葛西臨海公園	①	56.7
		②	0.9			②	25.0
		③	66.1			③	38.6
		④	53.8			④	25.5
		⑤	61.2	23～25	夢の島コース・プラザ・アリーナA、B、 夢の島公園	①	67.6
		⑥	47.4			②	47.2
		⑦	47.6			③	51.8
3	国立代々木競技場	①	25.9			④	58.0
		②	44.5			⑤	43.8
		③	60.0			⑥	91.6
		④	76.4			⑦	65.7
4	日本武道館	①	62.3	26	夢の島競技場	⑧	57.0
		②	65.7			①	20.3
		③	82.3			②	8.5
		④	47.1			③	26.3
5	皇居外苑	①	61.1			④	47.0
		②	45.9			⑤	41.5
		③	90.9			⑥	11.6
		④	69.0	27～28	オリンピックアクアティクスセンター、 ウォーターポロアリーナ	①	44.0
8～11	有明アリーナ、有明BMXコース、 有明ペロドローム、有明体操競技場	⑤	41.2			②	15.1
		①	9.0			③	15.6
		②	47.4			④	16.0
		③	6.0			⑤	66.1
		④	12.9			⑥	79.5
		⑤	7.9			⑦	69.9
		⑥	3.8	29	武蔵野の森総合スポーツ施設	①	16.5
12	有明テニスの森	⑦	52.7			②	3.9
		①	11.9			③	24.8
		②	3.9			④	17.2
13	お台場海浜公園	③	13.5	30	陸上自衛隊朝霞訓練場	①	81.0
		④	3.7			②	46.2
		①	10.7			③	61.2
		②	61.3			④	21.9
		③	74.2	31	武蔵野の森公園	①	79.6
14	潮風公園	④	37.8			②	75.0
		⑤	44.0			③	72.1
		①	16.3			④	44.0
		②	59.8			⑤	48.0
15～16 IBC/MPC	東京ビッグサイト・ホールA、B、 東京ビッグサイト(IBC/MPC)	③	66.5	33	霞ヶ関カンツリークラブ	①	59.6
		①	12.9			②	18.2
		②	23.6			③	61.2
17	大井ホッケー競技場	④	53.9			④	56.1
		②	45.1	OV	選手村	①	37.9
21	若洲オリンピックマリーナ	①	23.6			②	30.1
		②	25.1			③	16.8
		③	37.3			④	43.9
		④	39.0				
		⑤	33.4				

5-10-1-2 優れた眺望又は景観の阻害

(イ) 周辺の視点場から眺望できる優れた眺望景観の阻害の有無

視点場については、景観形成特別地区内にある公共の視点場（公園等の展望デッキなど）のほか、様々な立場の人が利用でき、観光等で利用される頻度の高い眺望点として、一般に無料で開放された民間の施設も予測評価の対象とした。視点場とした眺望点を表 5-10-3 (p5-10-31)、眺望点の位置を図 5-10-3 (p5-10-31) に示す。また、周辺の視点場からの撮影写真を図 5-10-26～図 5-10-40 (p5-10-107～5-10-115) に示す。

視点場から視認できる会場は、オリンピックスタジアム（国立霞ヶ丘競技場）、東京体育館、国立代々木競技場、お台場海浜公園、有明BMXコース、有明ベロドローム、有明体操競技場、若洲オリンピックマリーナ、海の森クロスカントリーコース、海の森水上競技場、選手村、東京ビッグサイト（IBC/MPC）である。（表 5-10-4 参照）

メモ

「視点場」とは、「視点」が位置する場所のことで、視点は景観を見る人自体。視点場は視点である人が位置する場所を指す。
また、見られる対象のことを「視対象」という。



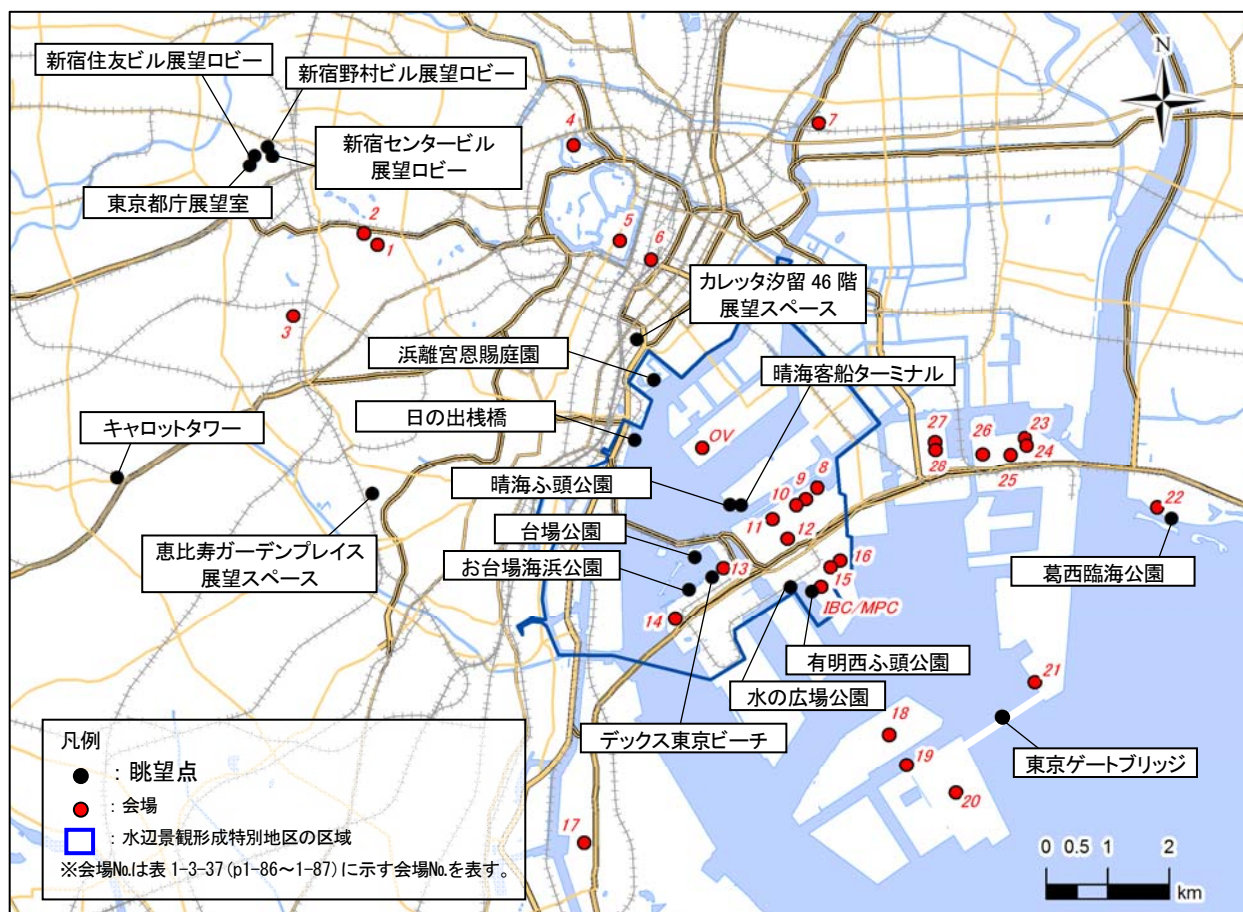


図 5-10-3 眺望点位置

表 5-10-3 眺望点一覧及び所在地

視点場名称	所在地	種別
新宿センタービル展望ロビー	東京都新宿区西新宿 1-25-1	民間
新宿住友ビル展望ロビー	東京都新宿区西新宿 2-6-1	民間
東京都庁展望室(南展望室)	東京都新宿区西新宿 2-8-1	公共
新宿野村ビル展望ロビー	東京都 新宿区 西新宿 1-26-2	民間
カレッタ汐留 46 階展望スペース	東京都港区東新橋 1-8-2	民間
恵比寿ガーデンプレイス展望スペース	東京都 渋谷区 恵比寿 4-20 恵比寿ガーデンプレイスタワー38・39F	民間
浜離宮恩賜庭園	東京都中央区浜離宮庭園 1-1	公共
日の出栈橋	東京都港区海岸 2-7-104	公共
お台場海浜公園(展望デッキ)	東京都港区台場	公共
デックス東京ビーチ	東京都港区台場	民間
台場公園	東京都港区台場	公共
晴海客船ターミナル	東京都中央区晴海 5-7-1	公共
晴海ふ頭公園(広場)	東京都中央区晴海	公共
水の広場公園(広場)	東京都中央区晴海	公共
有明西ふ頭公園	東京都中央区晴海	公共
葛西臨海公園	東京都江戸川区臨海町 6	公共
東京ゲートブリッジ	東京都江東区若洲	公共
キャロットタワー	東京都世田谷区太子堂 4-1-1	公共

出典：※1 観光レクリエーションの手びき 東京 東京都平成 9 年版

※2 東京都展望台 タワー一覧 goo (<http://map.goo.ne.jp/kanko/27/13/>)

※3 海上公園ガイド

表 5-10-4 視点場から視認できる会場

視点場名称	視認できる会場
新宿センタービル展望ロビー	視点場より視認できる会場はオリンピックスタジアム（国立霞ヶ丘競技場）、東京体育館、国立代々木競技場などである。
新宿住友ビル展望ロビー	
東京都庁展望室（南展望室）	
新宿野村ビル展望ロビー	視点場より視認できる会場はない。
カレッタ汐留 46 階展望スペース	視点場より視認できる会場は、有明BMXコース、有明ベロドローム、有明体操競技場、選手村、などである。
恵比寿ガーデンプレイス展望スペース	視点場より視認できる会場は国立代々木競技場である。
浜離宮恩賜庭園	視点場より視認できる会場は選手村である。
日の出栈橋	視点場より視認できる会場は選手村である。
お台場海浜公園（展望デッキ）	視点場より視認できる会場はお台場海浜公園である。
デックス東京ビーチ	視点場より視認できる会場はお台場海浜公園である。
台場公園	視点場より視認できる会場はお台場海浜公園である。
晴海客船ターミナル	視点場より視認できる会場は有明BMXコース、有明ベロドローム、有明体操競技場などである。
晴海ふ頭公園（広場）	視点場より視認できる会場はお台場海浜公園である。
水の広場公園（広場）	視点場より視認できる会場は東京ビッグサイト（IBC/MPC）である。
有明西ふ頭公園	視点場より視認できる会場は東京ビッグサイト（IBC/MPC）である。
葛西臨海公園	視点場より視認できる会場は若洲オリンピックマリーナである。
東京ゲートブリッジ	視点場より視認できる会場は、海の森クロスカントリーコース、海の森水上競技場である。
キャロットタワー	視点場より視認できる会場はない。

(ロ) 景観形成特別地区の景観

景観形成特別地区は、美しく風格のある首都東京を実現するための具体的な施策を示した「東京都景観計画」（2011 年 4 月改訂、東京都）で、景観形成の先行的なモデル地区として定めた地区である。2012 年現在、観光振興を図る上で重要な「水辺景観形成特別地区」及び「文化財庭園等景観形成特別地区（浜離宮恩賜庭園、旧芝離宮恩賜庭園、清澄庭園、新宿御苑、小石川後樂園、六義園、旧岩崎邸庭園、旧古河庭園の 8 箇所）」、2011 年に世界自然遺産に登録された「小笠原（父島二見港周辺）景観形成特別地区」の 3 つを設定している。

景観形成特別地区内に該当する会場は 13 会場である（表 5-10-5 参照）。

表 5-10-5 景観形成特別地区内に位置する会場

会場 No.	会場名	建物区分と最高高さ（m）	該当する景観形成特別地区
1	オリンピックスタジアム(国立霞ヶ丘競技場)	恒久施設（70 m）	新宿御苑景観形成特別地区 （景観誘導区域）
2	東京体育館	仮設（1F 程度）	新宿御苑景観形成特別地区 （景観誘導区域）
8	有明アリーナ	恒久施設（27.8 m）	水辺景観形成特別地区
9	有明BMXコース	仮設（11.7 m）	水辺景観形成特別地区
10	有明ベロドローム	仮設（25 m）	水辺景観形成特別地区
11	有明体操競技場	仮設（25 m）	水辺景観形成特別地区
12	有明テニスの森	恒久施設（12m 程度）	水辺景観形成特別地区
13	お台場海浜公園	仮設（9.0 m）	水辺景観形成特別地区
14	潮風公園	仮設（22.6 m）	水辺景観形成特別地区
15～16	東京ビッグサイト・ホールA、B	仮設（1F 程度）	水辺景観形成特別地区
OV	選手村	恒久施設（94.2m）	水辺景観形成特別地区
IBC/MPC	東京ビッグサイト（IBC/MPC）	恒久施設（21m）	水辺景観形成特別地区

水辺景観形成特別地区には、有明アリーナ、有明BMXコース、有明ベロドローム、有明体操競技場、有明テニスの森、お台場海浜公園、潮風公園、東京ビッグサイト・ホールA、B、選手村、東京ビッグサイト（IBC/MPC）の計 11 会場が該当している（図 5-10-4（p5-10-34）参照）。文化財庭園等景観形成特別地区には、特別地区に該当する会場はないが、新宿御苑景観形成特別地区に伴う景観誘導区域にオリンピックスタジアム（国立霞ヶ丘競技場）、東京体育館の 2 会場が該当している（図 5-10-5（p5-10-34）参照）。



図 5-10-4 水辺景観形成特別地区位置

出典：「東京都景観計画」（2011 年 4 月改訂）より作成

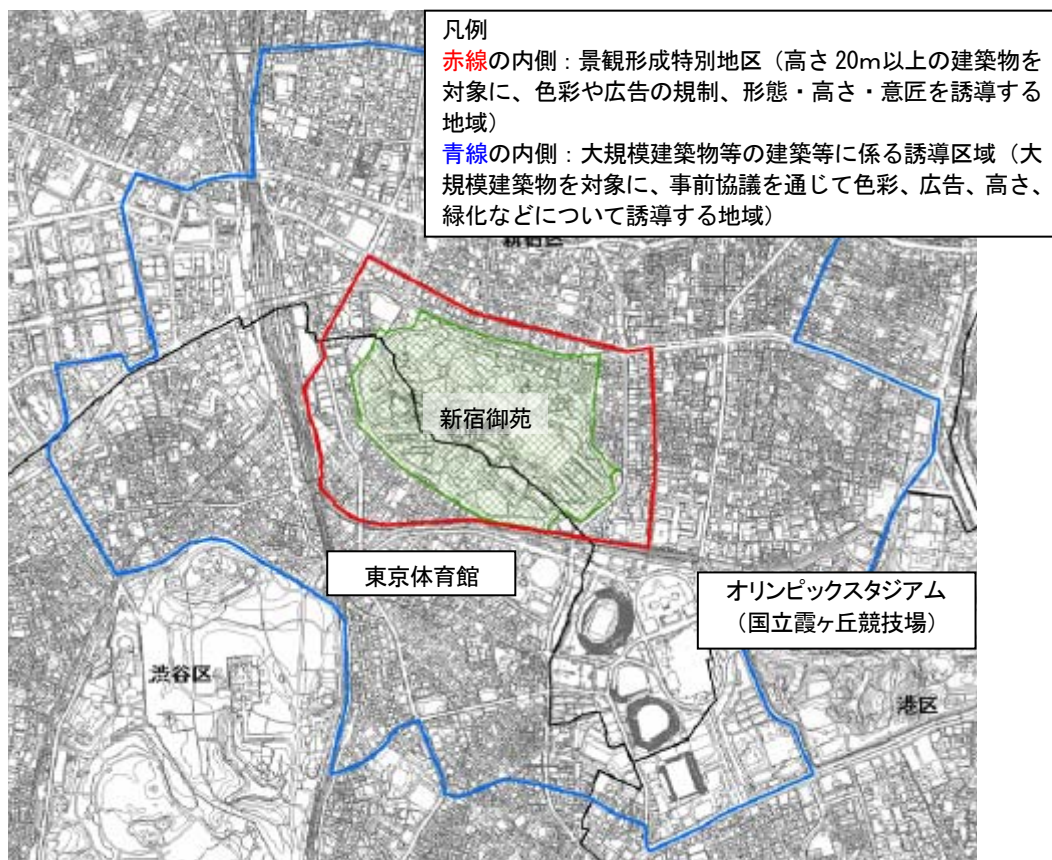


図 5-10-5 文化財庭園等景観形成特別地区（新宿御苑）

出典：「東京都景観計画」（2011 年 4 月改訂）より作成

○景観形成特別地区

[景観形成特別地区]

「東京都景観計画」(2011 年 4 月改訂、東京都)では、文化財や歴史的な施設など点的な景観要素を持つ地域や、他とは性格の異なる景観や観光資源をもつ一定の広がりのある地域とその周辺を「景観形成特別地区」として指定し、景観形成の方針や基準を設け、一定の規模以上の建築物等に対する景観誘導や屋外広告物の表示についての基準を定めている。

[文化財庭園等景観形成特別地区]

文化財庭園等の周辺を景観形成特別地区に指定し、庭園等の内部からの眺望を意識し、その周辺における建築物の外壁の色彩や隣棟間隔、屋外広告物の表示などについて、適切に規制・誘導を行っていく。

①景観形成の目標

国際的な観光資源としてふさわしい、庭園からの眺望景観を保全し、歴史的・文化的景観を次世代に継承する。

②景観形成の方針

1) 庭園内からの眺望を阻害しない周辺景観の誘導

庭園周辺に立地し、庭園の内部から見える建築物等を対象として、その配置や色彩などを適切に誘導し、庭園の持つ歴史的・文化的景観を保全・継承する。

2) 屋外広告物の規制による景観保全

庭園周辺において、庭園の内部から見える箇所に屋外広告物を表示することを規制し、庭園の持つ歴史的・文化的景観を保全・継承する。

③良好な景観の形成のための行為の制限に関する事項

文化財庭園等景観形成特別地区において次に掲げる行為をしようとする者は、あらかじめ、景観法及び東京都景観条例に基づき、知事に対して届出(国の機関又は地方公共団体が行う行為については通知)を行うものとする。

届出対象行為の種類、規模及び景観形成基準は、次に示すとおりとする。

<建築物の建築等>

- ・届出行為 : 建築物の新築、増築、改築若しくは移転、外観を変更することとなる修繕若しくは模様替又は色彩の変更
- ・届出規模 : 建築物の高さ ≥ 20 m
- ・景観形成基準: 下表の通り

	景観形成基準
配置	● 隣地間隔や隣棟間隔を十分確保し、庭園からの眺望の開放感を阻害しないようにする。 ● 敷地内に庭園の築造と関係のある歴史的に重要な遺構や残すべき自然などがある場合は、これらを生かした建築物の配置とする。
高さ・規模	● 庭園内部の主要な眺望点からの見え方をシミュレーションし、庭園からの眺望を阻害する高さや規模とならないように配慮する。 ● 庭園外周部と隣接している敷地においては、庭園外周部の樹木の高さを著しく超えることのないよう計画する。
形態・意匠・色彩	● 色彩は別途定める色彩基準に適合するとともに周辺景観と調和を図る。 ● 建築物全体及び隣接する建築物等との形態のバランスを検討し、特に庭園景観の背景としてふさわしい落ち着いた意匠とする。 ● 長大な壁面を生じさせないようにし、壁面を分割するなど、庭園からの眺望に対して、圧迫感を感じさせないようにする。 ● 建築物に附帯する構造物や設備等は、建築物本体と調和を図り、庭園からの眺望を阻害しないものとする。 ● 建築物の外装材は、反射素材などの庭園からの眺望を阻害する素材の使用を避ける。 ● 屋根、屋上に設備がある場合、庭園側に露出させないようにする。 ● バルコニーや設備などは、建築物本体との調和を図る。 ● 窓面の内側から広告物等を庭園に向け表示しない。
公開空地・外構等	● 夜間の景観を検討し、過度な照明を庭園側に向けない。 ● 敷地外周部は緑化を図り、庭園の緑との連続性を確保し、潤いのある空間を創出する。 ● 緑化に当たっては、庭園樹種と同一性のある樹種を選定する。 ● 対象行為により、庭園内の重要な樹木及び湧水等に悪影響を及ぼさないようにする。
屋根・屋上	● 屋上緑化や壁面緑化を行い、都市における緑の創出に積極的に寄与する。 ● 突出した形状を避け、庭園外周部の樹木のスカイラインと調和したものとする。

[水辺景観形成特別地区]

豊かな水辺空間を有する区域内において、新たに重点的な取組が必要な地域を景観形成特別地区として指定し、観光施策等と連携して、水辺空間の魅力向上を進めていく。

①景観形成の目標

水辺の散策路や観光スポットを結ぶルートにおいて、移動しながら景色の変化を楽しめる、魅力的で連続性のある景観を形成する。

また、観光まちづくりと連携し、東京を訪れる人に印象的で魅力的な景観形成を進める。

②景観形成の方針

1) 水辺を生かした景観形成

水辺の散策路や水上バスなど、水路や水上からの視点に配慮し、水辺を生かした開放感のある景観を形成する。

2) 環状第2号線沿道の街並み形成

環状第2号線の延伸に合わせて、地区計画などの地域のまちづくりと連携を図りながら、街並みの連続性に配慮した良好な沿道景観を誘導する。

3) 水辺の街並みに調和した広告景観の形成

屋外広告物は、水辺や背後地の街並みとの調和に配慮した表示・掲出とし、開放的で、潤いのある水辺を生かした景観を形成する。

また、屋外広告物の光源は、原則として建築物の低層部に使用し、夜間において、商業施設を中心とする賑わいを創出し、また散策路等沿いの水面に映る光を楽しめるような、魅力ある景観を形成する。

③良好な景観形成のための行為の制限に関する事項

水辺景観形成特別地区のうち、水域に面する区域（道路・公園などを介して水域に面する場合も含む）及び環状第2号線に面する区域において、次に掲げる行為をしようとする者は、あらかじめ、景観法及び東京都景観条例に基づき、知事に対して届出（国の機関又は地方公共団体が行う行為については通知）を行うものとする。

届出対象行為の種類、規模及び景観形成基準は、次に示すとおりとする。

＜建築物の建築等＞

- ・届出行為：建築物の新築、増築、改築若しくは移転、外観を変更することとなる修繕若しくは模様替又は色彩の変更
- ・届出規模：建築物の高さ $\geq 15\text{m}$ 又は 延べ床面積 $\geq 3,000\text{m}^2$
(臨海景観基本軸の区域)

・景観形成基準：下表の通り

	景観形成基準
配置	● 水辺沿いや沿道に建築物の顔を向けた配置とする。 ● 水辺沿いでは、隣接する建築物との隣棟間隔を十分確保し、水辺の開放感が得られる配置とする。 ● 水域に面する建築物の間口の長さに配慮し、水域側に空地を設けるなど建築物の圧迫感を軽減するような配置とする。 ● 隣接する建築物における壁面の位置は、水辺沿いや沿道の街並みの連続性を確保する。 ● 歴史的な資源や残すべき自然がある場合には、これらを生かした建築物の配置とする。
高さ・規模	● 高さは、水辺沿いや沿道の街並みの建築物群のスカイラインとの調和を図る。 ● 水上や周辺の主要な眺望点（対岸、公園、橋梁など）からの見え方に配慮した規模とする。
形態・意匠・色彩	● 形態・意匠は、建築物自体のバランスだけでなく、水辺沿いや沿道の街並みとの調和や連続性を確保する。 ● 背後地から水域への見通し、水辺の開放感を確保した形態とする。 ● 色彩は別途定める色彩基準に適合するとともに周辺景観と調和を図る。 ● 外壁は、長大な壁面を避けるなど、圧迫感を感じさせない工夫をする。 ● 屋根・屋上部の形態、意匠及び色彩は、建築物全体のバランスや背景との調和を図り、設備等がある場合は、周囲からの見え方に配慮する。 ● 建築物に附帯する構造物や設備等は、建築物本体と調和を図る。
公開空地・外構等	● 水辺空間に開かれたオープンスペースや視点を設ける。また、隣接するオープンスペースとの連続性を確保する。 ● 敷地内はできる限り緑化を図り、周辺の緑と連続させる。また、屋上や壁面の緑化を積極的に検討する。 ● 緑化に当たっては、水辺の植生に適した樹種を選定し、周辺の景観と調和を図るとともに、植物の良好な生育が可能となるよう、植栽地盤を工夫する。 ● 敷地と水域又は道路の境界は、開放性のあるものにす。 ● 夜間においては、水面に映り込む光の演出やランドマークとなる施設のライトアップなどの実施により、水辺の夜間景観の形成を図る。 ● ベンチや照明灯などの施設は、地域の中での統一性に配慮する。 ● 外構計画は、敷地内のデザインのみを捉えるのではなく、水辺沿いや沿道の街並みとの調和や連続性を確保する。

5-10-2 予測評価（会場別）

5-10-2-1 緑視率

(1) 評価の指標及び目安

会場別の予測評価における評価の指標及び目安は、表 5-10-6 に示すとおりである。緑視率は、評価地点で撮影された写真の中に緑（樹木・草及び水域）が占める割合とした。

表 5-10-6 評価の指標及び目安

評価の指標	評価の基準	評価の目安				
		－ 2	－ 1	0	＋ 1	＋ 2
緑視率	現況の緑視率	緑視率が減少 (20 ポイント 以上減少)	緑視率が減少 (5 以上 20 ポイント未満 減少)	現況と変わらない (± 5 ポ イント未満の 増減)	緑視率が増加 (5 以上 20 ポイント未満 増加)	緑視率が増加 (20 ポイント 以上増加)

(2) 予測評価の方法

開催中（施設の存在による影響）、開催後（後利用による影響）における現況の緑視率の変化について、それぞれ表 5-10-7（p5-10-38）に示す方法により予測評価を行った。

現地調査を実施した各会場の評価地点は、最寄りの公共交通機関の駅からのアクセスルート上で、以下のいずれかの基準に当てはまる場所とした。

- 見晴らしの良い地点もしくは人が集まりやすい地点（橋、歩行者デッキ、広場などの視点場）で、会場内の施設が見える地点。
- ライン上で施設が見通せる場合は、初めて会場内の施設が視界に入った地点と施設の直前を結ぶ中央付近、又は施設の全景が視界に入る地点。
- 見通せるラインがない場合は、最も影響が大きいと考えられる地点、又は初めて会場内の施設が視界に入った地点。

アクセスルート上で会場内の施設が見える部分が複数箇所ある場合は、見える距離が最も長い部分で、上記 a～c の基準のいずれかに該当する地点とする。

なお、サッカーの予選会場である東京スタジアム、札幌ドーム、宮城スタジアム、埼玉スタジアム 2002、横浜国際総合競技場の 5 会場は、既存施設の利用が主体で外部施設はコンパウンドのみであり樹木等の改変は行われなため、評価対象から除外した。また、陸上自衛隊朝霞訓練場は自衛隊の専用施設であり、後利用で公共的な利用が想定されないことから、後利用の評価対象から除外した。同じ会場エリアにあるオリンピックスタジアム（国立霞ヶ丘競技場）及び東京体育館、東京ビッグサイト・ホール A、B 及び東京ビッグサイト（IBC/MPC）は、同時に評価した。

表 5-10-7 予測評価方法

予測評価の時期		予測・評価の方法
開催中	施設の使用による影響	現地調査の対象とした会場については、評価地点における現況の写真と施設計画平面図及び側面図を比較することにより、会場内の施設の使用により現況の緑視率がどの程度変化するか予測した。また、この変化を軽減又は改善するための対策メニューを想定し、対策を実施した場合の状況(効果)について定量的に予測評価を行った。
開催後	後利用による影響	仮設の撤去及び施設の後利用により、現況の緑視率がどの程度変化するか定量的に予測評価を行った。

図 5-10-6～図 5-10-25 (p5-10-40～5-10-81)に、調査対象会場のアクセスルートと施設計画図を重ね合わせた図及び評価に用いた写真撮影地点における現況写真を示す。

また、施設整備により、現況で視認できる緑が影響を受けると考えられる場合については、想定した建物等を青色で塗りつぶした写真、または影響を受けると予測される部分を青枠で示した写真を開催中及び開催後それぞれについて示している。

なお、各会場における評価地点の選定根拠は、表 5-10-8 (p5-10-39) に示すとおりである。

表 5-10-8 各会場における評価地点の選定根拠

会場 No.	会場名	評価 地点	評価地点選定根拠	
			分類	備考
1～2	オリンピックスタジアム（国立霞ヶ丘競技場）、東京体育館	⑤	b	初めて会場内施設が視界に入った地点と施設の直前を結ぶ中央付近
3	国立代々木競技場	③	a	歩道橋の上で見通しが良い
4	日本武道館	④	c	初めて会場内施設が目に入る地点
5	皇居外苑	②	c	初めて会場内施設が視界に入る地点
8～10	有明アリーナ、 有明BMXコース、 有明ベロドローム	③	a	有明テニスの森駅、有明駅、市場前駅からのアクセスルート上にあり、人が集まりやすい
11	有明体操競技場	④	a	有明テニスの森駅、有明駅、市場前駅からのアクセスルート上にあり、人が集まりやすい
12	有明テニスの森	④	a	歩道橋の上で見通しが良い
13	お台場海浜公園	①	b	初めて会場内施設が視界に入った地点と施設の直前を結ぶ中央付近
14	潮風公園	③	c	初めて会場内施設が目に入る地点
15～ 16, IBC/MPC	東京ビッグサイト・ホールA, B 東京ビッグサイト（IBC/MPC）	②	a	アクセスチェックポイント付近であり、人が集まりやすい
17	大井ホッケー競技場	②	b	初めて会場内施設が視界に入った地点と施設の直前を結ぶ中央付近
21	若洲オリンピックマリーナ	①	c	【開催中】初めて会場内施設が視界に入る地点
		④	a	【開催後】公園の休憩施設付近であり、人が集まりやすい
22	葛西臨海公園	①	c	【開催中】初めて会場内施設が視界に入る地点
		④	a	【開催後】広場となっており、人が集まりやすい
23～24	夢の島ユース・プラザ・アリーナ A, B	⑤	b	初めて会場内施設が視界に入った地点と施設の直前を結ぶ中央付近
25	夢の島公園	②	b	初めて会場内施設が視界に入る地点
26	夢の島競技場	④	a	広場となっており、人が集まりやすい
27～28	オリンピックアクアティクスセンター、 ウォーターポロアリーナ	③	a	歩道橋の上であり、見通しがよい
29	武蔵野の森総合スポーツ施設	②	a	歩道橋の上であり、見通しがよい
31	武蔵野の森公園	②	c	初めて会場内施設が視界に入る地点
32	陸上自衛隊朝霞訓練場	③	a	【開催中】会場エリア入口付近であり、人が集まりやすい
33	霞ヶ関カンツリークラブ	④	a	アクセスチェックポイント付近であり、人が集まりやすい
OV	選手村	①	a	【開催中・開催後】開催中・後の最寄り駅となる勝どき駅からのアクセスルート上において初めて会場内施設が目に入る地点

※「評価地点」は、現地調査時の写真撮影番号を示す。

「分類」は、以下に示す評価地点の選定理由の分類である。

- a: 見晴らしの良い地点もしくは人が集まりやすい地点（橋、歩行者デッキ、広場などの視点場）で会場内の施設が見える地点。
b: ライン上で会場が見通せる場合は、初めて会場内の施設が視界に入った地点と施設の直前を結ぶ中央付近、又は会場の全景が視界に入る地点。
c: 見通せるラインがない場合は、最も影響が大きいと考えられる地点、又は初めて会場内の施設が視界に入った地点。

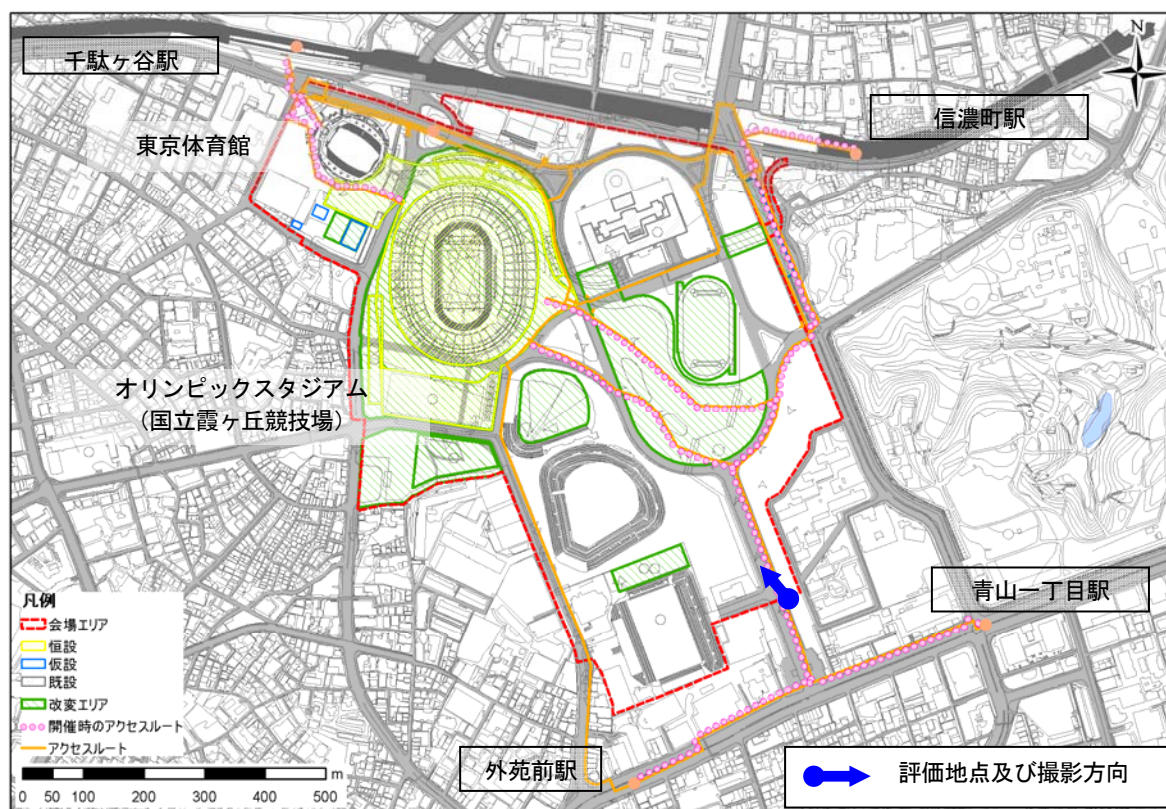


図 5-10-6 (1) 1～2 オリンピックスタジアム (国立霞ヶ丘競技場)、東京体育館における
アクセスルート、評価地点及び撮影方向



図 5-10-6 (2) 1～2 オリンピックスタジアム（国立霞ヶ丘競技場）、東京体育館における
評価地点の現況



: 建物等の想定



: 施設整備に伴う土地改変等により影響を受ける緑視部分

図 5-10-6 (3) 1～2 オリンピックスタジアム（国立霞ヶ丘競技場）、東京体育館における
開催中（左）及び開催後（右）の影響予測

開催中：青斜線で示した部分に仮設のフェンス（高さ 3m）が設置されることを想定している。
開催後：仮設が撤去され、現況に戻ることを想定している。

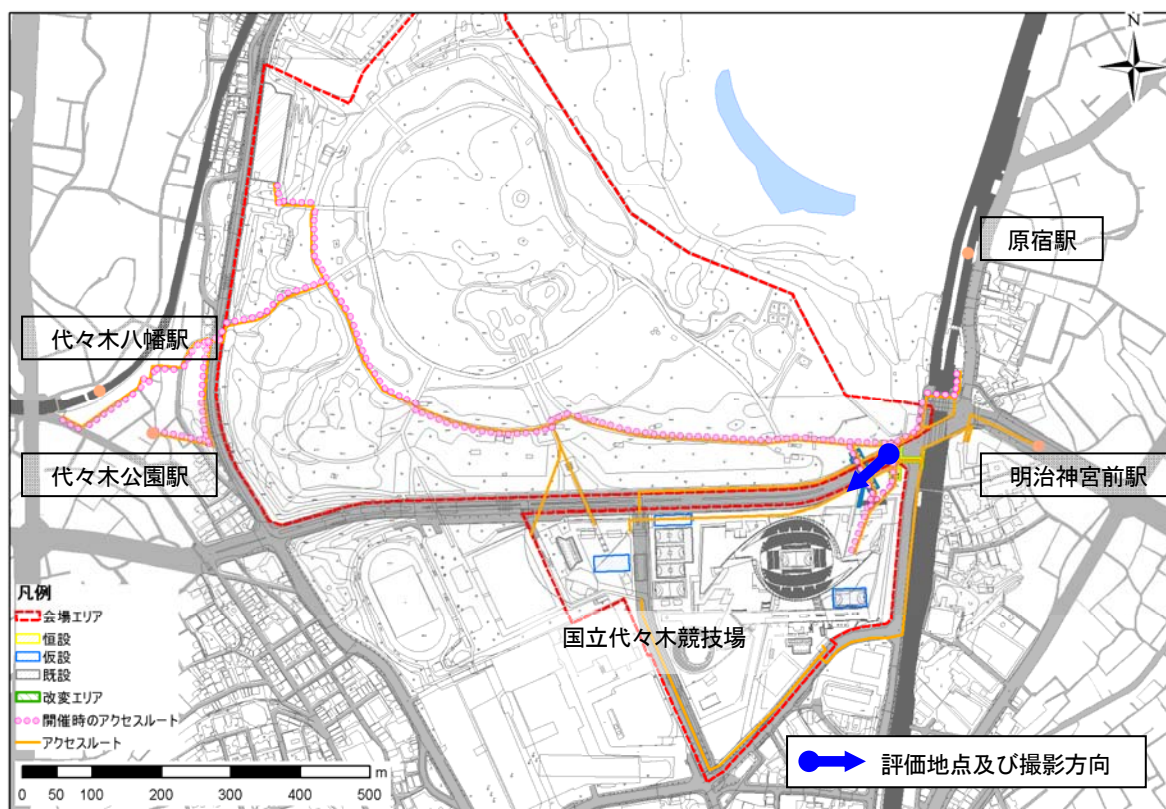


図 5-10-7 (1) 3 国立代々木競技場におけるアクセスルート、評価地点及び撮影方向



図 5-10-7 (2) 3 国立代々木競技場における評価地点の現況



	: 建物等の想定
	: 施設整備に伴う土地改変等により影響を受ける緑視部分

図 5-10-7 (3) 3 国立代々木競技場における 開催中の影響予測（左）と開催後の影響予測（右）
 開催中：青斜線で示した部分に設置される歩行者デッキ及び設置に伴う樹木の除去を想定している。
 開催後：仮設歩行者デッキの撤去後、街路樹は影響を受けた状態であることを想定している。

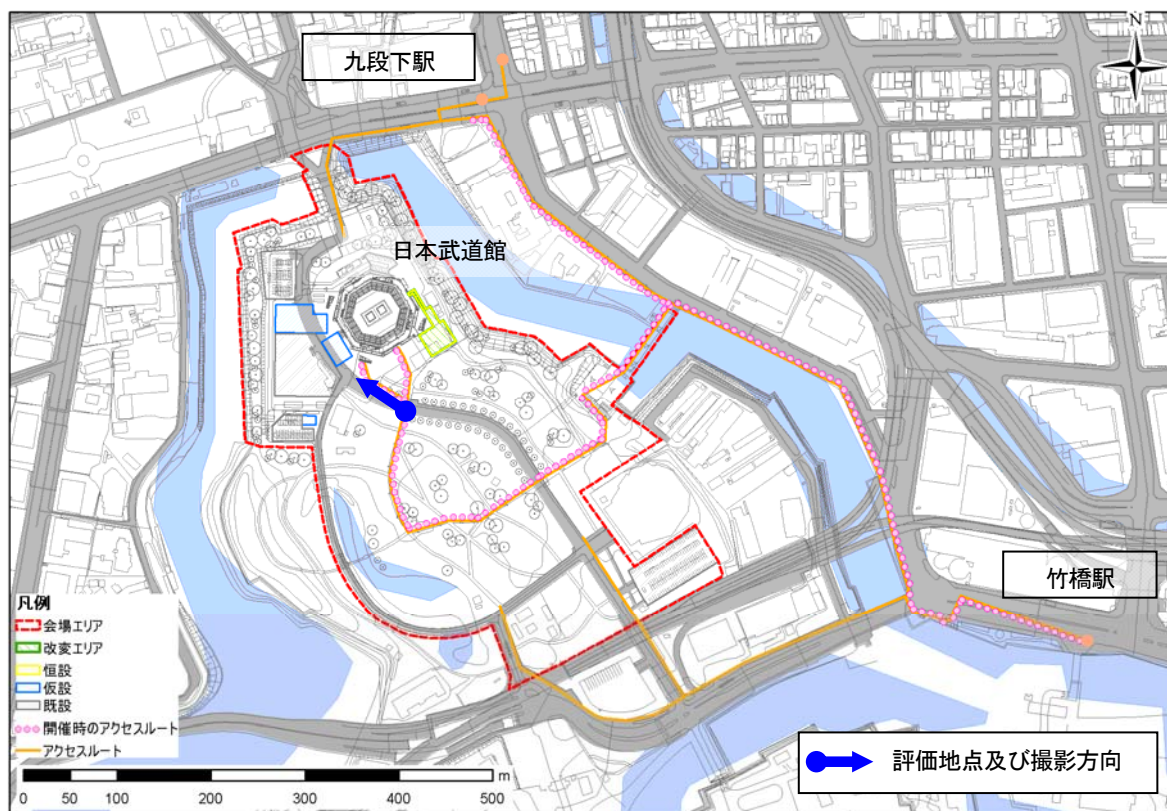


図 5-10-8 (1) 4 日本武道館におけるアクセスルート、評価地点及び撮影方向



図 5-10-8 (2) 4 日本武道館における評価地点の現況



	: 建物等の想定
	: 施設整備に伴う土地改変等により影響を受ける緑視部分

図 5-10-8 (3) 4 日本武道館における開催中の影響予測（左）と開催後の影響予測（右）

開催中：青斜線で示した部分に高さ 4～7m の仮設の施設が見えることを想定している。

開催後：仮設が撤去され、現況に戻ることを想定している。



図 5-10-9 (2) 5 皇居外苑における評価地点の現況



	: 建物等の想定
	: 施設整備に伴う土地改変等により影響を受ける緑視部分

図 5-10-9 (3) 5 皇居外苑における開催中の影響予測（左）と開催後の影響予測（右）
 開催中：青斜線で示した部分に仮設フェンス（高さ約3m）、及び仮設の施設（高さ約7m）が見えることを想定している。
 開催後：仮設が撤去され、現況に戻ることを想定している。



図 5-10-10 (1) 8～11 有明アリーナ、有明 BMX コース、有明ペロドローム、有明体操競技場におけるアクセスルート、評価地点及び撮影方向



図 5-10-10 (2) 8～10 有明アリーナ、有明BMXコース、有明ベロドロームにおける
評価地点の現況



	: 建物等の想定
	: 施設整備に伴う土地改変等により影響を受ける緑視部分

図 5-10-10 (3) 8～10 有明アリーナ、有明BMXコース、有明ベロドロームにおける
開催中の影響予測（左）と開催後の影響予測（右）

開催中：青斜線で示した部分に仮設フェンス（高さ 3m）及び仮設の有明ベロドローム（高さ 25m）が見えることを想定している。

開催後：青斜線で示した部分に恒久施設である有明アリーナ（高さ 27.8m）の施設が残り、開催後は未利用地に戻るため草地在り整地された状態であることを想定している。



図 5-10-10 (4) 11 有明体操競技場における 評価地点の現況



	: 建物等の想定
	: 施設整備に伴う土地改変等により影響を受ける緑視部分

図 5-10-10 (5) 11 有明体操競技場における開催中の影響予測（左）と開催後の影響予測（右）

開催中：青斜線で示した部分に仮設フェンス（高さ 3m）及び仮設の施設（高さ 25m）が設置され、青枠で示した部分が整地に伴い改変されることを想定している。

開催後：開催後は未利用地に戻るため整地された状態であることを想定している。

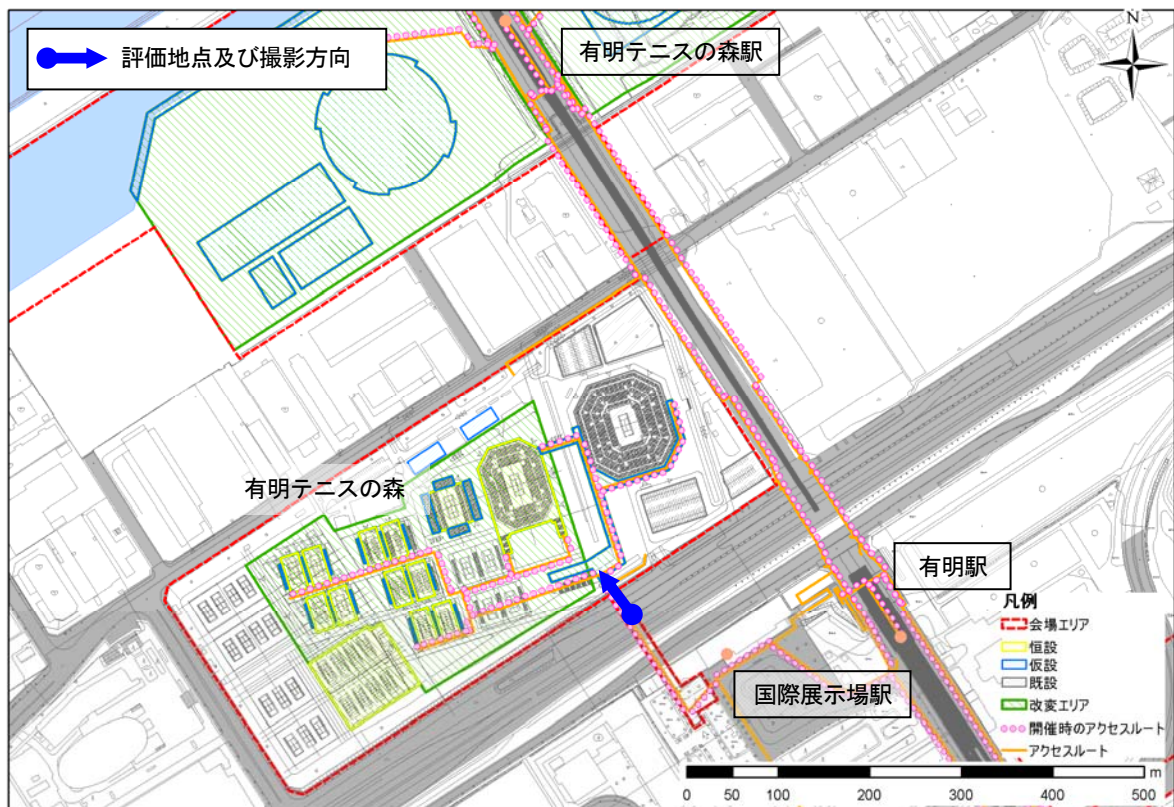


図 5-10-11 (1) 12 有明テニスの森におけるアクセスルート、評価地点及び撮影方向



図 5-10-11 (2) 12 有明テニスの森における評価地点の現況写真



- | | |
|---|-----------------------------|
|  | : 建物等の想定 |
|  | : 施設整備に伴う土地改変等により影響を受ける緑視部分 |

図 5-10-11 (3) 12 有明テニスの森における開催中及び開催後の影響予測
 開催中：仮設の施設の設置及び土地整備に伴い、青枠部分の樹木が影響を受けることを想定している。
 開催後：仮設撤去後も、開催中と同様に樹木は改変された状態であることを想定している。



図 5-10-12 (1) 13 お台場海浜公園におけるアクセスルート、評価地点及び撮影方向



図 5-10-12 (2) 13 お台場海浜公園における評価地点の現況



- | | |
|---|-----------------------------|
|  | : 建物等の想定 |
|  | : 施設整備に伴う土地改変等により影響を受ける緑視部分 |

図 5-10-12 (3) 13 お台場海浜公園における開催中の影響予測（左）と開催後の影響予測（右）
 開催中：青斜線で示した部分に仮設フェンス（高さ約 3m）及び仮設観客席（高さ約 20m）が見え、整地に伴い樹木が一部影響を受けることを想定している。
 開催後：仮設は撤去されるが、樹木は改変されたままであることを想定している。



図 5-10-13 (1) 14 潮風公園におけるアクセスルート、評価地点及び撮影方向



図 5-10-13 (2) 14 潮風公園における評価地点の現況写真



：建物等の想定



：施設整備に伴う土地改変等により影響を受ける緑視部分

図 5-10-13 (3) 14 潮風公園における開催中の影響予測（左）と開催後の影響予測（右）
開催中：青斜線で示した部分に高さ 23m 程度の仮設の施設が見えることを想定している。
開催後：仮設撤去後、青枠の部分が改変された状態が残っていることを想定している。



図 5-10-14 (1) 15～16 東京ビッグサイト・ホールA、B、東京ビッグサイト (IBC/MPC) におけるアクセスルート、評価地点及び撮影方向



図 5-10-14 (2) 15～16 東京ビッグサイト・ホールA、B、東京ビッグサイト（IBC/MPC）
における評価地点の現況



- | | |
|---|-----------------------------|
|  | : 建物等の想定 |
|  | : 施設整備に伴う土地改変等により影響を受ける緑視部分 |

図 5-10-14 (3) 15～16 東京ビッグサイト・ホールA、B、東京ビッグサイト（IBC/MPC）
における開催中の影響予測（左）と開催後の影響予測（右）

開催中：青斜線で示した部分に仮設の歩行者デッキ（高さ 7m 程度）が見えることを想定している。

開催後：仮設の歩行者デッキの撤去後、街路樹が改変された状態であることを想定している。

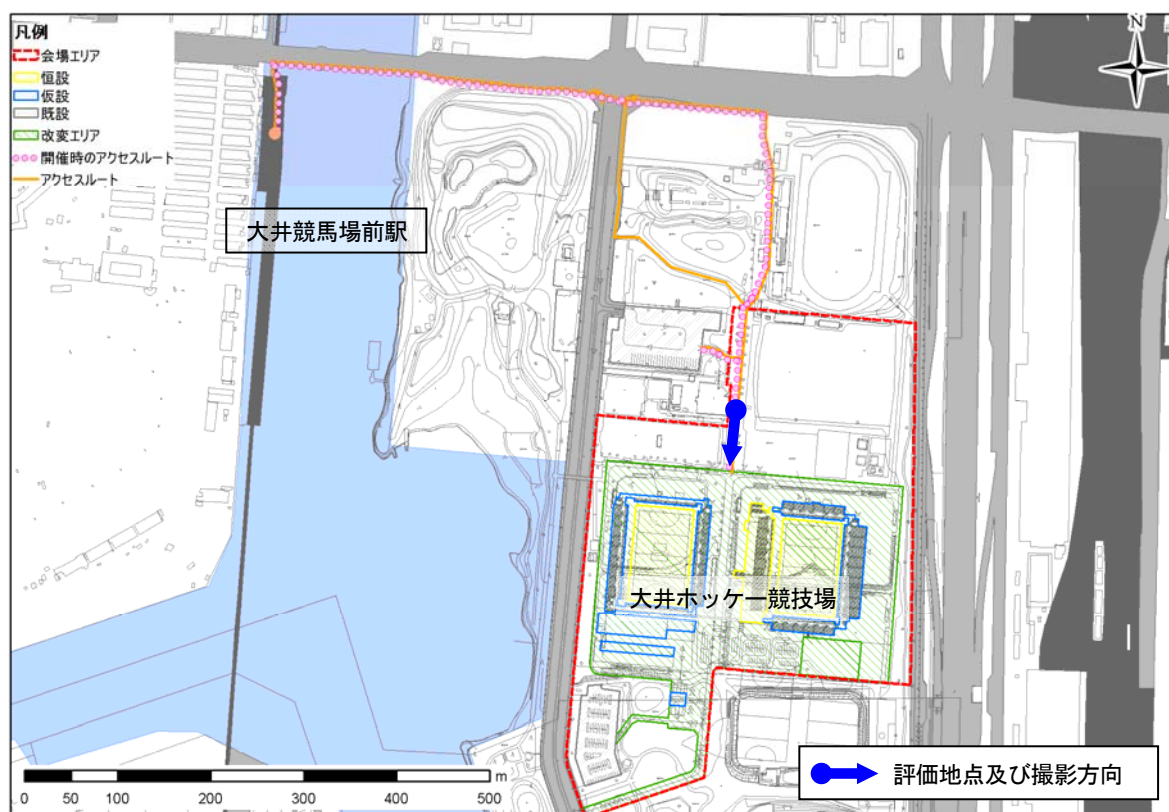


図 5-10-15 (1) 17 大井ホッケー競技場におけるアクセスルート、評価地点及び撮影方向



図 5-10-15 (2) 17 大井ホッケー競技場における評価地点の現況



	: 建物等の想定
	: 施設整備に伴う土地改変等により影響を受ける緑視部分

図 5-10-15 (3) 17 大井ホッケー競技場における開催中の影響予測(左)と開催後の影響予測(右)

開催中：青斜線で示した部分に恒久施設の観客席及び高さ 3m 程度の仮設フェンスが見えることを想定している。また、開催中は土地整備に伴い、青枠の部分の緑視が影響を受ける。

開催後：仮設撤去後、樹木や芝生が除去された状態が続くことを想定している。

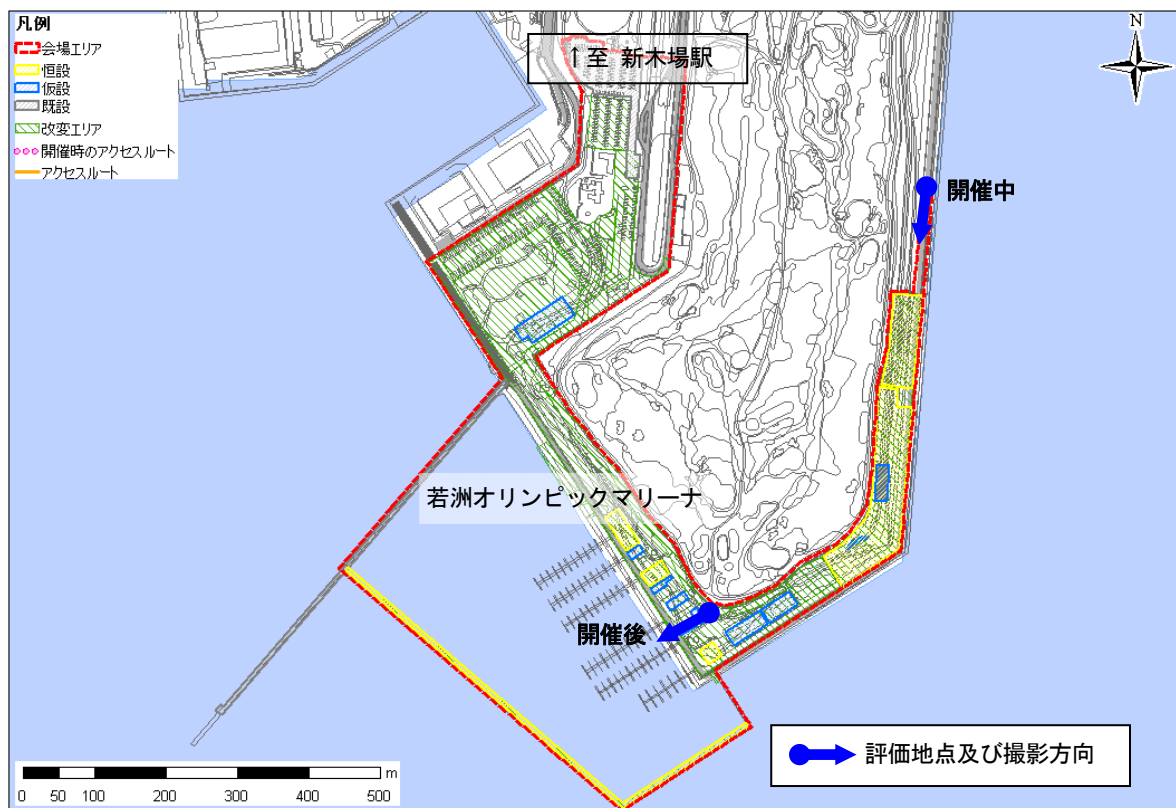


図 5-10-16 (1) 21 若洲オリンピックマリーナにおけるアクセスルート、評価地点及び撮影方向



図 5-10-16 (2) 21 若洲オリンピックマリーナにおける
評価地点の現況（左：開催中の評価地点、右：開催後の評価地点）



：建物等の想定



：施設整備に伴う土地改変等により影響を受ける緑視部分

図 5-10-16 (3) 21 若洲オリンピックマリーナにおける
開催中の影響予測（左）と開催後の影響予測（右）

開催中：青斜線で示した部分に、仮設フェンスが見えることを想定している。また、青枠の部分の緑視が改変されることを想定している。

開催後：仮設撤去後、青枠の部分が改変された状態であることを想定している。

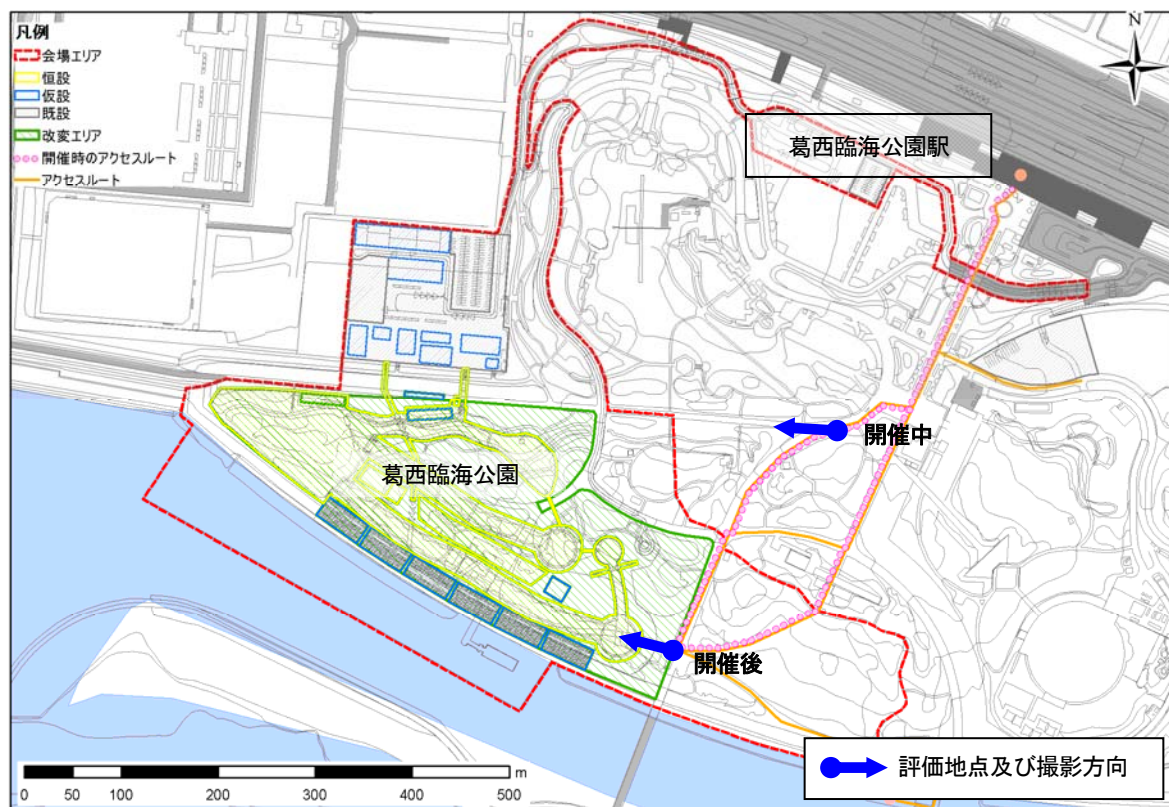


図 5-10-17 (1) 22 葛西臨海公園におけるアクセスルート、評価地点及び撮影方向



図 5-10-17 (2) 22 葛西臨海公園における
評価地点の現況（左：開催中の評価地点、右：開催後の評価地点）



	: 建物等の想定
	: 施設整備に伴う土地改変等により影響を受ける緑視部分

図 5-10-17 (3) 22 葛西臨海公園における開催中の影響予測（左）と開催後の影響予測（右）
開催中：青斜線で示した部分に仮設フェンス（高さ約3m）が見えることを想定している。
開催後：青斜線で示した部分に恒久施設であるのカヌーコースが見えることを想定している。

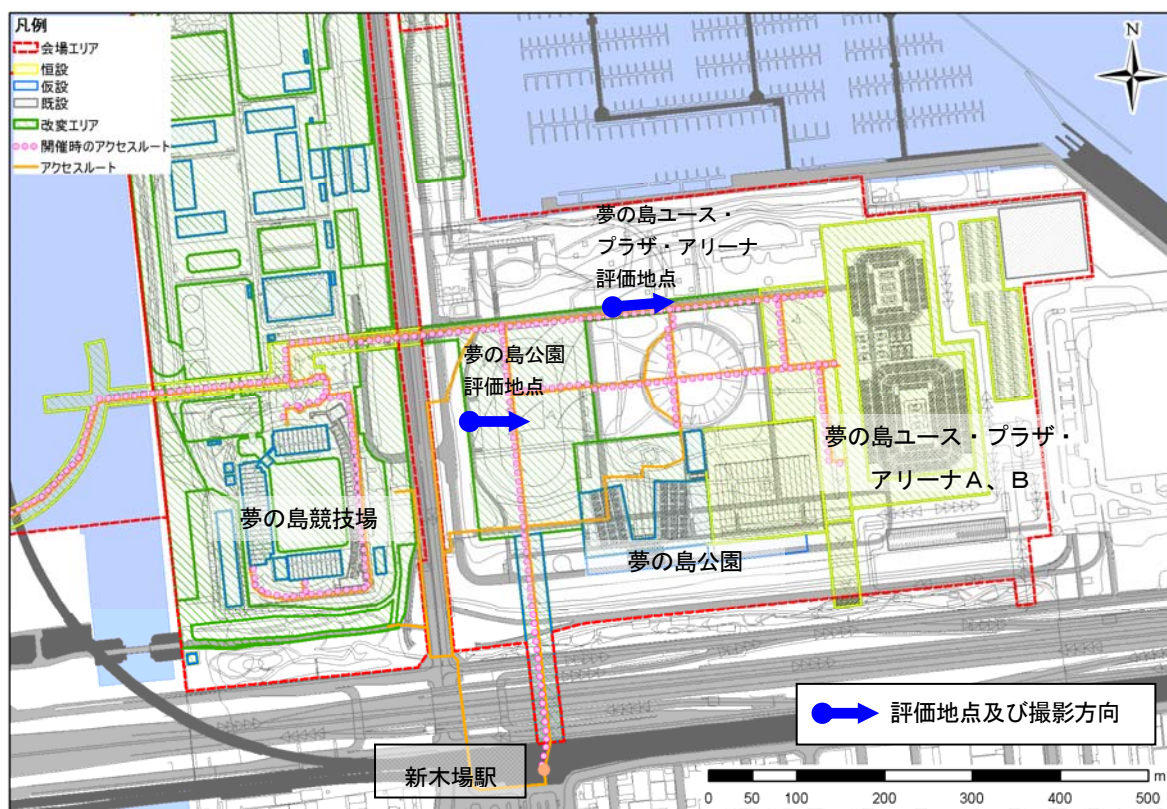


図 5-10-18 (1) 23～25 夢の島ユース・プラザ・アリーナA、B、夢の島公園における
アクセスルート、評価地点及び撮影方向



図 5-10-18 (2) 23～24 夢の島ユース・プラザ・アリーナA、Bにおける評価地点の現況



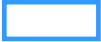
	: 建物等の想定
	: 施設整備に伴う土地改変等により影響を受ける緑視部分

図 5-10-18 (3) 23～24 夢の島ユース・プラザ・アリーナA、Bにおける

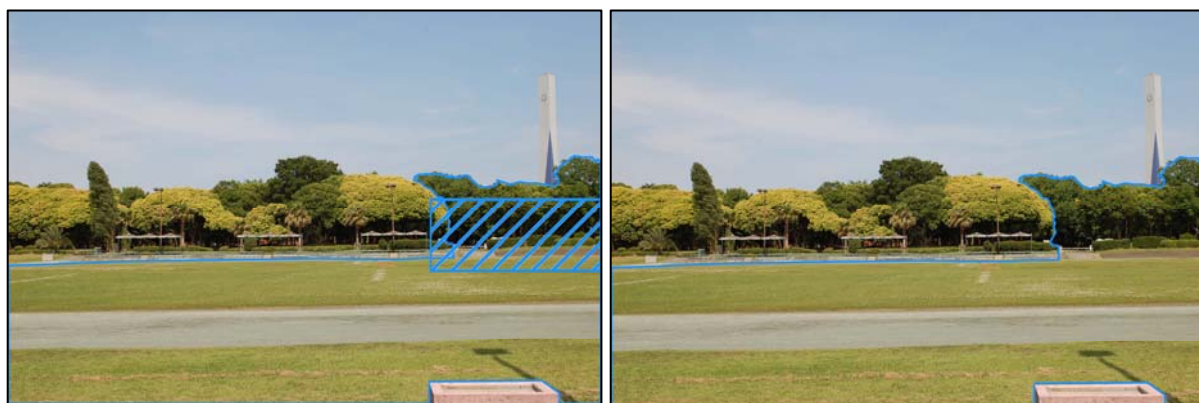
開催中及び開催後の影響予測

開催中：青斜線で示した部分に高さ 37m 程度の恒久施設が見えることを想定している。

開催後：開催中と同様に恒久施設が見えることを想定している。



図 5-10-18 (4) 25 夢の島公園における評価地点の現況



- | | |
|---|-----------------------------|
|  | : 建物等の想定 |
|  | : 施設整備に伴う土地改変等により影響を受ける緑視部分 |

図 5-10-18 (5) 25 夢の島公園における開催中の影響予測（左）と開催後の影響予測（右）
 開催中：恒久施設の整備及び整地により、青枠で示した部分の樹木が影響を受け、青斜線で示した部分に仮設のフェンスが見えることを想定している。
 開催後：仮設撤去後も樹木は影響を受けたままであり、青枠の部分は改変されたままであることを想定している。

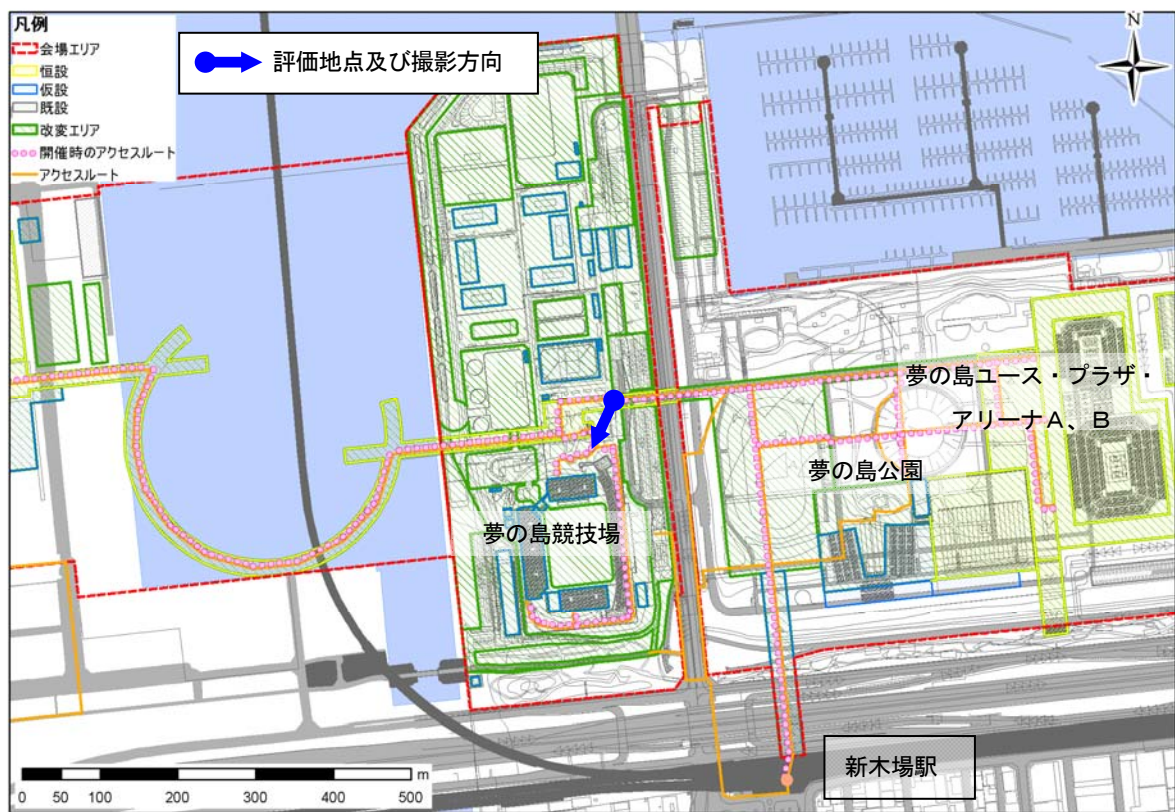


図 5-10-19 (1) 26 夢の島競技場におけるアクセスルート、評価地点及び撮影方向



図 5-10-19 (2) 26 夢の島競技場における評価地点の現況



: 建物等の想定



: 施設整備に伴う土地改変等により影響を受ける緑視部分

図 5-10-19 (3) 26 夢の島競技場における開催中及び開催後の影響予測

開催中：歩行者デッキの整備に伴い、青枠で示した部分の緑視が影響を受けることを想定している。

開催後：歩行者デッキは恒久施設のため、開催中と同様に樹木が影響を受ける状態が続くことを想定している。

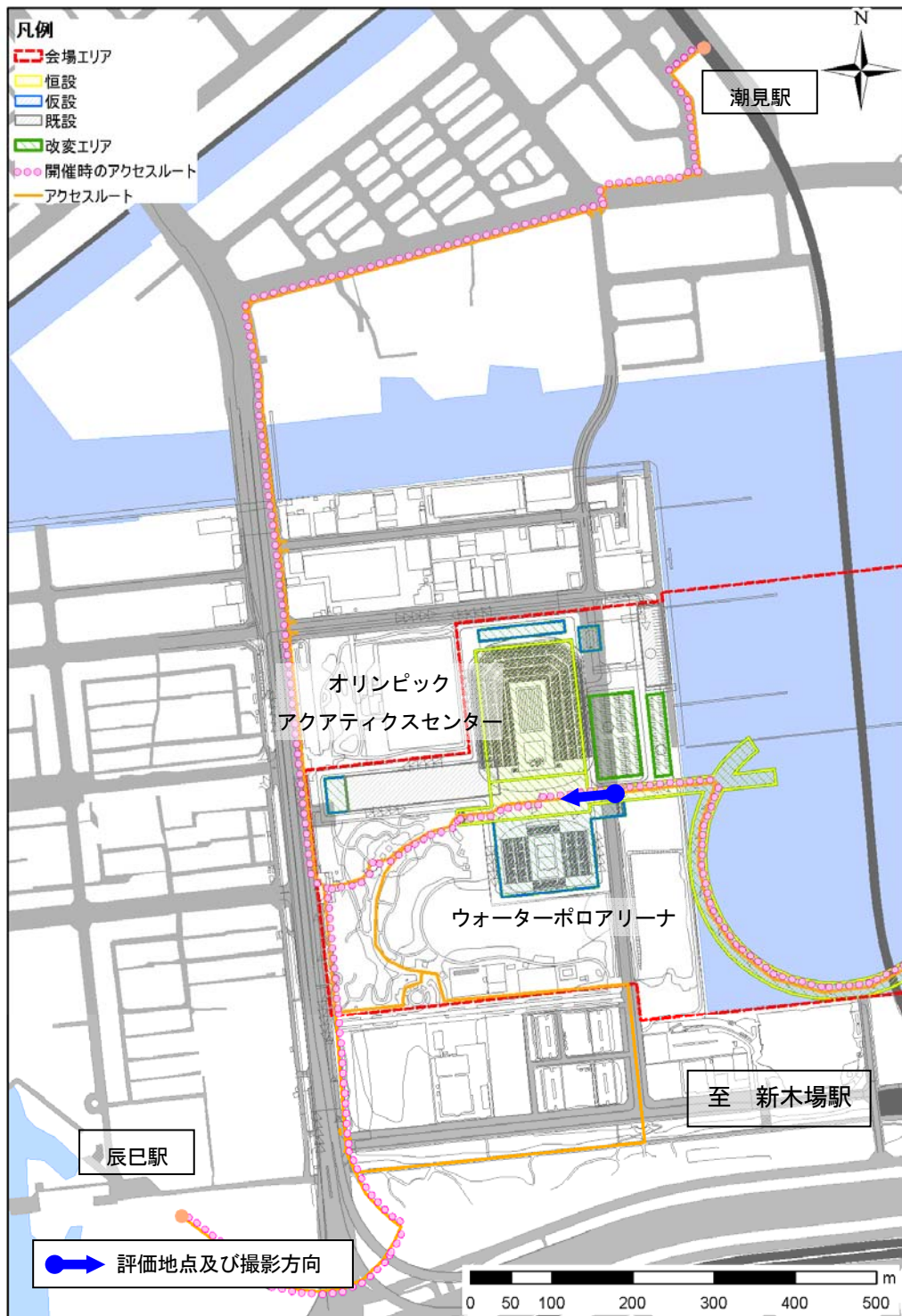
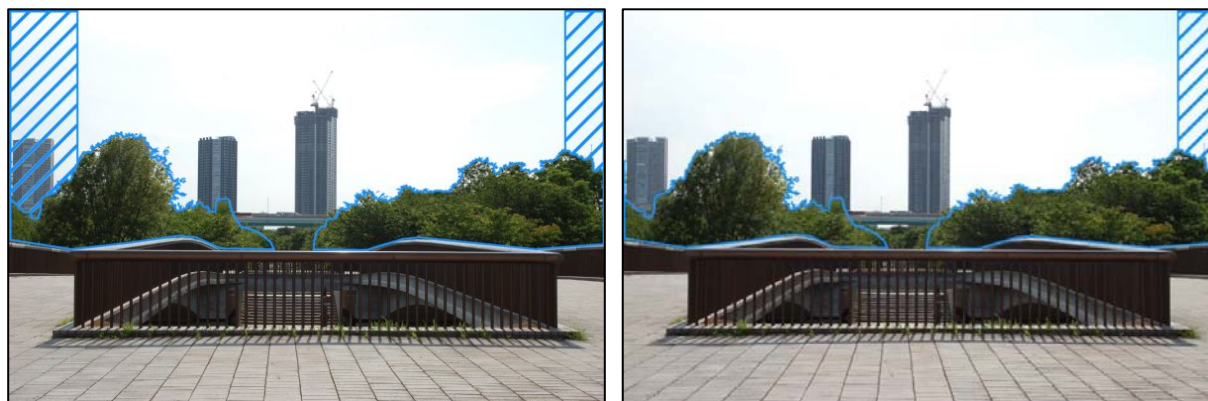


図 5-10-20 (1) 27～28 オリンピックアクアティクスセンター、ウォーターポロアリーナ
におけるアクセスルート、評価地点及び撮影方向



図 5-10-20 (2) 27～28 オリンピックアクアティクスセンター、ウォーターポロアリーナ
における評価地点の現況



- | | |
|---|-----------------------------|
|  | : 建物等の想定 |
|  | : 施設整備に伴う土地改変等により影響を受ける緑視部分 |

図 5-10-20 (3) 27～28 オリンピックアクアティクスセンター、ウォーターポロアリーナ
における開催中の影響予測（左）と開催後の影響予測（右）

開催中：恒久施設及び仮設の設置のための整地に伴い、青枠で示した部分の緑視が影響を受けることを想定している。

開催後：仮設撤去後も、青枠の部分の樹木が影響を受けている状態が続くことを想定している。

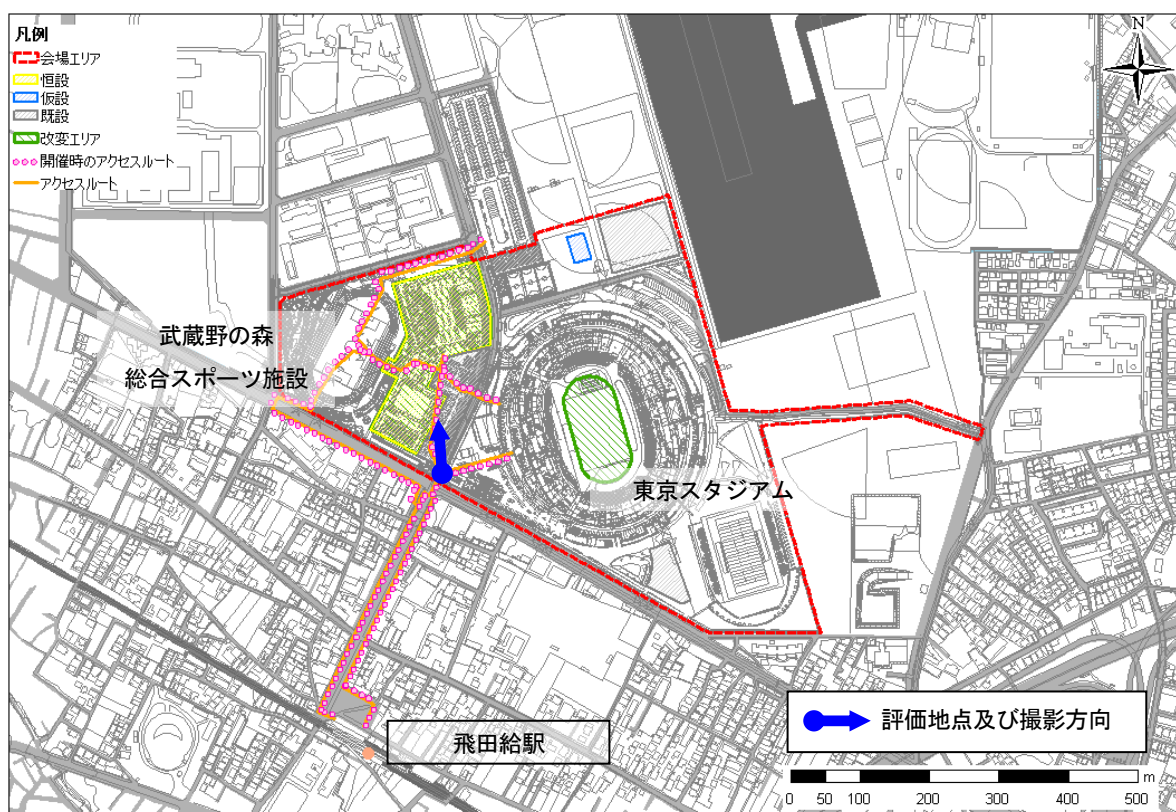


図 5-10-21 (1) 29 武蔵野の森総合スポーツ施設における
アクセスルート、評価地点及び撮影方向



図 5-10-21 (2) 29 武蔵野の森総合スポーツ施設における評価地点の現況



: 建物等の想定



: 施設整備に伴う土地改変等により影響を受ける緑視部分

図 5-10-21 (3) 29 武蔵野の森総合スポーツ施設における開催中及び開催後の影響予測
開催中：青斜線で示した部分に恒久施設（最高高さ 71.7m）が見えることを想定している。
開催後：恒久施設が残り、開催中と同様に緑視に影響を与えることを想定している。

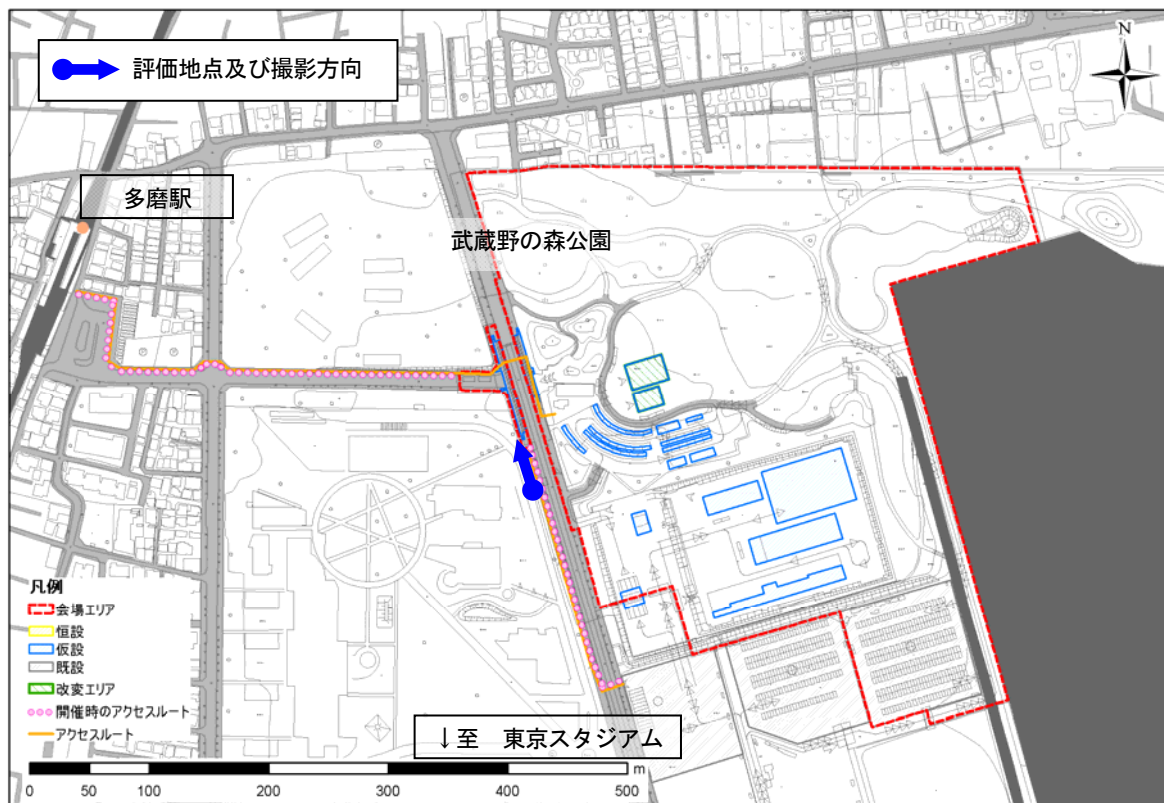


図 5-10-22 (1) 31 武蔵野の森公園におけるアクセスルート、評価地点及び撮影方向



図 5-10-22 (2) 31 武蔵野の森公園における評価地点の現況



- | | |
|---|-----------------------------|
|  | : 建物等の想定 |
|  | : 施設整備に伴う土地改変等により影響を受ける緑視部分 |

図 5-10-22 (3) 31 武蔵野の森公園における開催中の影響予測（左）と開催後の影響予測（右）
 開催中：青斜線で示した部分に仮設の観客席が設置されることを想定している。
 開催後：仮設撤去後は、現況と同じ状態に戻るとを想定している。



図 5-10-23 (1) 32 陸上自衛隊朝霞訓練場におけるアクセスルート、評価地点及び撮影方向



図 5-10-23 (2) 32 陸上自衛隊朝霞訓練場における評価地点の現況



	: 建物等の想定
	: 施設整備に伴う土地改変等により影響を受ける緑視部分

図 5-10-23 (3) 32 陸上自衛隊朝霞訓練場における

開催中の影響予測（左）と開催後の影響予測（右）

開催中：仮設の施設は樹木の後ろ側に設置されることを想定している。

開催後：仮設撤去後は、現況と同じ状態に戻ることを想定している。

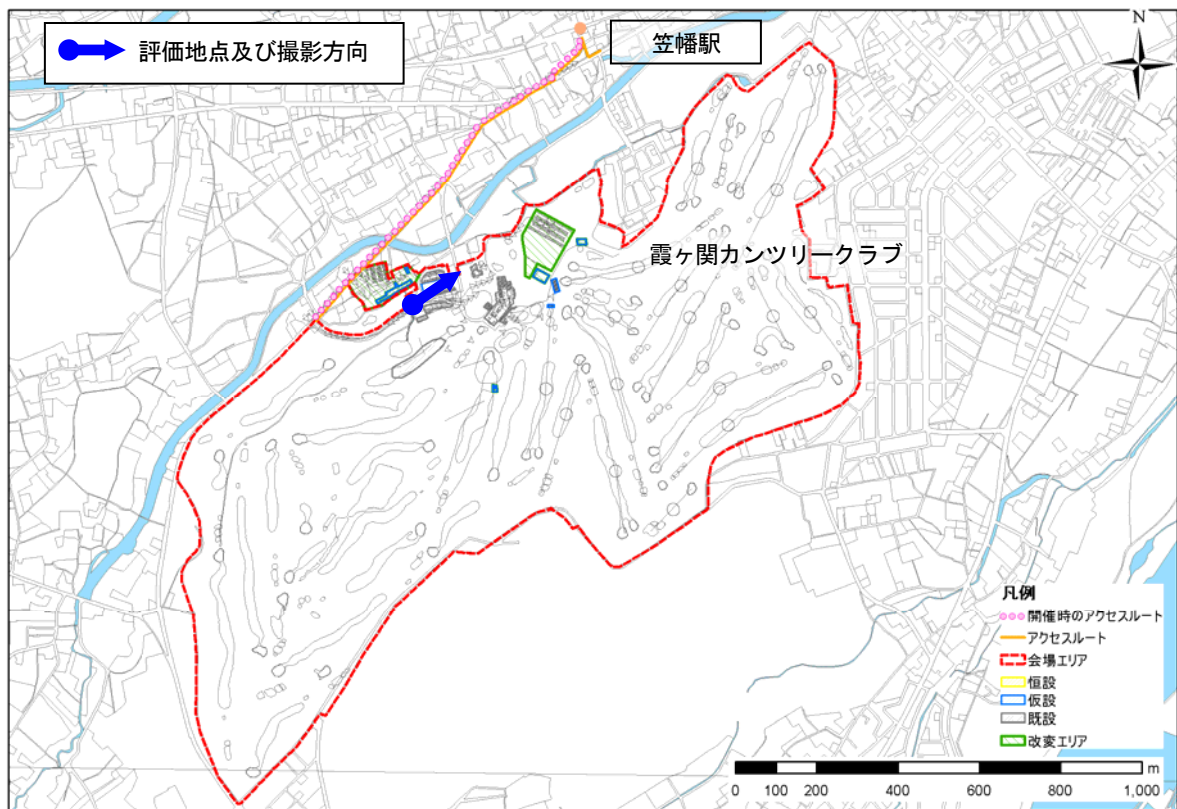


図 5-10-24 (1) 33 霞ヶ関カンツリークラブにおけるアクセスルート、評価地点及び撮影方向



図 5-10-24 (2) 33 霞ヶ関カンツリークラブにおける評価地点の現況



	: 建物等の想定
	: 施設整備に伴う土地改変等により影響を受ける緑視部分

図 5-10-24 (3) 33 霞ヶ関カンツリークラブにおける開催中及び開催後の影響予測
 開催中：仮設の施設が建設されるが、既存施設により視認できない高さであることを想定している。
 開催後：仮設撤去後は、現況と同じ状態に戻ることを想定している。

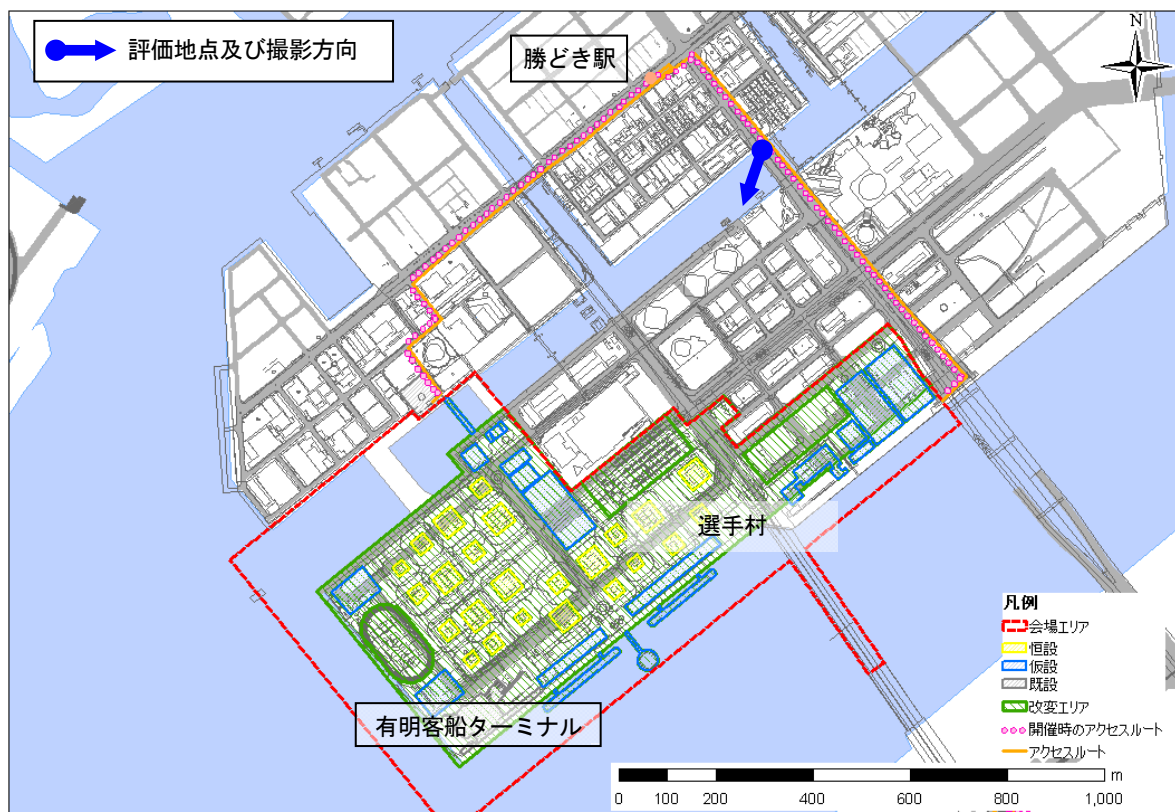
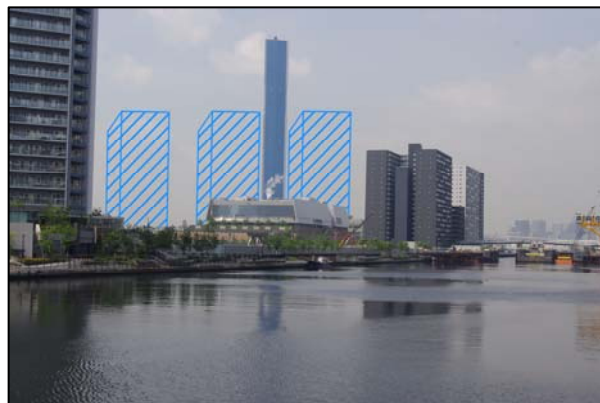


図 5-10-25 (1) 0V 選手村におけるアクセスルート、評価地点及び撮影方向



図 5-10-25 (2) OV 選手村における評価地点の現況



: 建物等の想定



: 施設整備に伴う土地改変等により影響を受ける緑視部分

図 5-10-25 (3) OV 選手村における開催中及び開催後の影響予測

開催中：現況で視認できる緑はすべて会場内施設の手前であり、緑視率に変化はない。

開催後：恒久施設（最高高さ 94.2m）として残るが、現況で視認できる緑はすべて会場内施設の手前であり、緑視率に変化はない。

(3) 予測評価の結果

1) 開催中（施設の存在による影響）

① 一次評価

各会場の施設の存在により、緑視率がどの程度変化するか予測評価を行った。開催中における評価地点の緑視率算出結果及び予測評価の結果を表 5-10-9（p5-10-83～5-10-85）に示す。

緑視率が現況よりも5ポイント以上低下すると予測されるのは、有明体操競技場、お台場海浜公園、大井ホッケー競技場、夢の島公園、夢の島競技場、オリンピックアクアティクスセンター及びウォーターポロアリーナの7会場であった。

施設の整備に伴い、有明体操競技場では約9.3ポイント、お台場海浜公園では約9.0ポイント、大井ホッケー競技場では約10.6ポイント、夢の島競技場では約7.8ポイント、オリンピックアクアティクスセンター及びウォーターポロアリーナでは約15.0ポイント、現況よりも緑視率が低下する。したがって、これら6つの会場の評価結果は「－1」とした。

夢の島公園は現況よりも約32.0ポイント緑視率が減少すると予測し、評価結果は「－2」とした。

予測評価の対象とした会場のうち、これら7会場以外では、±5ポイント以上の変化はなく、評価結果は「0」とした。

海の森クロスカンントリーコース、海の森水上競技場、海の森マウンテンバイクコースについては、現況が未利用の埋立地であるため、緑視率は現況と同程度になると予測し、評価結果は「0」とした。緑視率調査の対象外とした東京国際フォーラム、国技館については、施設内部の改修であるか又はアクセスルートから仮設が視認できない会場であるため、緑視率への影響はないと予測し、評価結果は「0」とした。

表 5-10-9 (1) 各会場の緑視率の算出結果及び予測評価結果（開催中：一次評価）

会場 No.	会場名	評価 地点	現況 緑視率 (%)	一次 評価 緑視率 (%)	増減 ポイント (一次)	評価 結果 (一次)	予測評価 (一次)
1	オリンピックスタジアム (国立霞ヶ丘競技場)	⑤	61.2	61.2	0	0	開催中に仮設フェンスが 設置されるが、視認できる 緑はすべて施設手前であ り、緑視率は現況と変わら ない。
2	東京体育館						
3	国立代々木競技場	③	60.0	56.4	-3.6	0	仮設の歩行者デッキの設 置により、樹木が影響を受 けるが、緑視率の減少は 約 3.6 ポイントであり、現況 と変わらない。
4	日本武道館	④	47.1	44.6	-2.5	0	仮設の設置により、緑視が 阻害されるが、緑視率の減 少は約 2.5 ポイントであり、 現況と変わらない。
5	皇居外苑	②	45.9	42.0	-3.9	0	仮設の設置により、一部の 緑視が阻害されるが、緑視 率の減少は約 3.9 ポイント であり、現況と変わらない。
6	東京国際フォーラム	-	-	-	-	0	施設内部の改修であるた め、現況と変わらない
7	国技館	-	-	-	-	0	施設内部の改修であるた め、現況と変わらない
8	有明アリーナ	③	6.0	4.7	-1.3	0	仮設の設置により、一部の 緑が改変されるが、緑視率 の減少は約 1.3 ポイントで あり、現況と変わらない。
9	有明BMXコース						
10	有明ベロドローム						
11	有明体操競技場	④	12.9	3.6	-9.3	-1	整地及び仮設の設置に伴 い、一部の緑が改変され、 緑視率は現況よりも約 9.3 ポイント減少する。
12	有明テニスの森	④	3.7	2.8	-0.9	0	施設の設置により、会場エ リア内の大部分が改変され るが、緑視率の減少は約 0.9 ポイントであり、現況と 変わらない。
13	お台場海滨公園	①	10.7	1.7	-9.0	-1	仮設の観客席及び仮設の フェンスの設置により緑視 が阻害され、緑視率は約 9.0 ポイント減少する。

※「評価地点」は、現地調査時の写真撮影番号を示す。

※評価点の目安

- 2：緑視率が大きく減少（-20 ポイント以上）
- 1：緑視率が減少（-20 ポイント未満）
- 0：現況と変わらない（±5 ポイント未満）
- +1：緑視率が大きく増加（+20 ポイント未満）
- +2：緑視率が増加（+20 ポイント以上）

表 5-10-9 (2) 各会場の緑視率の算出結果及び予測評価結果（開催中：一次評価）

会場 No.	会場名	評価 地点	現況 緑視率 (%)	一次 評価 緑視率 (%)	増減 ポイント (一次)	評価 結果 (一次)	予測評価 (一次)
14	潮風公園	③	66.5	65.1	-1.4	0	仮設の観客席の設置により、芝生地が改変されるが、緑視率の減少は約 1.4 ポイントであり、現況と変わらない。
15～16	東京ビッグサイト・ホールA、B	②	23.6	23.3	-0.3	0	仮設の歩行者デッキの設置により緑視が阻害されるが、緑視率の減少は約 0.3 ポイントであり、現況と変わらない。
IBC/MPC	東京ビッグサイト (IBC/MPC)						
17	大井ホッケー競技場	②	45.1	34.5	-10.6	-1	恒久施設及び仮設の設置に伴う整地により、樹木が影響を受けるため、緑視率は現況よりも約 10.6 ポイント減少する。
18	海の森クロスカントリーコース	—	—	—	—	0	緑視率は現況と変わらないと想定した。
19	海の森水上競技場	—	—	—	—	0	緑視率は現況と変わらないと想定した。
20	海の森マウンテンバイクコース	—	—	—	—	0	緑視率は現況と変わらないと想定した。
21	若洲オリンピックマリーナ	①	23.6	22.4	-1.2	0	仮設フェンスの設置及び会場内の整地による緑視率の減少は約 1.2 ポイントであり、現況と変わらない。
22	葛西臨海公園	①	56.7	56.7	0	0	視認できる緑はすべて施設手前であり、現況と変わらない。
23～24	夢の島ユース・プラザ・アリーナA、B	⑤	43.8	43.4	-0.4	0	恒久のアリーナの設置による緑視率の減少は約 0.4 ポイントであり、現況と変わらない。
25	夢の島公園	②	47.2	15.2	-32.0	-2	仮設のアーチェリーフィールド、広場の整備により、現況で視認できる緑のほとんどが改変され、緑視率は約 32.0 ポイント減少する。
26	夢の島競技場	④	47.0	39.2	-7.8	-1	恒久の歩行者デッキの設置により、現況で広場となっている部分の植栽が改変され、緑視率は約 7.8 ポイント減少する。

※「評価地点」は、現地調査時の写真撮影番号を示す。

※評価点の目安

- 2：緑視率が大きく減少（-20 ポイント以上）
- 1：緑視率が減少（-20 ポイント未満）
- 0：現況と変わらない（±5 ポイント未満）
- +1：緑視率が大きく増加（+20 ポイント未満）
- +2：緑視率が増加（+20 ポイント以上）

表 5-10-9 (3) 各会場の緑視率の算出結果及び予測評価結果（開催中：一次評価）

会場 No.	会場名	評価 地点	現況 緑視率 (%)	一次 評価 緑視率 (%)	増減 ポイント (一次)	評価 結果 (一次)	予測評価 (一次)
27～28	オリンピックアクアティクスセンター、 ウォーターポロアリーナ	③	15.6	0.6	-15.0	-1	恒久施設の整備により樹木が影響を受け、緑視率は約 15.0 ポイント減少する。
29	武蔵野の森総合スポーツ施設	②	3.9	2.4	-1.5	0	恒久施設の設置により緑視が阻害されるが、緑視率の減少は約 1.5 ポイントであり、現況と変わらない。
31	武蔵野の森公園	②	75.0	74.8	-0.2	0	仮設観客席の設置により緑視が阻害されるが、緑視率の減少は約 0.2 ポイントであり、現況と変わらない。
32	陸上自衛隊朝霞訓練場	③	61.2	61.2	0	0	仮設の射撃場が設置されるが、視認できる緑はすべて施設手前であり、緑視率は現況と変わらない。
33	霞ヶ関カンツリークラブ	④	56.1	56.1	0	0	仮設の施設が設置されるが、評価地点の緑視率には影響しない。
OV	選手村	①	37.9	37.9	0	0	視認できる緑はすべて施設手前であり、緑視率は現況と変わらない。

※「評価地点」は、現地調査時の写真撮影番号を示す。

※評価点の目安

- 2：緑視率が大きく減少（-20 ポイント以上）
- 1：緑視率が減少（-20 ポイント未満）
- 0：現況と変わらない（±5 ポイント未満）
- +1：緑視率が大きく増加（+20 ポイント未満）
- +2：緑視率が増加（+20 ポイント以上）

② ミティゲーション

一次評価の結果をふまえ、緑視率の変化を軽減又は緑視率を改善するためのミティゲーションは、表 5-10-10 に示すとおりである。

一次評価の結果、±5 ポイント以上の変化はなく、評価結果を「0」とした会場についても、実施段階における計画の具体化に併せ、屋上・壁面緑化の推進などにより都市空間のすきまに可能な限り緑を創出するほか、仮設を含めたあらゆる施設の緑化を可能な限り行い、積極的に緑視率の向上に努めることとする。

メモ

樹木は、その高さから「高木」、「中木」、「低木」の3種類に分けられる。

① 高木

高木とは、通常の成木の高さが3m以上の樹木をいい、植栽時に2m以上であるものをいう。

② 中木

中木とは、通常の成木の高さが2m以上の樹木をいい、植栽時に1.2m以上であるものをいう。

③ 低木

低木とは、高木、中木以外で植栽時に0.3m以上であるものをいう。なお、竹類は低木に含まれる。

出典：「緑化計画の手引」（東京都環境局、2008）

表 5-10-10 緑視率に関するミティゲーション（開催中）

会場 No.	会場名	ミティゲーションの内容
1	オリンピックスタジアム(国立霞ヶ丘競技場)	会場エリアの街路樹を充実させ、会場内に緑地を整備する。
2	東京体育館	
3	国立代々木競技場	仮設歩行者デッキの設置により影響を受ける樹木については、会場エリア内に移植を行う。
8	有明アリーナ	施設の建設に伴い、緑地を整備するとともに、周囲の街路樹整備を行う。
9	有明BMXコース	施設の建設に伴い、緑地を整備するとともに、周囲の街路樹整備を行う。
10	有明ベロドローム	施設の建設に伴い、緑地を整備するとともに、周囲の街路樹整備を行う。
11	有明体操競技場	施設の建設に伴い、緑地を整備するとともに、周囲の街路樹整備を行う。
12	有明テニスの森	恒久施設及び仮設のコートの設置により影響を受ける樹木については、会場エリア内に移植を行う。
17	大井ホッケー競技場	恒久施設及び仮設の観客席の設置により影響を受ける樹木については、会場エリア内に移植を行う。
18	海の森クロスカントリーコース	2020年までに海の森が完成している。(p5-10-102)
19	海の森水上競技場	施設の建設に伴い、緑地を整備するとともに、周囲の街路樹整備を行う。
20	海の森マウンテンバイクコース	施設の建設に伴い、緑地を整備するとともに、周囲の街路樹整備を行う。
21	若洲オリンピックマリーナ	仮設の観客席の設置により影響を受ける樹木については、会場エリア内に移植を行う。
22	葛西臨海公園	恒久施設のカヌー（スラローム）コースの水路間の芝生化、低木植栽を行う。
23～ 24	夢の島ユース・プラザ・アリーナ A、B	周囲との緑の調和を図り、アリーナの屋上緑化、建物周囲の緑化を行う。
25	夢の島公園	恒久施設及び仮設のアーチェリーフィールドの整備により影響を受ける樹木については、会場エリア内に移植を行う。
26	夢の島競技場	恒久の歩行者デッキ及び仮設の設置により影響を受ける樹木については、会場エリア内に移植を行う。
27～ 28	オリンピックアクアティクスセンター、 ウォーターポロアリーナ	仮設の競技場の整備により影響をうける樹木については、会場エリア内に移植を行う。また、会場周辺の緑地を整備する。
29	武蔵野の森総合スポーツ施設	会場エリア内の植樹を充実させ、会場周辺の緑化を図る。
31	武蔵野の森公園	施設の緑化等は想定しないが、仮設の設置は可能な限り街路樹をさけて設置する。
33	霞ヶ関カンツリークラブ	施設の緑化等は想定しないが、改変地の樹木は可能な限り会場内へ移植する。
OV	選手村	アクセスルートの街路樹の整備・充実を図る。現況の街路樹における高木間の中木植栽を行う。また、屋上緑化や壁面緑化を適切に配置する。
IBC /MPC	東京ビッグサイト（IBC/MPC）	MPCを屋上緑化する。

③ 二次評価

二次評価の結果は表 5-10-11 (p5-10-89～5-10-91) に示すとおりである。

海の森クロスカントリーコースは、海の森の整備を行い、埋立地を豊かな緑が覆う計画であるため (p5-10-102)、緑視率は現況よりも 5 ポイント以上増加しすると予測し、評価結果を「+1」とした。

夢の島公園では、施設の整備に影響を受ける樹木は、会場エリア内及び造成される広場への移植を行い、夢の島競技場では歩行者デッキの設置に伴い影響をうける植栽を会場エリア内へ移植する。これら 2 つの会場の移植は、現況の緑視率と同程度の緑視率となるように配置されると想定し、評価結果を「0」とした。オリンピックアクアティクスセンター及びウォーターポロアリーナは、仮設の設置に伴い影響を受ける樹木を会場エリア内へ移植するとともに、会場周辺の緑化を図ることを想定した。緑を整備することで、緑視率は現況と同程度になると想定し、評価結果を「0」とした。

お台場海浜公園、大井ホッケー競技場では、仮設の影響を受ける樹木を会場エリア内に移植するが、評価地点の緑視率には影響しない。したがって、緑視率は一次評価と同様に「-1」と評価した。

調査の対象外とした海の森水上競技場、海の森マウンテンバイクコースの予定地は、現況で未利用の埋立地となっているが、開催中は施設建設に伴い緑地を整備するとともに、周囲の街路樹整備等を行うことから、これらの 2 つの会場については、評価結果を「+1」とした。

予測評価の対象としたこれらの会場以外では、±5 ポイント以上の変化はなく、評価結果は「0」とした。

現段階ではミティゲーションを想定していないその他の会場においては、一次評価と同様、評価結果は「0」とした。これらの施設についても、実施段階における計画の具体化に併せ、屋上・壁面緑化の推進などにより都市空間のすきまに可能な限り緑を創出するほか、仮設を含めたあらゆる施設の緑化を可能な限り行い、積極的に緑視率の向上に努めることとする (p5-10-102 参照)。

表 5-10-11 (1) 各会場の緑視率の算出結果及び予測評価結果(開催中：二次評価)

会場 No.	会場名	評価 地点	現況 緑視率 (%)	二次 評価 緑視率 (%)	増減 ポイント (二次)	評価 結果 (二次)	予測評価 (二次)
1	オリンピックスタジアム (国立霞ヶ丘競技場)	⑤	61.2	61.2	0	0	会場エリアの街路樹を整備するが、評価地点の緑視率は、現況と変わらない。
2	東京体育館						
3	国立代々木競技場	③	60.0	56.4	-3.6	0	影響を受ける樹木については、会場エリア内への移植を行う。評価地点の緑視率の減少は一次評価と同じく約3.6ポイントであり、現況と変わらない。
4	日本武道館	④	47.1	44.6	-2.5	0	仮設の設置に伴い、緑視率が阻害されるが、緑視率の減少は約2.5ポイントであり、現況と変わらない。
5	皇居外苑	②	45.9	42.0	-3.9	0	開催中に設置される仮設フェンスにより、一部の緑視率が阻害されるが、緑視率の減少は約3.9ポイントであり、現況と変わらない。
6	東京国際フォーラム	-	-	-	-	0	施設内部の改修であるため、現況と変わらない
7	国技館	-	-	-	-	0	施設内部の改修であるため、現況と変わらない
8	有明アリーナ	③	6.0	6.0	0	0	会場エリア内に緑地が整備され、周辺に街路樹が整備されるため、緑視率は現況と同等の緑視率となると想定する。
9	有明BMXコース						
10	有明ベロドローム						
11	有明体操競技場	④	12.9	12.9	0	0	会場エリア内に緑地が整備され、周辺に街路樹が整備されるため、緑視率は現況と同等の緑視率となると想定する。
12	有明テニスの森	④	3.7	2.8	-0.9	0	施設の設置の影響を受ける樹木は会場内に移植されるが、緑視率の減少は約0.9ポイントであり、現況と変わらない。
13	お台場海浜公園	①	10.7	1.7	-9.0	-1	影響を受ける樹木は、会場内に移植されるが、緑視率の減少は約9.0ポイントで一次評価と変わらない。

※「評価地点」は、現地調査時の写真撮影番号を示す。

※評価点の目安

- 2：緑視率が大きく減少（-20ポイント以上）
- 1：緑視率が減少（-20ポイント未満）
- 0：現況と変わらない（±5ポイント未満）
- +1：緑視率が大きく増加（+20ポイント未満）
- +2：緑視率が増加（+20ポイント以上）

表 5-10-11 (2) 各会場の緑視率の算出結果及び予測評価結果 (開催中：二次評価)

会場 No.	会場名	評価 地点	現況 緑視率 (%)	二次 評価 緑視率 (%)	増減 ポイント (二次)	評価 結果 (二次)	予測評価 (二次)
14	潮風公園	③	66.5	65.1	-1.4	0	仮設の観客席の設置により、芝生地が改変されるが、緑視率の減少は約 1.4 ポイントであり、現況と変わらない。
15～16	東京ビッグサイト・ホール A、B	②	23.6	23.3	-0.3	0	MPC の屋上を緑化するが、評価地点の緑視率の減少は約 0.3 ポイントであり、現況と変わらない。
IBC/MPC	東京ビッグサイト (IBC/MPC)						
17	大井ホッケー競技場	②	45.1	34.5	-10.6	-1	影響を受ける樹木については、会場エリア内への移植を行うが、評価地点の緑視率には影響しない。緑視率は、一次評価と同様に現況よりも約 10.6 ポイント減少する。
18	海の森クロスカントリーコース	—	—	—	—	+1	海の森の整備を行い現況よりも緑視率が5ポイント以上増加すると想定する。
19	海の森水上競技場	—	—	—	—	+1	施設の整備に伴い、緑地を造成するため、緑視率は増加すると想定する。
20	海の森マウンテンバイクコース	—	—	—	—	+1	施設の整備に伴い、緑地を造成するため、緑視率は増加すると想定する。
21	若洲オリンピックマリーナ	①	23.6	22.4	-1.2	0	改変の影響を受ける樹木は会場エリア内に移植を行うが、評価地点の緑視率には影響しないため、緑視率の減少は約 1.2 ポイントであり、現況と変わらない。
22	葛西臨海公園	①	56.7	56.7	0	0	カヌーコース水路間の芝生化、低木植栽を想定するが、視認できる緑はすべて施設手前であり、現況と変わらない。
23～24	夢の島ユース・プラザ・アリーナ A、B	⑤	43.8	43.4	-0.4	0	屋上緑化、建物周囲の緑化を想定するが、緑視率の減少は約 0.4 ポイントであり、現況と変わらない。

※「評価地点」は、現地調査時の写真撮影番号を示す。

※評価点の目安

- 2：緑視率が大きく減少（-20 ポイント以上）
- 1：緑視率が減少（-20 ポイント未満）
- 0：現況と変わらない（±5 ポイント未満）
- +1：緑視率が大きく増加（+20 ポイント未満）
- +2：緑視率が増加（+20 ポイント以上）

表 5-10-11 (3) 各会場の緑視率の算出結果及び予測評価結果（開催中：二次評価）

会場 No.	会場名	評価 地点	現況 緑視率 (%)	二次 評価 緑視率 (%)	増減 ポイント (二次)	評価 結果 (二次)	予測評価 (二次)
25	夢の島公園	②	47.2	47.2	0	0	施設の設置により影響を受ける樹木は、施設建設に伴い造成される広場への移植を行うため、現況と同等の緑視率となると想定する。
26	夢の島競技場	④	47.0	47.0	0	0	影響を受ける樹木については会場エリア内への移植を行うため、現況と同等の緑視率となると想定する。
27～ 28	オリンピックアクアティクスセンター、 ウォーターポロアリーナ	③	15.6	15.6	0	0	影響を受ける樹木について会場エリア内への移植を行い、会場周辺の緑化を図るため、現況と同等の緑視率となると想定する。
29	武蔵野の森総合スポーツ施設	②	3.9	3.9	0	0	施設の整備に伴い、会場エリア内を緑化し、現況と同等の緑視率となると想定する。
31	武蔵野の森公園	②	75.0	74.8	-0.2	0	樹木の移植を行うが、緑視率の減少は約 0.2 ポイントであり、現況と変わらない。
32	陸上自衛隊朝霞訓練場	③	61.2	61.2	0	0	仮設の射撃場が設置されるが、視認できる緑はすべて施設手前であり、緑視率は現況と変わらない。
33	霞ヶ関カンツリークラブ	④	56.1	56.1	0	0	仮設の設置は可能な限り街路樹をさけて設置するが、緑視率には影響しないため、現況と変わらない。
OV	選手村	①	37.9	37.9	+5.0 未満	0	会場エリア内への植樹、屋上緑化・壁面緑化を行うが、緑視率は、+5ポイント未満であると想定し、現況と変わらない。

※「評価地点」は、現地調査時の写真撮影番号を示す。

※評価点の目安

- 2：緑視率が大きく減少（-20 ポイント以上）
- 1：緑視率が減少（-20 ポイント未満）
- 0：現況と変わらない（±5 ポイント未満）
- +1：緑視率が大きく増加（+20 ポイント未満）
- +2：緑視率が増加（+20 ポイント以上）

2) 開催後（後利用における影響）

① 一次評価

各会場施設の後利用において、緑視率がどの程度変化するのか予測評価を行った。開催後における評価地点の緑視率算出結果及び予測評価の結果を表 5-10-12(p5-10-93～p5-10-94)に示す。

緑視率が現況よりも5ポイント以上低下すると予測されるのは、有明体操競技場、大井ホッケー競技場、若洲オリンピックマリナ、葛西臨海公園、夢の島公園、夢の島競技場、オリンピックアクアティクスセンター及びウォーターポロアリーナの8会場であった。

有明体操競技場、大井ホッケー競技場では、仮設の設置に伴う整地により樹木が除去された状態が続くため、緑視率は開催中と同程度減少する。葛西臨海公園は、恒久のカヌーコースの設置により、樹木や芝生地が改変された状態が続くため、緑視率は約19.8ポイント減少する。夢の島競技場では、恒久の歩行者デッキにより植栽が改変された状態が続き、オリンピックアクアティクスセンター及びウォーターポロアリーナでは仮設撤去後も樹木が改変された状態が続くため、緑視率の減少は開催中と変わらない。以上より、これら6会場の評価結果は「－1」とした。

若洲オリンピックマリナでは、開催後は評価地点が異なるが、仮設撤去後も整地された状態が続き、草地が改変されたままであるため、緑視率は現況よりも約22.1ポイント減少する。夢の島公園では、施設の整備に伴い、芝生が改変され樹木が除去された状態が続くため、約32.0ポイント減少する。したがって、これら2つの会場の評価結果は「－2」とした。

これらの8会場以外では、±5ポイント以上の変化はなく、評価結果は「0」とした。

海の森クロスカントリーコース、海の森水上競技場、海の森マウンテンバイクコースについては、現況が未利用の埋立地であるため、開催後も緑視率は現況と同程度になると予測し、評価結果は「0」とした。緑視率調査の対象外とした東京国際フォーラム、国技館については、施設内部の改修であるか又はアクセスルートから仮設が視認できない会場であるため、開催中と同様に緑視率は現況と変わらないと予測し、評価結果は「0」とした。

表 5-10-12 (1) 各会場の緑視率の算出結果及び予測評価結果（開催後：一次評価）

会場 No.	会場名	評価 地点	現況 緑視率 (%)	一次 評価 緑視率 (%)	増減 ポイント (一次)	評価 結果 (一次)	予測評価 (一次)
1	オリンピックスタジアム(国立霞ヶ丘競技場)	⑤	61.2	61.2	0	0	仮設が撤去されるが、緑視率は現況と変わらない。
2	東京体育館						
3	国立代々木競技場	③	60.0	59.9	-0.1	0	仮設の歩行者デッキが撤去された後も、樹木が改変された状態が続く。緑視率の減少は約 0.1 ポイントであり、現況と変わらない。
4	日本武道館	④	47.1	47.1	0	0	仮設が撤去されるが、緑視率は現況と変わらない。
5	皇居外苑	②	45.9	45.9	0	0	仮設が撤去されるが、緑視率は現況と変わらない。
6	東京国際フォーラム	-	-	-	-	0	施設内部の改修であるため、現況と変わらない。
7	国技館	-	-	-	-	0	施設内部の改修であるため、現況と変わらない。
8	有明アリーナ	③	6.0	4.7	-1.3	0	仮設撤去後、草地在改変された状態が続くが、緑視率の減少は 1.3 ポイントであり、現況と変わらない。
9	有明BMXコース						
10	有明ベロドローム						
11	有明体操競技場	④	12.9	3.6	-9.3	-1	仮設撤去後、草地在改変された状態が続くため、緑視率は現況より約 9.3 ポイント減少する。
12	有明テニスの森	④	3.7	2.8	-0.9	0	樹木の改変による緑視率の減少は、約 0.9 ポイントであり、現況と変わらない。
13	お台場海浜公園	①	10.7	8.8	-1.9	0	仮設の観客席及び仮設フェンスが撤去されるが、樹木は改変された状態が続くが、緑視率の減少は約 1.9 ポイントであり、現況と変わらない。
14	潮風公園	③	66.5	66.1	-0.4	0	仮設撤去後も、芝生地は改変された状態が続くが緑視率の減少は約 0.4 ポイントであり、現況と変わらない。

※「評価地点」は、現地調査時の写真撮影番号を示す。

※評価点の目安

- 2：緑視率が大きく減少（-20 ポイント以上）
- 1：緑視率が減少（-20 ポイント未満）
- 0：現況と変わらない（±5 ポイント未満）
- +1：緑視率が大きく増加（+20 ポイント未満）
- +2：緑視率が増加（+20 ポイント以上）

表 5-10-12 (2) 各会場の緑視率の算出結果及び予測評価結果（開催後：一次評価）

会場 No.	会場名	評価 地点	現況 緑視率 (%)	一次 評価 緑視率 (%)	増減 ポイント (一次)	評価 結果 (一次)	予測評価 (一次)
15～16	東京ビッグサイト・ホールA、 B	②	23.6	23.4	-0.2	0	仮設の歩行者デッキが撤去されるが、樹木が改変された状態が続くため、現況から約0.2ポイント減少する。
IBC/MPC	東京ビッグサイト (IBC/MPC)						
17	大井ホッケー競技場	②	45.1	34.9	-10.2	-1	仮設撤去後も樹木が改変された状態が続くため、緑視率は、現況より約 10.2 ポイント減少する。
18	海の森クロスカントリーコース	—	—	—	—	0	緑視率は現況と変わらないと想定する。
19	海の森水上競技場	—	—	—	—	0	一部が未利用地に戻る。緑視率は現況と変わらないと想定する。
20	海の森マウンテンバイクコース	—	—	—	—	0	未利用地に戻るため、緑視率は現況と変わらないと想定する。
21	若洲オリンピックマリーナ	④	39.0	16.9	-22.1	-2	仮設撤去後も会場エリア内は整地されているため、緑視率は現況よりも約 22.1 ポイント減少する。
22	葛西臨海公園	④	25.5	5.7	-19.8	-1	仮設の観客席が撤去されるが、恒久施設の存在により緑視が阻害された状態が続くため、緑視率は約 19.8 ポイント減少した状態が続く。
23～24	夢の島ユース・プラザ・アリーナA、B	⑤	43.8	43.4	-0.4	0	恒久のアリーナの整備による緑視率の減少は約 0.4ポイントであり、現況と変わらない。
25	夢の島公園	②	47.2	15.2	-32.0	-2	仮設の施設及び広場は撤去されるが、現況で視認できる緑のほとんどが改変され、緑視率は約 32.0 ポイント減少する。
26	夢の島競技場	④	47.0	39.2	-7.8	-1	恒久の歩行者デッキにより、植栽が改変された状態が続く。緑視率は、開催中と同じく約 7.8 ポイント減少する。

※「評価地点」は、現地調査時の写真撮影番号を示す。

※評価点の目安

- 2：緑視率が大きく減少（-20ポイント以上）
- 1：緑視率が減少（-20ポイント未満）
- 0：現況と変わらない（±5ポイント未満）
- +1：緑視率が大きく増加（+20ポイント未満）
- +2：緑視率が増加（+20ポイント以上）

表 5-10-12 (3) 各会場の緑視率の算出結果及び予測評価結果（開催後：一次評価）

会場 No.	会場名	評価 地点	現況 緑視率 (%)	一次 評価 緑視率 (%)	増減 ポイント (一次)	評価 結果 (一次)	予測評価 (一次)
27～ 28	オリンピックアクアティク スセンター、 ウォーターポロアリーナ	③	15.6	0.6	-15.0	-1	仮設撤去後も、樹木が改変 された状態が続くため、緑視 率の減少は約 15.0 ポイントと なる。
29	武蔵野の森総合スポー ツ施設	②	3.9	2.4	-1.5	0	恒久施設の設置により緑視 が阻害された状態が続くた め、緑視率の減少は一次評 価と同様に約 1.5 ポイントで あり、現況と変わらない。
31	武蔵野の森公園	②	75.0	75.0	0	0	仮設が撤去されるが、緑視 率は現況と変わらない。
32	陸上自衛隊朝霞訓練場	—	—	—	—	—	開催後は評価しない。
33	霞ヶ関カンツリクラブ	④	56.1	56.1	0	0	仮設が撤去されるが、緑視 率は現況と変わらない。
OV	選手村	①	37.9	37.9	0	0	視認できる緑はすべて施設 手前であり、緑視率は現況と 変わらない。

※「評価地点」は、現地調査時の写真撮影番号を示す。

※評価点の目安

- 2：緑視率が大きく減少（-20 ポイント以上）
- 1：緑視率が減少（-20 ポイント未満）
- 0：現況と変わらない（±5 ポイント未満）
- +1：緑視率が大きく増加（+20 ポイント未満）
- +2：緑視率が増加（+20 ポイント以上）

② ミティゲーション

一次評価の結果をふまえ、緑視率の変化を軽減又は緑視率を改善するためのミティゲーションは、表 5-10-13 (p5-10-97) に示すとおりである。

一次評価の結果、± 5 ポイント以上の変化はなく、評価結果を「0」とした会場についても、実施段階における計画の具体化に併せ、屋上・壁面緑化の推進などにより都市空間のすきまに可能な限り緑を創出するほか、仮設を含めたあらゆる施設の緑化を可能な限り行い、積極的に緑視率の向上に努めることとする (p5-10-102 参照)。

表 5-10-13 緑視率に関するミティゲーション（開催後）

会場 No.	会場名	ミティゲーションの内容
1	オリンピックスタジアム （国立霞ヶ丘競技場）	会場エリア内に整備した緑地を維持する。
2	東京体育館	
3	国立代々木競技場	仮設の歩行者デッキの撤去後、会場エリア内に移植した樹木を原状復帰する。
8	有明アリーナ	会場エリア内に整備した樹木を維持する。
9	有明BMXコース	仮設撤去後の後利用は未定だが、草本の播種などにより現況と同等の草地とする。
10	有明ベロドローム	仮設撤去後の後利用は未定だが、草本の播種などにより現況と同等の草地とする。
11	有明体操競技場	仮設撤去後の後利用は未定だが、草本の播種などにより現況と同等の草地とする。
12	有明テニスの森	歩行者デッキ階段下の広場、テニスコート間に移植した樹木を開催後も維持する。
13	お台場海浜公園	仮設撤去後に、会場エリア内に移植した樹木を原状復帰する。
14	潮風公園	仮設撤去後に芝生の原状復帰を行う。
17	大井ホッケー競技場	仮設撤去後に会場エリア内に移植した樹木を原状復帰する。
18	海の森クロスカントリーコース	2020年までに海の森が完成している。（p5-10-102）
19	海の森水上競技場	仮設撤去後も会場エリア内に整備した樹木を一部維持する。
21	若洲オリンピックマリーナ	仮設観客席撤去後に芝生を原状復帰するとともに、その周囲の芝生を維持する。
22	葛西臨海公園	仮設観客席撤去後に原状復帰を行い、カヌー（スラローム）コースの水路間の芝生・低木植栽を開催後も維持する。
23～ 24	夢の島ユース・プラザ・アリーナ A、B	アリーナの屋上緑化、建物周囲の緑化を開催後も維持する。仮設の水泳競技場撤去の後に、会場内に移植された樹木の原状復帰を行う。
25	夢の島公園	仮設のアーチェリーフィールド撤去後に樹木の原状復帰を行う。恒久施設の影響により広場に移植された樹木を開催後も維持する。 また、仮設の広場の芝生を原状復帰する。
26	夢の島競技場	会場エリア内に移植した樹木を維持する。
27～ 28	オリンピックアクアティクスセン ター、 ウォーターポロアリーナ	周囲との緑の調和を図り、アリーナの屋上緑化、建物周囲の緑化を行う。
29	武蔵野の森総合スポーツ施設	施設の設置に伴い整備した緑地、周囲の街路樹を開催後も維持する。
31	武蔵野の森公園	仮設撤去後に改変地の原状復帰を行う。
33	霞ヶ関カンツリークラブ	仮設撤去後に改変地の原状復帰を行う。
0V	選手村	アクセスルートの街路樹の整備・充実を図る。現況の街路樹における高木間の中木植栽を行う。また、屋上緑化や壁面緑化を適切に配置する。
IBC /MPC	東京ビッグサイト（IBC/MPC）	MPCの屋上緑化を開催後も維持する。

③ 二次評価

二次評価の結果は、表 5-10-14 (p5-10-99～p5-10-100)に示すとおりである。

海の森クロスカントリーコースは、海の森の整備を行い、埋立地を豊かな緑が覆う。開催後も植樹した樹木を維持することを想定し、緑視率は現況よりも5ポイント以上増加すると予測し、評価結果を「+1」とした。夢の島公園では、仮設のアーチェリーフィールド撤去後に樹木の原状復帰を行い、恒久施設の影響により広場へ移植された樹木を維持し、さらに芝生の原状復帰を行うことを想定した。これにより評価地点の緑視率は5ポイント以上増加すると予測し、評価結果を「+1」とした。

お台場海浜公園、大井ホッケー競技場、オリンピックアクアティクスセンター及びウォーターポロアリーナでは、仮設撤去後に会場エリア内に移植されていた樹木を原状復帰することを想定し、若洲オリンピックマリーナでは、芝生地を造成して原状復帰することを想定した。したがって、評価結果は現況と変わらない「0」とした。

葛西臨海公園では、恒久のカヌーコースが残るが、開催中に整備した芝生や樹木を維持し、夢の島競技場では、恒久の歩行者デッキの設置に伴い移植した樹木を維持することを想定した。整備された緑地は、現況と同等の緑視率となるように配置されていると予測し、評価結果を「0」とした。

有明アリーナでは開催中に整備された樹木を維持することを想定した。また、有明BMXコース、有明ベロドローム、有明体操競技場では、仮設撤去後は整地された状態であり未利用地に戻るが、種を播くなど現況と同様な草地を回復させると予測し、現況と同程度の緑視率になると予測した。したがって、これらの会場の評価結果は「0」とした。

調査の対象外とした海の森水上競技場、海の森マウンテンバイクコースでは、現況で未利用の埋立地となっており、開催後の緑視率も現況と同定度になると予測し、評価結果は「0」とした。

これらの15会場以外では、±5ポイント以上の変化はなく、評価結果は「0」とした。

現段階ではミティゲーションを想定していないその他の会場においては、一次評価と同様、評価結果は「0」とした。これらの会場においても、実施段階における計画の具体化に併せ、屋上・壁面緑化の推進などにより都市空間のすきまに可能な限り緑を創出するほか、仮設を含めたあらゆる施設の緑化を可能な限り行い、積極的に緑視率の向上に努めることとする。

表 5-10-14 (1) 各会場の緑視率算出結果及び予測評価結果（開催後：二次評価）

会場 No.	会場名	評価 地点	現況 緑視率 (%)	二次 評価 緑視率 (%)	増減 ポイント (二次)	評価 結果 (二次)	予測評価 (二次)
1	オリンピックスタジアム(国立霞ヶ丘競技場)	⑤	61.2	61.2	0	0	会場エリア内に整備された緑地を維持する。緑視率は現況と変わらない。
2	東京体育館						
3	国立代々木競技場	③	60.0	60.0	0	0	会場エリア内に移植していた樹木を原状復帰する。緑視率は現況と変わらない。
4	日本武道館	④	47.1	47.1	0	0	仮設が撤去されるが、緑視率は現況と変わらない。
5	皇居外苑	②	45.9	45.9	0	0	仮設が撤去されるが、緑視率は現況と変わらない。
6	東京国際フォーラム	-	-	-	-	0	施設内部の改修であるため、現況と変わらない
7	国技館	-	-	-	-	0	施設内部の改修であるため、現況と変わらない
8	有明アリーナ	③	6.0	6.0	0	0	有明アリーナでは開催中に整備された樹木を維持する。また、仮設撤去後は草本の種を播くなどして、現在と同様の植生となるため、緑視率は現況と変わらない。
9	有明BMXコース						
10	有明ベロドローム						
11	有明体操競技場	④	12.9	12.9	0	0	仮設の撤去後は、未利用地に戻るが整地された状態が残る。草本の種を播くなどして、現在と同様の植生となるため、緑視率は現況と変わらない。
12	有明テニスの森	④	3.7	2.8	-0.9	0	会場エリア内に移植された樹木が開催後も維持されることを想定する。緑視率の減少は約 0.9 ポイントであり、現況と変わらない。
13	お台場海浜公園	①	10.7	10.7	0	0	仮設撤去後、樹木の原状復帰を行うため、緑視率は現況と変わらない。
14	潮風公園	③	66.5	66.5	0	0	仮設撤去後、芝生地の原状復帰を行うため、緑視率は現況と変わらない。
15~16	東京ビッグサイト・ホール A、B	②	23.6	23.6	0	0	仮設撤去後、樹木の原状復帰を行うため、緑視率は現況と変わらない。
IBC/MPC	東京ビッグサイト (IBC/MPC)						

※「評価地点」は、現地調査時の写真撮影番号を示す。

※評価点の目安

- 2：緑視率が大きく減少（-20 ポイント以上）
- 1：緑視率が減少（-20 ポイント未満）
- 0：現況と変わらない（±5 ポイント未満）
- +1：緑視率が大きく増加（+20 ポイント未満）
- +2：緑視率が増加（+20 ポイント以上）

表 5-10-14 (2) 各会場の緑視率の算出結果及び予測評価結果（開催後：二次評価）

会場 No.	会場名	評価 地点	現況 緑視率 (%)	二次 評価 緑視率 (%)	増減 ポイント (二次)	評価 結果 (二次)	予測評価 (二次)
17	大井ホッケー競技場	②	45.1	45.1	0	0	仮設撤去後、恒久施設は残るが、樹木の原状復帰を行うため、緑視率は現況と変わらない。
18	海の森クロスカントリーコース	—	—	—	+5.0 以上	+1	造成された海の森を維持するため、緑視率は、現況よりも5ポイント以上増加する。
19	海の森水上競技場	—	—	—	—	0	開催後は一部が未利用地に戻る。緑視率は現況と変わらないと想定した。
20	海の森マウンテンバイクコース	—	—	—	—	0	開催後は未利用地に戻るため、緑視率は現況と変わらないと想定した。
21	若洲オリンピックマリーナ	④	39.0	39.0	0	0	仮設撤去後、芝生地の原状復帰を行うため、緑視率は現況と変わらない。
22	葛西臨海公園	④	25.5	25.5	0	0	恒久のカヌーコースが残るが、開催中に整備した芝生や樹木を維持する。整備された緑地は現況と同等の緑視率となるように配置されていることを想定する。
23～24	夢の島ユース・プラザ・アリーナA, B	⑤	43.8	43.4	-0.4	0	屋上緑化及び建物周囲の緑化の維持を想定するが、緑視率は現況と変わらない。
25	夢の島公園	②	47.2	52.2 以上	+5.0 以上	+1	仮設撤去後に樹木の原状復帰を行い、恒久施設の影響により広場へ移植された樹木は維持することを想定する。開催後は植栽に加えて芝生も原状復帰することを想定し、緑視率は、5.0ポイント以上増加する。
26	夢の島競技場	④	47.0	47.0	0	0	会場エリア内に移植した樹木を維持する。移植は、現況と同等の緑視率となると想定する。

※「評価地点」は、現地調査時の写真撮影番号を示す。

※評価点の目安

- 2：緑視率が大きく減少（-20ポイント以上）
- 1：緑視率が減少（-20ポイント未満）
- 0：現況と変わらない（±5ポイント未満）
- +1：緑視率が大きく増加（+20ポイント未満）
- +2：緑視率が増加（+20ポイント以上）

表 5-10-14 (3) 各会場の緑視率の算出結果及び予測評価結果（開催後：二次評価）

会場 No.	会場名	評価 地点	現況 緑視率 (%)	二次 評価 緑視率 (%)	増減 ポイント (二次)	評価 結果 (二次)	予測評価 (二次)
27～ 28	オリンピックアクアティクス センター、 ウォーターポロアリーナ	③	15.6	15.6	0	0	仮設撤去後、樹木を原状復 帰し、恒久施設の周囲の緑 化や壁面緑化を図ること により、現況と同等の緑視率と なることを想定する。
29	武蔵野の森総合スポーツ 施設	②	3.9	3.9	0	0	恒久施設の設置に伴い整 備した樹木を開催後も維持 する。樹木は、現況と同等 の緑視率となるように配置さ れていることを想定し、現況 と変わらない。
31	武蔵野の森公園	②	75.0	75.0	0	0	仮設撤去後、改変地の原状 復帰を行う。緑視率は現況 と変わらない。
32	陸上自衛隊朝霞訓練場	—	—	—	—	—	開催後は評価しない。
33	霞ヶ関カンツリークラブ	④	56.1	56.1	0	0	仮設撤去後、改変地の原状 復帰を行う。緑視率は現況 と変わらない。
OV	選手村	①	37.9	37.9	±5.0 未満	0	開催後も壁面緑化を維持す る。緑視率は±5.0 ポイント 未満であることを想定し、現 況と変わらない。

※「評価地点」は、現地調査時の写真撮影番号を示す。

※評価点の目安

- -2：緑視率が大きく減少（-20 ポイント以上）
- -1：緑視率が減少（-20 ポイント未満）
- 0：現況と変わらない（±5 ポイント未満）
- +1：緑視率が大きく増加（+20 ポイント未満）
- +2：緑視率が増加（+20 ポイント以上）

「2020年の東京 ～大震災を乗り越え、日本の再生を牽引する～」(東京都、2011)

○水と緑の回廊で包まれた、美しいまち東京を復活させる

《緑のネットワークをつなげ、自然豊かな東京を次世代へ継承する》

目 標	2020 年の東京の姿	これからの政策展開
都市空間の緑化の推進	「10 年後の東京」(2008)で掲げた「1,000ha の新たな緑の創出」が達成されるとともに、新たに都市公園等 433ha の整備が進むなど、緑あふれる都市東京が実現している。	東京を緑あふれる都市への変えていくため、今後 5 年間で「1,000ha の緑の創出」を達成するとともに、今後 10 年間で都市公園等 433ha の整備を進めるなど、あらゆる都市空間において緑化を推進していく。
「グリーンロード・ネットワーク」の充実	- 街路樹が 100 万本整備されるとともに、5 万本の「大径木再生大作戦」の展開により街路樹の回復・更新が進んでいる。 - 荒川から石神井川、調布保谷線を通じて多摩川へつながる直径 30km の緑のリングが形成されるなど、公園や緑地を街路樹や緑化された河川で結ぶ「グリーンロード・ネットワーク」が充実している。	- 今後 5 年間で「10 年後の東京」(2008)で掲げた「街路樹 100 万本」を展開し街路樹の回復・更新を進める。 - 道路・河川と一体となった公園整備を進め、荒川から石神井川、調布保谷線を通じて多摩川へつながる直径 30km の緑のリングを形成する。 - 河川や運河の護岸の緑化や遊歩道の緑を充実させることにより、水辺空間における緑化を推進する。
「緑のムーブメント」の定着・発展	緑のムーブメントが定着し、都民・企業等による主体的な緑化や保全活動が活性化している。	「緑の東京募金」で醸成された「緑のムーブメント」を定着・発展させ、都民や企業が積極的に緑化や保全活動に参加する取組を展開する。 - 都民やNPO等が参加する植樹祭やボランティア活動により45haの植樹を行うなど「海の森」の整備を推進し、平成28年(2016年)に概成させる。
緑の戦略的な保全	東京に残された貴重な緑である農地や森林などが保全されている。	身近な緑である都市農地等を保全するとともに、美しい森林を復活させるための取組を展開する。
生物多様性の保全・回復	生態系に配慮した緑が確保され、希少種等の保全が進んでいる。	都民の生物多様性への理解を深めるとともに、多様な主体の参加により東京の希少種や既存の生態系の保全を図っていく。



(4) 評価結果の総括

景観(緑視率)の一次評価及び二次評価結果をとりまとめると下表のとおりとなる。

二次評価の結果、開催中はお台場海浜公園、大井ホッケー競技場でマイナスとなるが、評価対象としたその他の会場ではミティゲーションの実施により「0」又はプラスとなる。後利用では、評価対象としたすべての会場において、ミティゲーションの実施により「0」又はプラスとなる。

表 5-10-15 景観の評価結果表(緑視率)

No.	会場 名称	評価点(一次)						評価点(二次)					
		開催前		開催中		開催後		開催前		開催中		開催後	
		工事 影響	招致等 の影響	存在 影響	競技の 影響	工事 影響	後利用 の影響	工事 影響	招致等 の影響	存在 影響	競技の 影響	工事 影響	後利用 の影響
1	オリンピックスタジアム(国立霞ヶ丘競技場)			0			0			0			0
2	東京体育館			0			0			0			0
3	国立代々木競技場			0			0			0			0
4	日本武道館			0			0			0			0
5	皇居外苑			0			0			0			0
6	東京国際フォーラム			0			0			0			0
7	国技館			0			0			0			0
8	有明アリーナ			0			0			0			0
9	有明BMXコース			0			0			0			0
10	有明ベロドローム			0			0			0			0
11	有明体操競技場			-1			-1			0			0
12	有明テニスの森			0			0			0			0
13	お台場海浜公園			-1			0			-1			0
14	潮風公園			0			0			0			0
15~16	東京ビッグサイト・ホールA、B			0			0			0			0
17	大井ホッケー競技場			-1			-1			-1			0
18	海の森クロスカントリーコース			0			0			+1			+1
19	海の森水上競技場			0			0			+1			0
20	海の森マウンテンバイクコース			0			0			+1			0
21	若洲オリンピックマリナ			0			-2			0			0
22	葛西臨海公園			0			-1			0			0
23~34	夢の島ユース・プラザ・アリーナA、B			0			0			0			0
25	夢の島公園			-2			-2			0			+1
26	夢の島競技場			-1			-1			0			0
27~28	オリンピックアクアティクスセンター、 ウォーターポロアリーナ			-1			-1			0			0
29	武蔵野の森総合スポーツ施設			0			0			0			0
30	東京スタジアム			-			-			-			-
31	武蔵野の森公園			0			0			0			0
32	陸上自衛隊朝霞訓練場			0			-			0			-
33	霞ヶ関カンツリークラブ			0			0			0			0
32	札幌ドーム			-			-			-			-
33	宮城スタジアム			-			-			-			-
34	埼玉スタジアム2002			-			-			-			-
35	横浜国際総合競技場			-			-			-			-
0V	選手村			0			0			0			0
IBC/MPC	東京ビッグサイト(IBC/MPC)			0			0			0			0

※会場Noは、表 1-3-37 (p1-85~1-86) に示す会場Noを表す。

※評価点の目安は以下のとおりである。

+2: 大きなプラスの影響

+1: ある程度のプラスの影響

0: 中立

-1: ある程度のマイナスの影響

-2: 大きなマイナスの影響

— : 予測評価の検討において対象外とした影響

■ : 網掛けは非該当項目のため対象外とした影響

5-10-2-2 優れた眺望又は景観の阻害

(1) 評価の指標及び目安

優れた眺望又は景観の阻害は、周辺の視点場から眺望できる優れた眺望景観の阻害の有無と、景観形成特別地区の景観を阻害しないことを評価基準とした。

評価の指標及び目安は、表 5-10-16 に示すとおりである。

表 5-10-16 評価の指標及び目安

評価の指標	評価の基準	評価の目安				
		－ 2	－ 1	0	＋ 1	＋ 2
優れた眺望又は景観の阻害	① 周辺の視点場から眺望できる優れた眺望景観の阻害の有無 ② 景観形成特別地区の景観を阻害しないこと	主要部の眺望阻害あり、又は景観形成特別地区主要部の阻害あり	周縁部の眺望阻害あり、又は景観形成特別地区周縁部の阻害あり	現況と変わらない	電線の地中化等によって景観の改善が図られる	景観阻害要素が 2 つ以上消滅する等によって良好な景観が形成される

(2) 予測評価の方法

開催中（施設の存在による影響）、開催後（後利用による影響）の優れた眺望又は景観の阻害は、「周辺の視点場から眺望できる優れた眺望景観の阻害の有無」の基準について、視点場より「東京都景観計画」（2011 年 4 月改訂、東京都）に記載された「景観特別形成地区」を望んだ場合、各会場の施設が景観を阻害するか否かについて、景観写真より定性的に予測評価した。また、「景観形成特別地区の景観を阻害しないこと」の基準について、対象施設が景観形成特別地区にかかっているか否か、かかっている場合は景観形成の目標及び方針に適合するか否かについて景観写真又は施設配置図により定性的に予測評価した。（表 5-10-17 参照）

なお東京都区部ではない 9 会場については、評価の基準②にあてはまらないため、予測評価の対象外とした。

表 5-10-17 予測評価方法

予測評価の時期		予測・評価の方法
開催中	施設の存在による影響	評価基準①「周辺の視点場から眺望できる優れた眺望景観の阻害の有無」については、視点場より「東京都景観計画」（2011 年、東京都）に記載された「景観形成特別地区」を望んだ場合、会場の施設が景観を阻害するか否かについて、景観写真より定性的に予測評価した。 評価基準②「景観形成特別地区の景観を阻害しないこと」については、対象施設が景観形成特別地区にかかっているか否か、またかかっている場合は景観形成の目標及び方針に適合するか否かについて定性的に予測評価した。
開催後	後利用による影響	開催中同様、会場施設の後利用による優れた眺望又は景観の阻害について、定性的に予測評価した。

(3) 予測評価の結果

1) 開催中（施設の使用による影響）

① 一次評価

(イ) 周辺の視点場から眺望できる優れた眺望景観の阻害の有無

会場の施設の使用による、周辺の視点場から眺望できる優れた眺望景観の阻害の有無についての予測評価を行った。周辺の視点場からの撮影写真を図 5-10-26～図 5-10-40 (p5-10-107～5-10-115) に示す。視認されると想定される施設は青枠で示した。

オリンピックスタジアム(国立霞ヶ丘競技場)、東京体育館、国立代々木競技場、有明BMXコース、有明ベロドローム、有明体操競技場、お台場海浜公園、海の森クロスカントリーコース、海の森水上競技場、若洲オリンピックマリーナ、選手村、東京ビッグサイト(IBC/MPC)が視認されるが、いずれも優れた眺望景観を阻害することはないと予測した。したがって、各会場の評価結果は、いずれも「0」とした(表 5-10-18 (p5-10-106))。

表 5-10-18 視点場から眺望できる優れた眺望景観の阻害の有無についての予測評価結果(開催中)

会場 No.	会場名	評価結果 (一次評価)	予測評価
1	オリンピックスタジアム(国立霞ヶ丘競技場)	0	新宿ビル群より建て替え前の既存施設が視認される。現況の30mから70mの高さとなるが、遠景であること、スタジアム手前の緑地の見え方にはほとんど変化がないことから、視点場からの眺望に影響を与えることはないとして予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
2	東京体育館	0	新宿ビル群より既存施設の屋根が視認される。新設される施設は建物高さの低い仮設のみであるため、視点場からの眺望に影響を与えることはないとして予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
3	国立代々木競技場	0	新宿ビル群、恵比寿ガーデンプレイスより既存施設の屋根が視認される。新設される施設は建物高さの低い仮設及び歩道橋であるため、視点場からの眺望に影響を与えることはないとして予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
9	有明BMXコース	0	カレッタ汐留、晴海客船ターミナルから視認される。視点場からの眺望においては、遠景であること、新規施設の手前に既存のビル等が見えることから、特に景観を阻害することはないとして予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
10	有明ベロドローム	0	カレッタ汐留、晴海客船ターミナルから視認される。視点場からの眺望においては、遠景であること、新規施設の手前に既存のビル等が見えることから、特に景観を阻害することはないとして予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
11	有明体操競技場	0	カレッタ汐留、晴海客船ターミナルから視認される。視点場からの眺望においては、遠景であること、新規施設の手前に既存のビル等が見えることから、特に景観を阻害することはないとして予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
13	お台場海浜公園	0	お台場海浜公園展望デッキ、デックス東京ビーチ、晴海ふ頭公園より視認される。お台場海浜公園展望デッキ、デックス東京ビーチからの眺望においては、視対象は海辺の開けた景観であり、仮設は海面上に張り出さないこと、後背にある既存施設より高さが低いことから、特に景観を阻害することはないとして予測した。晴海ふ頭公園からの眺望においては、遠景であること、新規施設の手前に既存のビル等が見えることから、特に景観を阻害することはないとして予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
18	海の森クロスカントリーコース	0	東京ゲートブリッジから視認される。対象施設である競技コースは視点場の高さよりかなり低いことから、特に景観を阻害することはないとして予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
19	海の森水上競技場	0	東京ゲートブリッジから視認される。対象施設であるボート競技場は、視点場の高さよりかなり低いことから、特に景観を阻害することはないとして予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
21	若洲オリンピックマリーナ	0	葛西臨海公園から視認される。視点場からの視対象は海であること、仮設手前に既存の公園施設等が見えることから、特に景観を阻害することはないとして予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
OV	選手村	0	カレッタ汐留、浜離宮恩賜庭園、日の出桟橋より視認される。カレッタ汐留、浜離宮恩賜庭園においては、選手村は景観計画における景観形成基準に従って建設されること、手前に既存の建物群があることから、特に景観を阻害することはないとして予測した。日の出桟橋においても、景観形成基準に従って建設されることから、特に景観を阻害することはないとして予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
IBC /MPC	東京ビッグサイト(IBC/MPC)	0	水の広場公園、有明西ふ頭公園より視認される。新設される施設であるMPCは景観計画における景観形成基準に従って建設されること、建設予定地手前に有明西ふ頭公園の樹木があるため、施設の一部しか視認できないことから、特に景観を阻害することはないとして予測した。したがって、評価結果は「0」とした。



図 5-10-26 (1) 視点場からの現況及び予測（新宿センタービル展望ロビー）

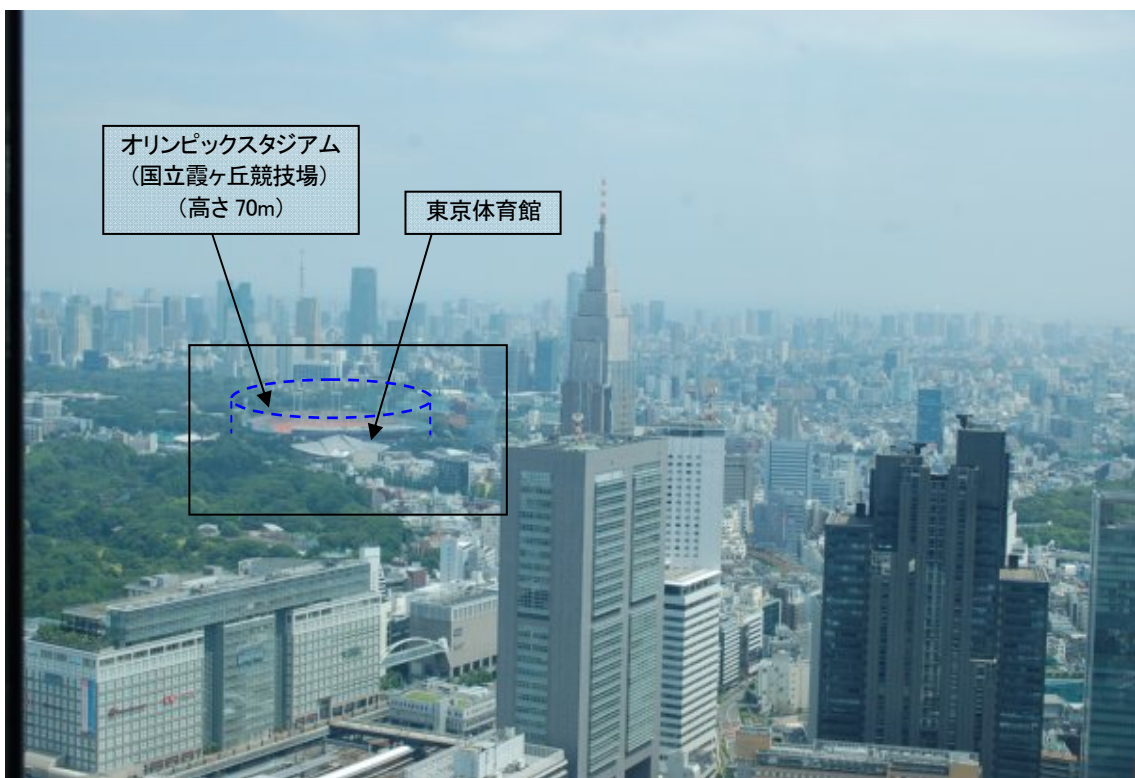


図 5-10-26 (2) 視点場からの現況及び予測（新宿センタービル展望ロビー）



図 5-10-27 視点場からの現況及び予測（新宿住友ビル展望ロビー）



図 5-10-28 (1) 視点場からの現況及び予測（東京都庁展望室（南展望室））



図 5-10-28 (2) 視点場からの現況及び予測 (東京都庁展望室 (南展望室))



図 5-10-29 視点場からの現況及び予測 (カレッタ汐留 46 階展望スペース)



図 5-10-30 視点場からの現況及び予測（恵比寿ガーデンプレイス展望スペース）



図 5-10-31 視点場からの現況及び予測（浜離宮恩賜庭園）

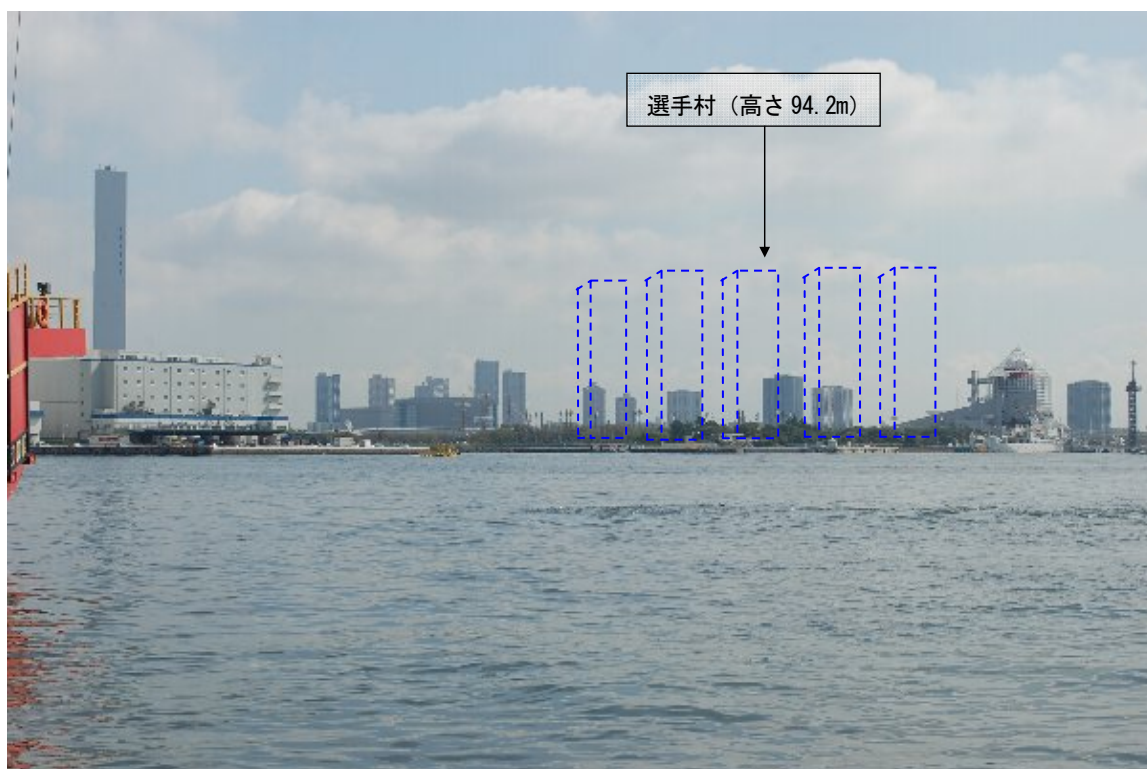


図 5-10-32 視点場からの現況及び予測（日の出栈橋）



図 5-10-33 視点場からの現況及び予測（お台場海浜公園（展望デッキ））



図 5-10-34 (1) 視点場からの現況及び予測 (デックス東京ビーチ)

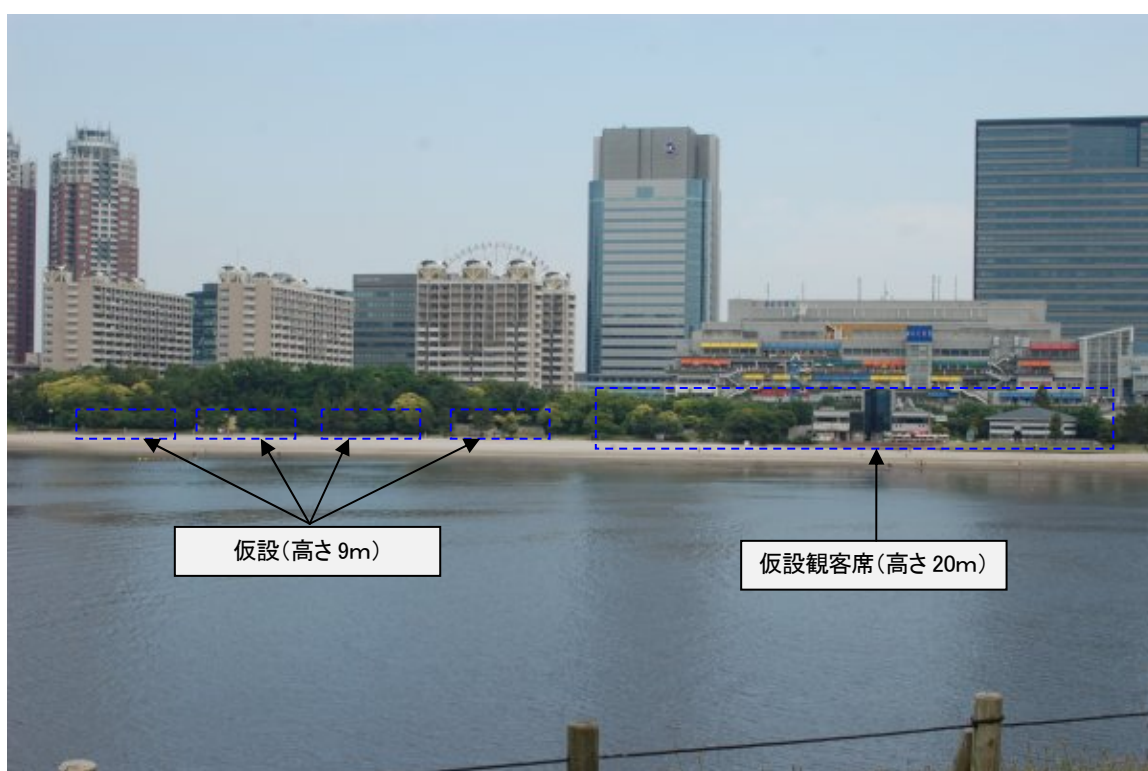


図 5-10-34 (2) 視点場からの現況及び予測 (台場公園)

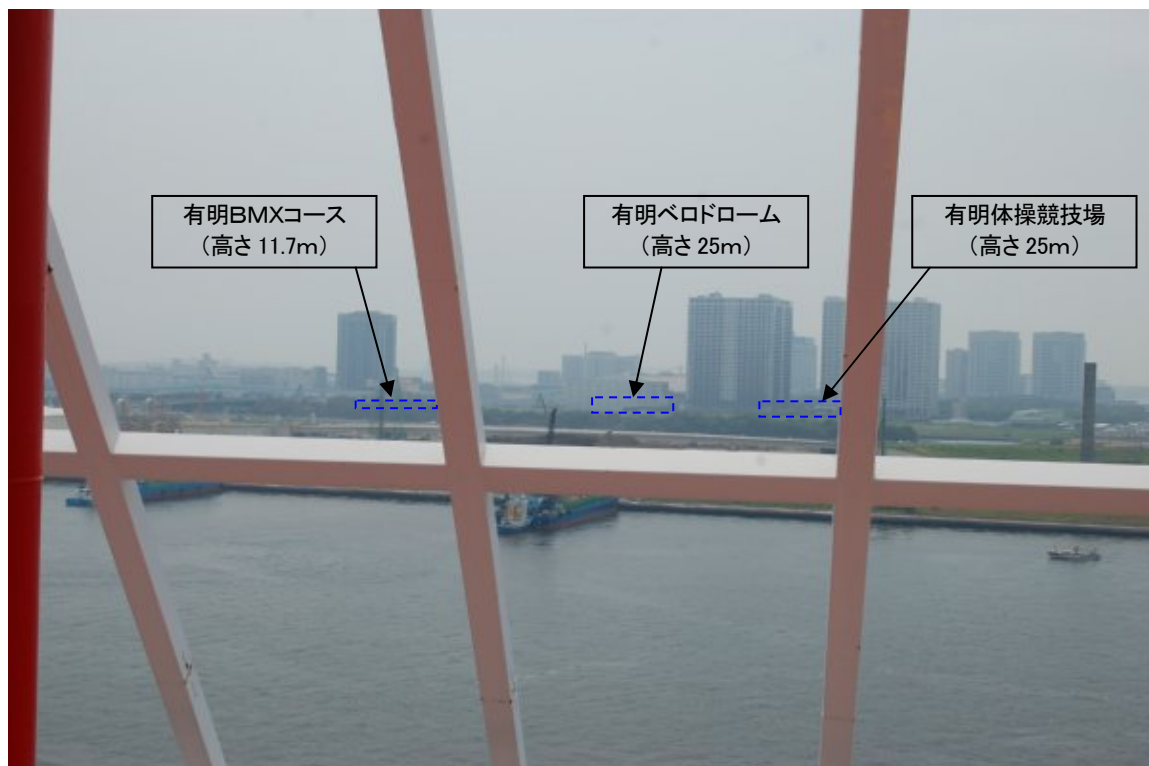


図 5-10-35 視点場からの現況及び予測（晴海客船ターミナル（展望台））



図 5-10-36 視点場からの現況及び予測（晴海埠頭公園）

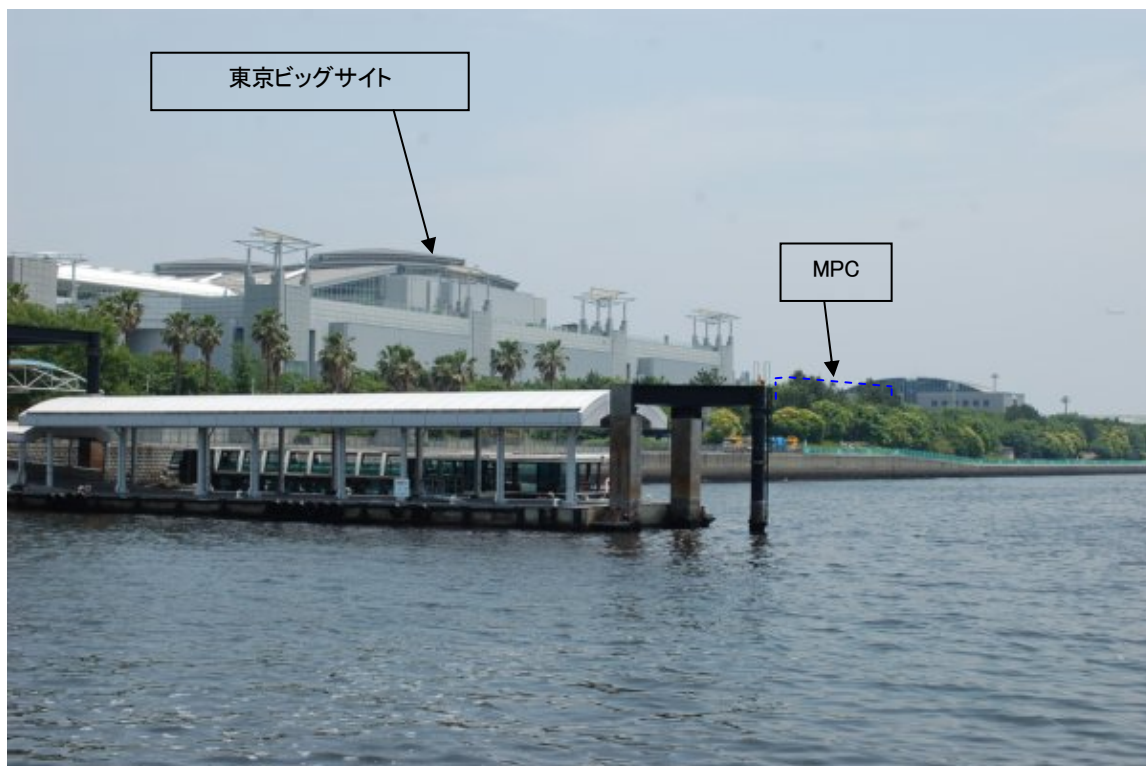


図 5-10-37 視点場からの現況及び予測（水の広場公園）

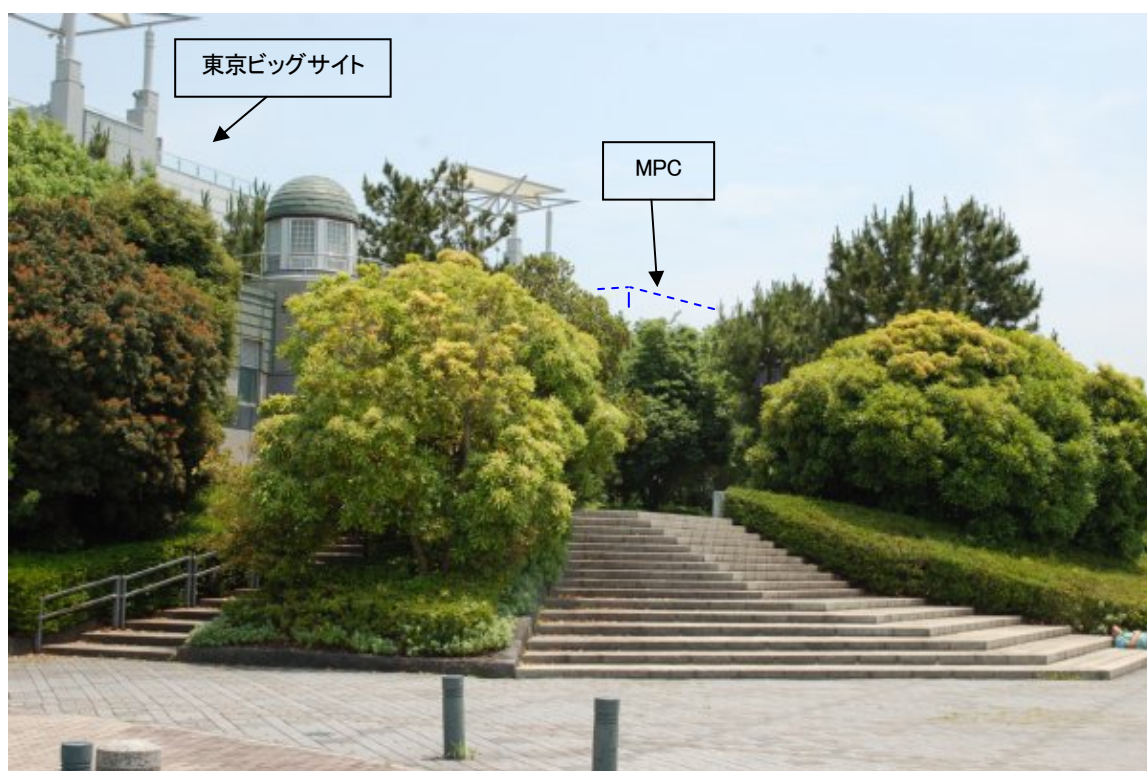


図 5-10-38 視点場からの現況及び予測（有明西ふ頭公園）



図 5-10-39 視点場からの現況及び予測（葛西臨海公園）



図 5-10-40 視点場からの現況及び予測（東京ゲートブリッジ展望スペース）

(ロ) 景観形成特別地区の景観を阻害しないこと

水辺景観形成特別地区に該当した 11 会場 (図 5-10-4 (p5-10-34) 参照)、文化財庭園等景観形成特別地区 (景観誘導区域のみ) に該当した 2 会場 (図 5-10-5 (p5-10-34) 参照) について、各会場の施設の存在が、景観形成特別地区の景観を阻害するかどうか予測評価を行った。評価は、景観形成特別地区の特性を踏まえて定性的に実施した。

水辺景観形成特別地区については景観形成の方針が「水辺を生かした景観形成 (水際や水上からの視点に配慮し、水辺を活かした開放感のある景観)」(p5-10-24) であることから、「景観形成特別地区主要部の阻害」は水際が改変、もしくは施設が水辺に近接して建設され、開放感のある景観を阻害する場合とし、「景観形成特別地区周縁部の阻害」は、水辺の景観を一部阻害する場合とした。

文化財庭園等景観形成特別地区は「庭園内からの眺望」(東京都景観計画に記載のある眺望地点からの眺望) を阻害するか (図 5-10-41 (p5-10-118) 参照) で判断した。

有明BMXコース、有明ベロドローム、有明体操競技場、お台場海浜公園、潮風公園はいずれも水辺から見える場所に施設が設置されるが、施設から水際までには距離があることから、「水辺を活かした開放感のある景観」周縁部の景観を阻害すると予測した。したがって、一次評価を「-1」とした。

有明アリーナ (高さ 27.8m)、選手村 (高さ 94.2m)、東京ビッグサイト (IBC/MPC) (高さ 21m) については、東京都景観計画の水辺景観形成特別地区の景観形成基準 (東京都景観計画, 2011 年 4 月) に従い設計・建設されるため、影響は低減され、景観を阻害することはないと予測した。したがって、一次評価を「0」とした。

有明テニスの森については、新設のコート高さは 12m であること、水辺に面していないこと、有明テニスの森は樹木で囲まれていることから、景観を阻害することはないと予測した。従って、一次評価を「0」とした。

東京ビッグサイト・ホール A、B については、改修・改築は当該施設の内部であり、仮設の高さは 1 階程度で既存施設よりも低いことから、景観を阻害することはないと予測した。したがって、一次評価を「0」とした。

東京体育館については、新宿御苑内の眺望地点から仮設までの間に仮設よりも大きい既存施設があるため、仮設は眺望地点より視認できず、景観を阻害することはないと予測した。したがって、一次評価を「0」とした。

オリンピックスタジアム (国立霞ヶ丘競技場) については、現況のスタジアムを建て替える新規の恒久施設であり、現況スタジアム (30m) よりも建て替え後 (70m) の方が建物の高さが高くなる。しかし、眺望地点からはほぼ視認されず、景観を阻害することはないと予測した。したがって、一次評価を「0」とした。

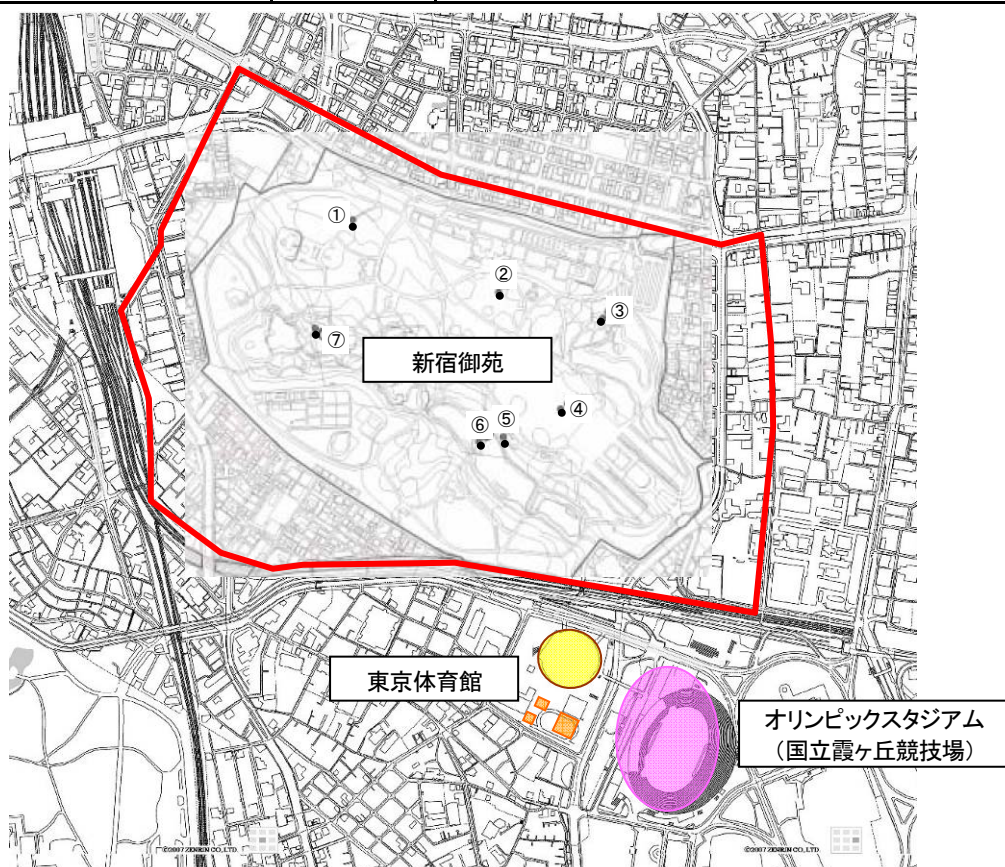
評価結果の詳細を表 5-10-19 (p5-10-117)、表 5-10-20 (p5-10-118) に示す。

表 5-10-19 各会場の施設による水辺景観形成特別地区への景観阻害予測評価結果
(開催中:一次評価)

会場 No.	会場名	評価結果 (一次評価)	予測評価
8	有明アリーナ	0	新設恒久施設の高さは 27.8mであり、景観形成特別地区の規制のかかる高さ(15m以上)である。景観形成基準(水辺の開放感が得られる配置や、水辺空間に開かれたオープンスペース、周辺との調和や連続性を確保した形態・意匠、色彩基準に適合した色彩など)にしたがって建設されることより、影響は低減され、景観を阻害することはないと予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
9	有明BMXコース	-1	仮設のみであるが、水辺(海)から見える場所に建設されること、今まで未利用地だった場所に建設されることから、水辺を活かした開放感のある景観の周縁部を阻害すると予測した。したがって、評価結果は「-1」とした。
10	有明ベロドローム	-1	仮設のみであるが、水辺(海)から見える場所に建設されること、今まで未利用地だった場所に建設されることから、水辺を活かした開放感のある景観の周縁部を阻害すると予測した。したがって、評価結果は「-1」とした。
11	有明体操競技場	-1	仮設のみであるが、水辺(海)から見える場所に建設されること、今まで未利用地だった場所に建設されることから、水辺を活かした開放感のある景観の周縁部を阻害すると予測した。したがって、評価結果は「-1」とした。
12	有明テニスの森	0	恒久施設の高さは 12mであるが、水辺に面していないこと、有明テニスの森が樹木で囲まれていることから、景観を阻害することはないと予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
13	お台場海浜公園	-1	仮設のみであるが、水辺(海)から見える場所に建設されること、水上バスの航路に近いことから、水辺を活かした開放感のある景観の周縁部を阻害すると予測した。したがって、評価結果は「-1」とした。
14	潮風公園	-1	仮設のみであるが、水辺(海)から見える場所に建設されること、水上バスの航路に近いことから、水辺を活かした開放感のある景観周縁部を阻害すると予測した。したがって、評価結果は「-1」とした。
15～ 16	東京ビッグサイト・ホールA、B	0	改修・改築は当該施設の内部であり、仮設の高さは 1 階程度で既存施設よりも低いことから、景観を阻害することはないと予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
OV	選手村	0	新設の最大高さは 94.2mであり、景観形成特別地区の規制のかかる高さ(15m以上)である。景観形成基準(水辺の開放感が得られる配置や、水辺空間に開かれたオープンスペース、周辺との調和や連続性を確保した形態・意匠、色彩基準に適合した色彩など)にしたがって建設されることより、影響は低減され、景観を阻害することはないと予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
IBC/ MPC	東京ビッグサイト (IBC/MPC)	0	新設の最大高さは 21mであり、景観形成特別地区の規制のかかる高さ(15m以上)である。景観形成基準(水辺の開放感が得られる配置や、水辺空間に開かれたオープンスペース、周辺との調和や連続性を確保した形態・意匠、色彩基準に適合した色彩など)にしたがって建設されることより、影響は低減され、景観を阻害することはないと予測した。したがって、評価結果は「0」とした。

表 5-10-20 各会場の施設による文化財庭園等景観形成特別地区への景観阻害予測評価結果
(開催中:一次評価)

会場 No.	会場名	評価結果 (一次評価)	予測評価
1	オリンピックスタジアム(国立霞ヶ丘競技場) (新宿御苑景観形成特別地区に伴う景観誘導区域)	0	新設恒久施設であり、現況スタジアム(30m)よりも建て替え後(70m)の方が建物高さが高くなる。しかし、苑内の眺望地点からはほぼ視認されず、景観を阻害することはないと予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
2	東京体育館(新宿御苑景観形成特別地区に伴う景観誘導区域)	0	仮設のみであり、仮設と新宿御苑の間には既存施設や建築物があるため、景観を阻害することはないと予測した。したがって、評価結果は「0」とした。



- :眺望地点(図内番号)より見た場合、影響を与えられられる仮設
- :眺望地点(図内番号)より見た場合、影響を与えられられる恒久施設
- :新設と新宿御苑の間の既存施設
- :景観形成特別地区(高さ20m以上の建築物を対象に、色彩や広告の規制、形態・高さ・意匠を誘導する地域)

図 5-10-41 庭園内眺望に影響を与えられられる施設(新宿御苑)

背景地図: 2012 ZENRIN. CO., LTD. (Z12BC 第435号)

注) 図中の番号は、東京都景観計画(2011)で「保全対象庭園に係る眺望地点(庭園の作庭上、重要な視点場として設計された場所)として記載された地点である。

このうち会場に近い④～⑥の3地点で撮影を行った。



图 5-10-42 (1) 新宿御苑 眺望地点④



图 5-10-42 (2) 新宿御苑 眺望地点⑤



図 5-10-42 (3) 新宿御苑 眺望地点⑥

② ミティゲーション

実施するミティゲーションの内容は、表 5-10-21 に示すとおりである。

一次評価の結果をふまえ、景観形成特別地区の景観阻害の低減を目的として、仮設施設のための有明BMXコース、有明ベロドローム、有明体操競技場、お台場海浜公園、潮風公園については、水辺景観形成特別地区の景観形成基準（色彩、意匠など）に準じた施設とする。

また、2020 年までに、選手村のあるエリアを含め、都心部の面的な無電柱化を実施する（p5-10-127 参照）。

その他の会場は、一次評価の結果、周辺の視点場から眺望できる優れた眺望景観を阻害しないこと、また、景観形成特別地区の景観を阻害していないことから、現時点ではミティゲーションは想定していない。

なお、新設の施設である有明アリーナ、選手村、東京ビッグサイト（IBC/MPC）の設計・建設にあたっては、水辺景観形成特別地区の景観形成基準に加え、美しい景観形成をリードする自然共生型都市のシンボルとなるよう、自然や都市景観と調和したデザインとする。また、事業実施段階における計画の具体化に併せ、近景からの景観に着目し、圧迫感を抑制するようなデザインとするよう努める。

表 5-10-21 景観についてのミティゲーション（開催中）

会場No.	会場名	ミティゲーションの内容
9	有明BMXコース	仮設施設であり、規制の対象外であるが、水辺景観形成特別地区の景観形成基準（色彩、意匠など）に準じた施設とする。
10	有明ベロドローム	
11	有明体操競技場	
13	お台場海浜公園	
14	潮風公園	
0V	選手村	会場周辺の電線の地中化（無電柱化）を実施する。 施設の配置、公開空地の設置など、圧迫感を極力抑制する環境に配慮した施設計画とするよう努める。
その他評価対象とした会場		一次評価の結果、周辺の視点場から眺望できる優れた眺望景観を阻害しないこと、また景観形成特別地区の景観を阻害しないことから、現時点ではミティゲーションは想定していない。

③ 二次評価

(イ) 周辺の視点場から眺望できる優れた眺望景観の阻害の有無

一次評価の結果、各会場の施設は周辺の視点場から眺望できる優れた眺望景観を阻害しないことから、現時点ではミティゲーションを実施しないため、各会場の評価結果は一次評価と同様、いずれも「0」とした。

(ロ) 景観形成特別地区の景観を阻害しないこと

ミティゲーションの実施による二次評価を行った。評価の結果を表 5-10-22 に示す。

有明BMXコース、有明ベロドローム、有明体操競技場、お台場海浜公園、潮風公園については、水辺景観形成特別地区の景観阻害の低減を目的としたミティゲーションを実施することで、景観を阻害することはないと予測した。したがって、評価結果は「0」とした。

選手村については、会場周辺の電線の地中化等によって景観の改善が図られることから、評価結果は「+1」とした。

その他7会場については、一次評価の結果、景観形成特別地区の景観を阻害しないことから現時点ではミティゲーションは実施しない。したがって、評価結果は一次評価と同様、いずれも「0」とした。

表 5-10-22 各会場の施設による景観形成特別地区への景観阻害予測評価結果（開催中：二次評価）

会場 No.	会場名	評価結果 (二次評価)	予測評価
1	オリンピックスタジアム（国立霞ヶ丘競技場）	0	一次評価の結果、文化財庭園等景観形成特別地区の景観を阻害しないことから、現時点ではミティゲーションは想定していない。したがって、評価結果は一次評価と同様「0」とした。
2	東京体育館	0	
8	有明アリーナ	0	一次評価の結果、水辺景観形成特別地区の景観を阻害しないことから、現時点ではミティゲーションは想定していない。したがって、評価結果は一次評価と同様「0」とした。
9	有明BMXコース	0	水辺景観形成特別地区の景観形成基準（色彩、意匠など）に準拠した施設とすることで、景観を阻害することはないと予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
10	有明ベロドローム	0	
11	有明体操競技場	0	
12	有明テニスの森	0	一次評価の結果、水辺景観形成特別地区の景観を阻害しないことから、現時点ではミティゲーションは想定していない。したがって、評価結果は一次評価と同様「0」とした。
13	お台場海浜公園	0	水辺景観形成特別地区の景観形成基準（色彩、意匠など）に準拠した施設とすることで、景観を阻害することはないと予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
14	潮風公園	0	
15～16	東京ビッグサイト・ホールA、B	0	一次評価の結果、水辺景観形成特別地区の景観を阻害しないことから、現時点ではミティゲーションは想定していない。したがって、評価結果は一次評価と同様「0」とした。
OV	選手村	+1	一次評価の結果、水辺景観形成特別地区の景観を阻害しないこと、施設周辺の電線の地中化等によって景観の改善が図られることから、評価結果は「+1」とした。
IBC/MPC	東京ビッグサイト（IBC/MPC）	0	一次評価の結果、水辺景観形成特別地区の景観を阻害しないことから、現時点ではミティゲーションは想定していない。したがって、評価結果は一次評価と同様「0」とした。

2) 開催後（後利用による影響）

① 一次評価

(イ) 周辺の視点場から眺望できる優れた眺望景観の阻害の有無

後利用による、周辺の視点場から眺望できる優れた眺望景観の阻害の有無についての予測評価を行った。一次評価の結果を表 5-10-23 (p5-10-124) に示す。

周辺の視点場より、オリンピックスタジアム(国立霞ヶ丘競技場)、東京体育館、国立代々木競技場、お台場海浜公園、海の森クロスカンントリーコース、海の森水上競技場、若洲オリンピックマリーナ、選手村、東京ビッグサイト(IBC/MPC)が視認されるが、いずれも優れた眺望景観を阻害することはないと予測した。また、有明BMXコース、有明ベロドローム、有明体操競技場の3会場については仮設であり、開催後は撤去されるため、景観を阻害することはない。

したがって、各会場の評価結果は、いずれも「0」とした。

表 5-10-23 視点場から眺望できる優れた眺望景観の阻害の有無についての評価
(開催後：一次評価)

会場 No.	会場名	評価結果 (一次評価)	予測評価
1	オリンピックスタジアム(国立霞ヶ丘競技場)	0	新宿ビル群より、オリンピックスタジアムが視認される。後利用での改修・改築はないことから、眺望景観を特に阻害することはないと予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
2	東京体育館	0	新宿ビル群より既存施設の屋根が視認される。仮設施設は撤去されることから、眺望景観を阻害することはないと予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
3	国立代々木競技場	0	新宿ビル群、恵比寿ガーデンプレイスより既存施設の屋根が視認される。仮設施設は撤去されること、後利用での改修・改築はないことから、眺望景観を阻害することはないと予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
9	有明BMXコース	0	カレッタ汐留、晴海客船ターミナルから視認される。仮設施設は撤去されることから、眺望景観を阻害することはないと予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
10	有明ベロドローム	0	カレッタ汐留、晴海客船ターミナルから視認される。仮設施設は撤去されることから、眺望景観を阻害することはないと予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
11	有明体操競技場	0	カレッタ汐留、晴海客船ターミナルから視認される。仮設施設は撤去されることから、眺望景観を阻害することはないと予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
13	お台場海浜公園	0	お台場海浜公園展望デッキ、デックス東京ビーチ、晴海ふ頭公園より視認される。仮設施設は撤去されることから、眺望景観を阻害することはないと予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
18	海の森クロスカン트리コース	0	東京ゲートブリッジから視認される。仮設施設は撤去されることから、景観を特に阻害することはないと予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
19	海の森水上競技場	0	東京ゲートブリッジから視認される。仮設施設は撤去されることから、景観を阻害することはないと予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
21	若洲オリンピックマリーナ	0	葛西臨海公園から視認される。視点場からの視対象は海であること、仮設手前に既存の公園施設等が見えることから、景観を阻害することはないと予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
OV	選手村	0	カレッタ汐留、浜離宮恩賜庭園、日の出桟橋より視認される。選手村は景観計画における景観形成基準に従って建設されること、カレッタ汐留、浜離宮恩賜庭園からの眺望は手前に既存の建物群があることから、景観を特に阻害することはないと予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
IBC /MPC	東京ビッグサイト (IBC/MPC)	0	水の広場公園、有明西ふ頭公園より視認される。新設される施設であるMPCは景観計画における景観形成基準に従って建設されること、建設予定地手前に有明西ふ頭公園の樹木があるため、施設の上部しか視認できないことから、景観を阻害することはないと予測した。したがって、評価結果は「0」とした。

(ロ) 景観形成特別地区の景観を阻害しないこと

水辺景観形成特別地区に該当した 11 会場、文化財庭園等景観形成特別地区（景観誘導区域のみ）に該当した 2 会場について、後利用による景観形成特別地区の景観阻害の有無について予測評価を行った。

いずれの会場の施設についても、景観形成特別地区の景観を阻害することはないと予測した（表 5-10-24、表 5-10-25）。

したがって、各会場の評価結果は、いずれも「0」とした。

表 5-10-24 各会場の施設による水辺景観形成特別地区への景観阻害予測評価結果
（開催後：一次評価）

会場 No.	会場名	評価結果 (一次評価)	予測評価
8	有明アリーナ	0	後利用での改修・改築はないこと、仮設は撤去されることから、景観を阻害することはないと予測した。 したがって、評価結果は「0」とした。
9	有明BMXコース	0	仮設は撤去されることから、景観を阻害することはないと予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
10	有明ベロドローム	0	仮設は撤去されることから、景観を阻害することはないと予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
11	有明体操競技場	0	仮設は撤去されることから、景観を阻害することはないと予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
12	有明テニスの森	0	後利用での改修・改築はないこと、仮設は撤去されることから、景観を阻害することはないと予測した。 したがって、評価結果は「0」とした。
13	お台場海浜公園	0	仮設は撤去されることから、景観を阻害することはないと予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
14	潮風公園	0	仮設は撤去されることから、景観を阻害することはないと予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
15～ 16	東京ビッグサイト・ホールA、B	0	後利用での改修・改築はないこと、仮設は撤去されることから、景観を阻害することはないと予測した。 したがって、評価結果は「0」とした。
OV	選手村	0	後利用の改修・改修においても、景観形成基準に則った施設とするため、影響は低減され、景観を阻害することはないと予測した。 したがって、評価結果は「0」とした。
IBC/ MPC	東京ビッグサイト (IBC/MPC)	0	後利用の改修・改修においても、景観形成基準に則った施設とするため、影響は低減され、景観を阻害することはないと予測した。 したがって、評価結果は「0」とした。

表 5-10-25 各会場の施設による文化財庭園等景観形成特別地区への景観阻害予測評価結果
(開催後：一次評価)

会場 No.	会場名	評価結果 (一次評価)	予測評価
1	オリンピックスタジアム（国立霞ヶ丘競技場）（新宿御苑景観形成特別地区に伴う景観誘導区域）	0	後利用での改修・改築はないこと、仮設は撤去されることから、景観を阻害することはないと予測した。したがって、評価結果は「0」とした。
2	東京体育館（新宿御苑景観形成特別地区に伴う景観誘導区域）	0	仮設は撤去されることから、景観を阻害することはないと予測した。したがって、評価結果は「0」とした。

② ミティゲーション

景観形成特別地区に該当する選手村周辺のエリアでは、2020 年までに、都心部の面的な無電柱化を実施する（p5-10-127 参照）。その他の会場については、一次評価の結果、後利用による周辺の視点場からの眺望景観の阻害及び、景観形成特別地区の景観の阻害はないことから、現時点ではミティゲーションは想定していない。

③ 二次評価

(イ) 周辺の視点場から眺望できる優れた眺望景観の阻害の有無

一次評価の結果、各会場の施設は周辺の視点場から眺望できる優れた眺望景観を阻害しないことから、現時点ではミティゲーションは想定していない。

したがって、各会場の評価結果は一次評価と同様、いずれも「0」とした。

(ロ) 景観形成特別地区の景観を阻害しないこと

ミティゲーションの実施による二次評価を行った結果、選手村については、会場周辺の電線の地中化等によって景観の改善が図られることから、開催中と同様に評価結果は「+1」とした。

その他の会場については、一次評価の結果、後利用による影響はいずれの施設においても、景観形成特別地区の景観を阻害しないことから、現時点ではミティゲーションは想定しておらず、一次評価と同様、いずれも「0」とした。

「2020年の東京～大震災を乗り越え、日本の再生を牽引する～」(東京都、2011)

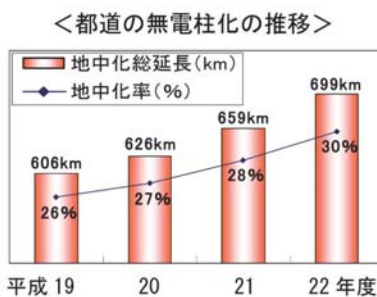
○無電柱化の推進

【これまでの取り組み】

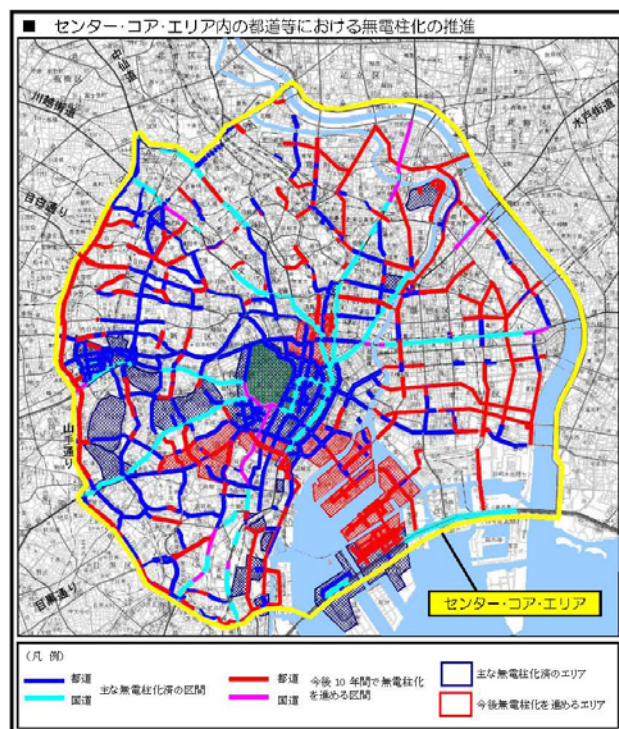
- 良好な都市景観の創出、安全で快適な歩行空間の確保、都市防災機能の強化のために都道の無電柱化および信号機の地下線化を推進し、センター・コア・エリア内は地中化率が、67%（のべ391km）に向上した。
- 多摩地域及び周辺区部は緊急輸送道路等、308kmが完了した。
- 区市町村に対し、技術的支援を実施するとともに、平成20年度より財政支援を実施し、面的な無電柱化を促進してきた。

【2020年の東京の姿】

- 水辺沿いに連続した魅力的な空間を形成するため、船上からの眺望や上空からのアプローチを意識した統一感のある景観形成を図る。
- センター・コア・エリア内の都道の無電柱化を完了させる。
- 多摩地域及び周辺部の都道の無電柱化の整備延長を2010年比で約2倍(約600km)に拡大する。



(出典：2020年の東京（東京都、2011）)



(出典：10年後の東京（東京都、2006）)

※有明アリーナから有明テニスの森付近のエリアについては、無電柱化済（2012年現在）。

(4) 評価結果の総括

景観(優れた眺望又は景観の阻害)の一次評価及び二次評価結果をとりまとめると下表のとおりとなり、二次評価の結果、開催中・開催後とも、選手村で「+1」、その他評価対象としたすべての会場で「0」となる。

表 5-10-26 景観の評価結果総括表(優れた眺望又は景観の阻害)

No.	会場 名称	評価点(一次)						評価点(二次)					
		開催前		開催中		開催後		開催前		開催中		開催後	
		工事 影響	招致等 の影響	存在 影響	競技の 影響	工事 影響	後利用 の影響	工事 影響	招致等 の影響	存在 影響	競技の 影響	工事 影響	後利用 の影響
1	オリンピックスタジアム(国立霞ヶ丘競技場)			0			0			0			0
2	東京体育館			0			0			0			0
3	国立代々木競技場			0			0			0			0
4	日本武道館			0			0			0			0
5	皇居外苑			0			0			0			0
6	東京国際フォーラム			0			0			0			0
7	国技館			0			0			0			0
8	有明アリーナ			0			0			0			0
9	有明BMXコース			-1			0			0			0
10	有明ベロドローム			-1			0			0			0
11	有明体操競技場			-1			0			0			0
12	有明テニスの森			0			0			0			0
13	お台場海浜公園			-1			0			0			0
14	潮風公園			-1			0			0			0
15~16	東京ビッグサイト・ホールA・B			0			0			0			0
17	大井ホッケー競技場			0			0			0			0
18	海の森クロスカントリーコース			0			0			0			0
19	海の森水上競技場			0			0			0			0
20	海の森マウンテンバイクコース			0			0			0			0
21	若洲オリンピックマリーナ			0			0			0			0
22	葛西臨海公園			0			0			0			0
23~34	夢の島ユース・プラザ・アリーナA・B			0			0			0			0
25	夢の島公園			0			0			0			0
26	夢の島競技場			0			0			0			0
27~28	オリンピックアクアティクスセンター、 ウォーターポロアリーナ			0			0			0			0
29	武蔵野の森総合スポーツ施設			-			-			-			-
30	東京スタジアム			-			-			-			-
31	武蔵野の森公園			-			-			-			-
32	陸上自衛隊朝霞訓練場			-			-			-			-
33	霞ヶ関CC			-			-			-			-
32	札幌ドーム			-			-			-			-
33	宮城スタジアム			-			-			-			-
34	埼玉スタジアム2002			-			-			-			-
35	横浜国際総合競技場			-			-			-			-
OV	選手村			0			0			+1			+1
IBC/MPC	東京ビッグサイト(IBC/MPC)			0			0			0			0

※会場No.は、表 1-3-37 (p1-85~1-86) に示す会場No.を表す。

※評価点の目安は以下のとおりである。

+2: 大きなプラスの影響

+1: ある程度のプラスの影響

0: 中立

-1: ある程度のマイナスの影響

-2: 大きなマイナスの影響

—: 予測評価の検討において対象外とした影響

■: 網掛けは非該当項目のため対象外とした影響